

(別紙)

新市建設計画の構成(案)

項目	内容
第1章 序論	
第1節 合併の必要性和効果	合併が必要となった背景と合併することによる効果について整理します。
第2節 計画の策定方針	計画策定の趣旨、構成、期間、その他の策定方針について示します。
第2章 現状と課題	
第1節 地理的条件	1市2町の地勢・歴史的な背景とともに、社会・経済指標の推移を把握し、地域の現状と課題について分析します。
第2節 1市2町のなりたち	
第3節 人口・世帯	
第4節 産業	
第5節 生活基盤	
第6節 圏域構造	
第7節 地域の課題	
第3章 主要指標の見通し	
第1節 人口	合併後の新市における人口・世帯の推移について推計します。
第2節 世帯	
第4章 新市建設の基本方針	
第1節 新市建設の基本理念	地域の課題等を踏まえ、新市建設の基本理念を示します。
第2節 新市の将来像	新市建設の基本理念のもとで、目指すべき新市の将来像を示します。
第3節 新市建設の基本方針	将来像実現に向けて、新市建設の基本目標、ゾーン別の整備方針、ネットワークの形成方針について示します。
第5章 新市の施策	
	新市建設の基本目標に基づいて、施策体系、主要事業を示します。
第6章 新市における県事業の推進	
第1節 県の役割	新市建設における県の役割、推進すべき県事業について示します。
第2節 新市における県事業	
第7章 公共的施設の適正配置と整備	
	公共的施設の適正配置と整備の考え方について示します。
第8章 財政計画	
第1節 歳入	普通会計ベースで性質別に主要費目の見込み額を示します。
第2節 歳出	

新市建設計画の構成に係る先進地域の事例

さぬき市	東かがわ市	丸亀市・綾歌町・飯山町合併協議会
<p>1 はじめに (1)合併の必要性 (2)計画策定の方針</p> <p>2 新市の概況 (1)位置・地勢 (2)面積 (3)人口・世帯</p> <p>3 主要指標の見通し (1)人口 (2)世帯 (3)就業人口</p> <p>4 新市建設の基本方針 (1)新市の将来像 (2)新市建設の基本方針 (3)地域別整備の方針</p> <p>5 新市の施策 (1)施策の体系 (2)施策の方針 健全な心身と思いを育む健康・福祉のまちづくり 豊かな自然環境を育み活かすまちづくり 地域の連携・交流を推進する快適都市基盤のあるまちづくり 安全で快適な生活環境を育むまちづくり 様々な産業が育つ創造的なまちづくり 主体性・創造性・生きがいを育む文化・教育のまちづくり 市民参加と連携・交流のまちづくり 新たな豊かさ・高度な利便性を増幅する情報化のまちづくり</p> <p>6 新市における香川県事業 (1)香川県の役割 (2)新市における香川県事業</p> <p>7 公共施設の統合整備</p> <p>8 財政計画</p>	<p>1 序論 (1)合併の必要性 (2)合併に向けての留意点 (3)計画の策定方針</p> <p>2 新市の概況 (1)新市の概況 (2)広域圏における位置付け (3)地域の特性と課題</p> <p>3 主要指標の見通し (1)人口 (2)世帯数 (3)就業人口</p> <p>4 新市建設の基本方針 (1)新市の将来像 (2)新市建設の基本方針 (3)新市の都市構造</p> <p>5 新市の主要施策 (1)個性とうるおいのあるまち (2)すべての人にとって利便性の高いまち (3)いつまでも暮らせる安全・安心なまち (4)ともに支えあう共生のまち (5)人をはぐくみ、人を大切にすまち (6)魅力・活力とにぎわいのあるまち (7)ともにつくる連携・交流のまち</p> <p>6 新市における香川県事業の推進</p> <p>7 公共的施設の統合整備</p> <p>8 財政計画</p>	<p>1 序論 (1)合併の必要性 (2)計画策定の方針</p> <p>2 新市の概況 (1)位置・地勢 (2)気候 (3)面積 (4)歴史 (5)人口・年齢構成・世帯・産業別人口 (6)広域圏における位置づけ (7)新市の特徴と課題</p> <p>3 新市建設の基本方針 (1)新市建設の基本理念 (2)新市の将来像 (3)主要指標の見通し (4)新市の都市構造 (5)新市建設の基本方針</p> <p>4 新市建設の施策 (1)施策体系 (2)主要な施策の概要 自然との共生 - 多様な自然を尊重し未来に伝えるまちづくり - 生活環境の整備 - もう一步便利で快適な生活をめざすまちづくり - 産業の振興 - 多様な産業がいきいきと発展するまちづくり - 教育・文化の振興 - 自分と郷土に誇りを持った人材を育てるまちづくり - 健康・福祉・安心の確保 - みんなが安心して暮らせるまちづくり - 行財政の改革 - 厳しい改革に積極的に取り組むまちづくり - コミュニティの活性化 - 交流とにぎわいの中で人を大切にすまちづくり -</p> <p>5 公共施設の統合整備</p> <p>6 新市における香川県事業の推進</p> <p>7 財政計画</p>

新市まちづくりのための住民アンケート調査
結果報告書

平成16年6月

観音寺市・大野原町・豊浜町合併協議会

- 目 次 -

	頁
住民アンケート調査の概要	
() 住民アンケート調査実施概要	1
() 住民アンケート調査配布回収結果概要	2
住民アンケート調査結果	
問 1 性別	4
問 2 年齢	5
問 3 居住地区	6
問 4 日常生活の行動範囲	7
ア) 就業地・通学先	9
イ) 日用品や食料品の買物先	12
ウ) しゃれた物や高価な物の買物	15
エ) 食事会・レストラン等での飲食	18
オ) レクリエーション、スポーツ活動	21
カ) 音楽、映画、美術鑑賞等	24
キ) 病院、医院、診療所等の利用	27
問 5 合併する場合、期待すること	30
問 6 合併する場合、不安に思うこと	37
問 7 合併する場合、将来的になってほしいまち	44
問 8 合併する場合、期待する施策	52

住民アンケート調査の概要

() 住民アンケート調査実施概要

1 調査目的

1市2町の合併に関する協議を進めるうえで、住民の意識を把握することは重要です。この住民アンケート調査は、住民の日常生活や行動の実態、合併の効果と課題及び行政サービスに対する要望など住民の意識を把握し、新市のまちづくりの基礎資料とする為に実施した。

2 調査対象

- ・平成15年1月1日現在、住民基本台帳による(世帯、対象者)
- ・昭和60年4月1日以前に生まれた方(18歳以上の個人全数)

3 配布・回収方法

配布は

- ・1市2町の世帯を単位とした。
- ・世帯主宛の封書に対象人数分の調査票、返信用封筒を同封した。
- ・各市町で実施した。(宛名シール等発送準備含む)

回収は、世帯単位に対象人数分を料金受取人払郵便にて回収した。

4 調査時期

(1) 調査票発送時期：平成15年2月(郵送及び広報発送時)

観音寺市：2月3日、大野原町：2月3日、豊浜町：2月5日

(2) 調査提出締切時期：平成15年2月28日(実質締切3月15日)

5 集計分析

(1) 第1次集計：問1～問8の単純集計

(2) 第2次集計：クロス集計、自由意見欄の集計分析

注1) 各選択肢の割合は(%)は、各選択肢に対する選択数を有効回答枚数20,478で除して得られた数値を百分比にし、小数点第2位を四捨五入(表によっては切捨)して表示した。

例：回答数470の選択肢 $470 \div 20,478 = 2.2951\% \quad 2.3\%$

この結果、各選択肢の割合を合計したものと、合計欄または小計欄の割合の値が一致しない場合がある。

注2) 複数回答の設問(問5から問8)は、「選択肢の中から3つに をつける」など複数回答を認めているため、選択肢の割合の合計は100%を超える。

6 調査票及び設問内容

(1) 調査のお願い及び記載上の注意

(2) アンケート調査票、回答票

属性調査：問1～問3

日常生活の主たる行動範囲：問4

1市2町が合併する場合の期待：問5

1市2町が合併する場合の不安：問6

1市2町が合併する場合の新市の将来像：問7

1市2町が合併する場合の新市の施策：問8

() 住民アンケート調査配布回収結果概要

1 住民アンケート調査対象者

市町名	登録数 (H15.1.1 現在)		調査対象者 (住民基本台帳 H15.1.1 現在)			
	世帯数(戸)	人口(人) A	世帯数(戸)	割合(%)	対象者数(人)	割合(%)
観音寺市	15,740	45,155	15,740	70.54	37,232	66.74
大野原町	3,566	13,173	3,566	15.98	10,928	19.59
豊浜町	3,007	9,128	3,007	13.48	7,627	13.67
合計	22,313	67,456	22,313	100.00	55,787	100.00

- ・登録数 平成 15 年 1 月 1 日現在、1 市 2 町の住民基本台帳に登録されている方
- ・調査対象者 平成 15 年 1 月 1 日現在、1 市 2 町の住民基本台帳に登録されている方
昭和 60 年 4 月 1 日現在以前に生まれた方 (18 歳以上の全数)

確定調査対象者：宛先不在及び死亡者などを除いた数

市町名	確定世帯数		確定調査対象者数(人) B		
	世帯数(戸)	割合(%)	確定対象数	割合(%)	B / A (%)
観音寺市	15,555	70.33	36,941	66.65	81.81
大野原町	3,565	16.12	10,898	19.66	82.73
豊浜町	2,998	13.55	7,590	13.69	83.15
合計	22,118	100.00	55,429	100.00	82.17

2 住民アンケート調査の回収状況(確定)

市町名	確定調査対象者(人)	回収枚数(枚)	回収率(%)
観音寺市	36,941	12,381	33.52
大野原町	10,898	5,182	47.55
豊浜町	7,590	2,915	38.41
合計	55,429	20,478	36.94

住民アンケート調査の市町地区別回収状況〔市町()の数は、地区不明数〕

市 町 名 (地区別)	確定調査対象者 (人)	回収枚数 (枚)	回収率 (%)
観 音 寺 市	36,941	12,381(2)	33.52
1 観音寺地区	11,657	4,533	38.89
2 高室地区	3,417	1,105	32.34
3 常磐地区	5,367	1,591	29.64
4 柞田地区	6,209	1,856	29.89
5 木之郷地区	995	317	31.86
6 豊田地区	3,451	1,156	33.50
7 粟井地区	1,725	544	31.54
8 一ノ谷地区	3,281	1,127	34.35
9 伊吹地区	839	150	17.88
大 野 原 町	10,898	5,182(4)	47.55
10 大野原地区	6,986	3,322	47.55
11 五郷地区	909	474	52.15
12 萩原地区	1,666	775	46.52
13 紀伊地区	1,337	607	45.40
豊 浜 町	7,590	2,915	38.41
14 姫浜地区	2,147	850	39.59
15 和田浜地区	1,882	684	36.34
16 和田地区	2,406	914	37.99
17 箕浦地区	1,155	467	40.43
合 計	55,429	20,478	36.94

住民アンケート調査結果

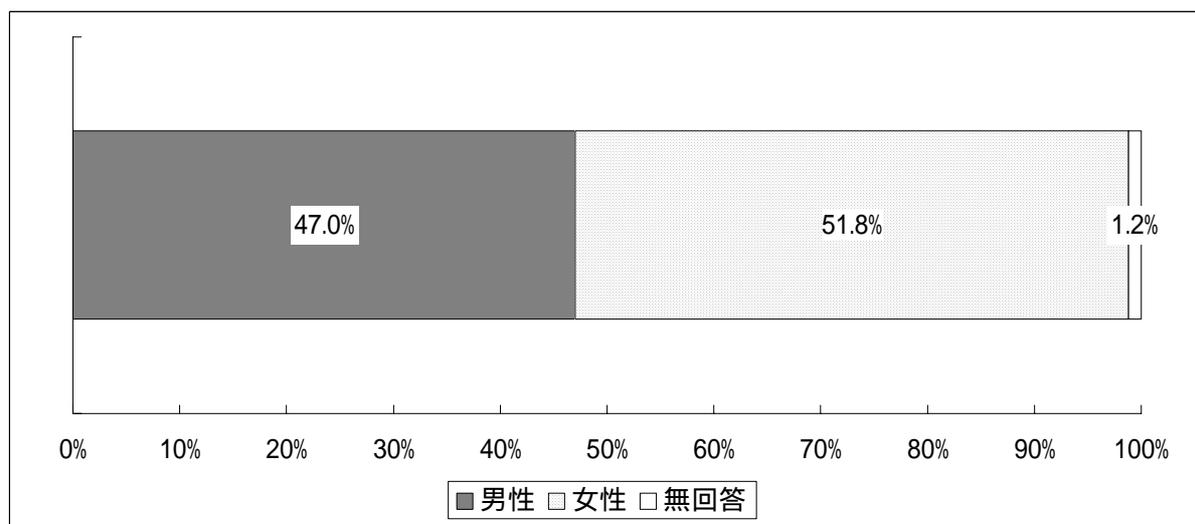
問1 性別

アンケート回答者の性別は、男性 47.0%、女性 51.8%である。

問1 性別

調査数	男性	女性	無回答
20,478	9,630	10,601	247

調査数	男性	女性	無回答
100.0%	47.0%	51.8%	1.2%



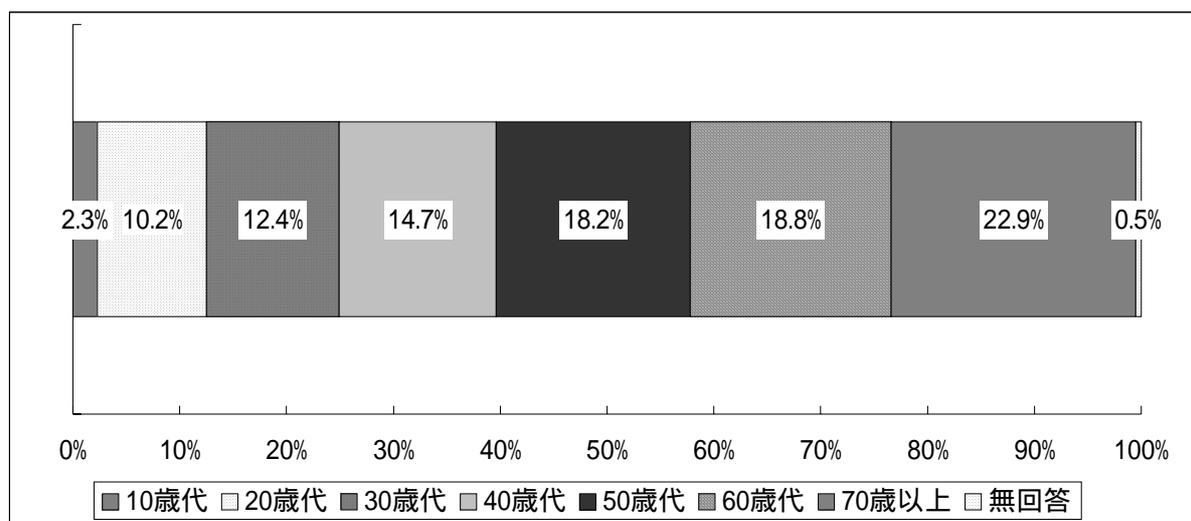
問2 年齢

年齢別では70歳以上が最も多く22.9%、次いで60歳代が18.8%、50歳代が18.2%と、比較的高齢の人の割合が多くなっている。

問2 年齢

調査数	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
20,478	475	2,088	2,543	3,006	3,723	3,846	4,696	101

調査数	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
100.0%	2.3%	10.2%	12.4%	14.7%	18.2%	18.8%	22.9%	0.5%



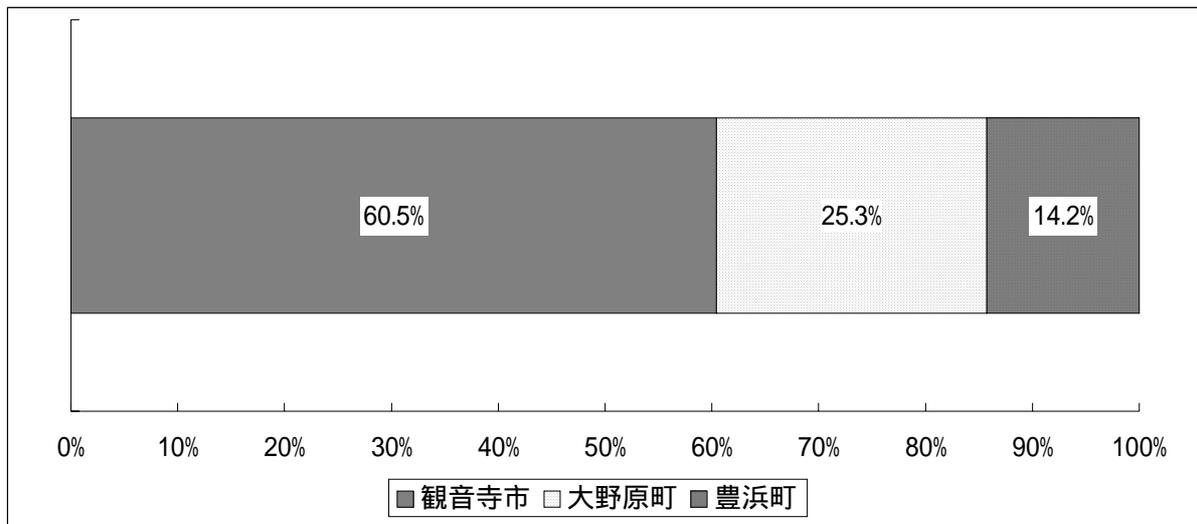
問3 居住地区

回答者の居住地区は、観音寺市が60.5%、大野原町25.3%、豊浜町14.2%となっている。
これを地区別に見ると、観音寺市観音寺地区が22.1%と最も多くなっている。

問3 居住地区

調査数	観音寺市	観音寺地区	高室地区	常盤地区	柞田地区	木之郷地区	豊田地区	粟井地区	一ノ谷地区	伊吹地区	観音寺市以下不明
20,478	12,381	4,533	1,105	1,591	1,856	317	1,156	544	1,127	150	2
大野原町	大野原地区	五郷地区	萩原地区	紀伊地区	大野原町以下不明	豊浜町	姫浜地区	和田浜地区	和田地区	箕浦地区	豊浜町以下不明
5,182	3,322	474	775	607	4	2,915	850	684	914	467	0

調査数	観音寺市	観音寺地区	高室地区	常盤地区	柞田地区	木之郷地区	豊田地区	粟井地区	一ノ谷地区	伊吹地区	観音寺市以下不明
100.0%	60.5%	22.1%	5.4%	7.8%	9.1%	1.5%	5.6%	2.7%	5.5%	0.7%	0.0%
大野原町	大野原地区	五郷地区	萩原地区	紀伊地区	大野原町以下不明	豊浜町	姫浜地区	和田浜地区	和田地区	箕浦地区	豊浜町以下不明
25.3%	16.2%	2.3%	3.8%	3.0%	0.0%	14.2%	4.2%	3.3%	4.5%	2.3%	0.0%



問4 日常生活の行動範囲

日常生活についての主たる行動範囲はどこですか。
主たる市町名を1つお選びください(該当しない項目がある場合は、記入しなくてもかまいません)。

回答者の生活行動範囲を聞いたところ、「ア．就業地・通学先」では観音寺市の32.6%を始めとして1市2町が50.3%を占める。

また「イ．日用品や食料品の買い物」は1市2町が86.2%であるが、「ウ．しゃれた物や高価な物の買い物」は高松市29.4%、1市2町28.0%などとなっており、非日用品の買い物については都市部への流出が見られる。

「エ．食事会、レストラン等での飲食」については59.8%が1市2町で行うと回答し、「オ．レクリエーション、スポーツ活動」も42.0%が1市2町で行うという回答が最も多い。

「カ．音楽、映画、美術鑑賞等」は坂出市・宇多津町が25.4%と最も多い。

「キ．病院、医院、診療所等の利用」は観音寺市44.1%、豊浜町28.3%など回答者の84.6%が1市2町で利用していると回答している。

問4 日常生活の行動範囲

	調査数	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町
問4ア就業地・通学先	20,478	6,682	220	2,111	359	1,519	132	300	94
問4イ日用品や食料品の買い物	20,478	12,497	116	2,278	174	2,890	18	35	37
問4ウしゃれた物や高価な物の買い物	20,478	5,361	14	173	19	206	4	22	4
問4エ食事会、レストラン等での飲食	20,478	11,313	20	578	48	362	14	40	18
問4オレクリエーション、スポーツ活動	20,478	6,147	73	1,571	86	872	163	186	39
問4カ音楽、映画、美術鑑賞等	20,478	2,210	3	197	9	146	3	6	1
問4キ病院、医院、診療所等の利用	20,478	9,022	166	2,489	193	5,789	31	126	36
	三野町	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答
問4ア就業地・通学先	79	280	402	245	175	463	473	326	6,618
問4イ日用品や食料品の買い物	9	11	33	68	45	248	173	96	1,750
問4ウしゃれた物や高価な物の買い物	1	5	58	372	1,093	6,028	1,079	494	5,545
問4エ食事会、レストラン等での飲食	3	38	157	726	756	1,042	730	166	4,467
問4オレクリエーション、スポーツ活動	25	392	183	240	399	667	199	350	8,886
問4カ音楽、映画、美術鑑賞等	0	23	88	357	5,200	2,937	65	288	8,945
問4キ病院、医院、診療所等の利用	5	38	185	145	62	298	105	98	1,690

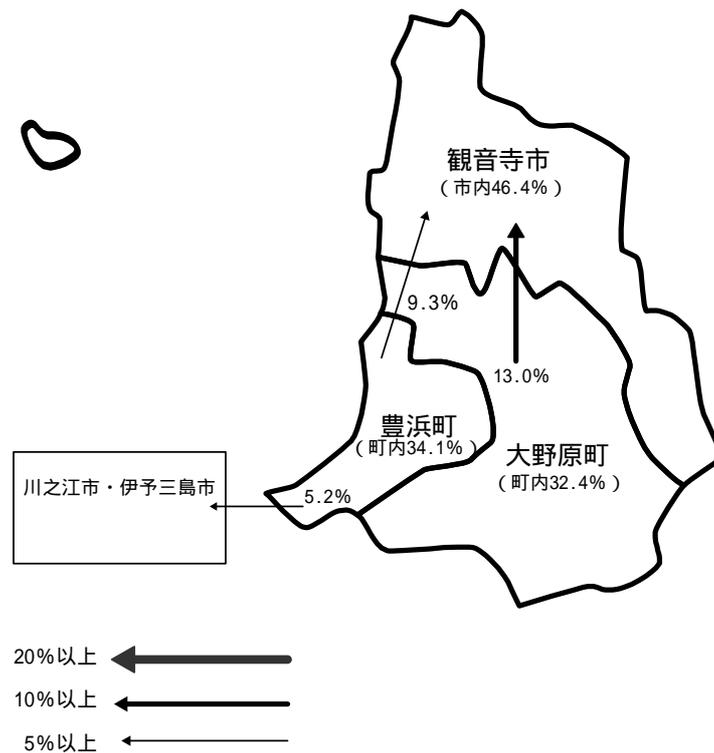
	調査数	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町
問4ア就業地・通学先	100.0%	32.6%	1.1%	10.3%	1.8%	7.4%	0.6%	1.5%	0.5%
問4イ日用品や食料品の買い物	100.0%	61.0%	0.6%	11.1%	0.8%	14.1%	0.1%	0.2%	0.2%
問4ウしゃれた物や高価な物の買い物	100.0%	26.2%	0.1%	0.8%	0.1%	1.0%	0.0%	0.1%	0.0%
問4エ食事会、レストラン等での飲食	100.0%	55.2%	0.1%	2.8%	0.2%	1.8%	0.1%	0.2%	0.1%
問4オレクリエーション、スポーツ活動	100.0%	30.0%	0.4%	7.7%	0.4%	4.3%	0.8%	0.9%	0.2%
問4カ音楽、映画、美術鑑賞等	100.0%	10.8%	0.0%	1.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%
問4キ病院、医院、診療所等の利用	100.0%	44.1%	0.8%	12.2%	0.9%	28.3%	0.2%	0.6%	0.2%
	三野町	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答
問4ア就業地・通学先	0.4%	1.4%	2.0%	1.2%	0.9%	2.3%	2.3%	1.6%	32.3%
問4イ日用品や食料品の買い物	0.0%	0.1%	0.2%	0.3%	0.2%	1.2%	0.8%	0.5%	8.5%
問4ウしゃれた物や高価な物の買い物	0.0%	0.0%	0.3%	1.8%	5.3%	29.4%	5.3%	2.4%	27.1%
問4エ食事会、レストラン等での飲食	0.0%	0.2%	0.8%	3.5%	3.7%	5.1%	3.6%	0.8%	21.8%
問4オレクリエーション、スポーツ活動	0.1%	1.9%	0.9%	1.2%	1.9%	3.3%	1.0%	1.7%	43.4%
問4カ音楽、映画、美術鑑賞等	0.0%	0.1%	0.4%	1.7%	25.4%	14.3%	0.3%	1.4%	43.7%
問4キ病院、医院、診療所等の利用	0.0%	0.2%	0.9%	0.7%	0.3%	1.5%	0.5%	0.5%	8.3%

ア) 就業地・通学先

「就業地・通学先」について居住市町別に見ると観音寺市の46.4%、豊浜町の34.1%をはじめ1市2町いずれも居住地内へ就業・通学している人が最も多い。

年齢別に見るといずれの世代も観音寺市の割合が最も高いが、特に10歳代では42.1%と高く、通学先が観音寺市に多いことがうかがえる。ついで50歳代42.4%、40歳代41.8%となっている。

図 就業地・通学先



	1位		2位		3位	
観音寺市	観音寺市	46.4%	大野原町	2.6%	豊浜町	2.3%
大野原町	大野原町	32.4%	観音寺市	13.0%	豊浜町	4.7%
豊浜町	豊浜町	34.1%	観音寺市	9.3%	川之江市 伊予三島市	5.2%

問4 ア. 就業地・通学先（居住市町別）

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
観音寺市計	5,740	147	319	263	282	99	201	72	63
大野原町計	672	52	1,680	70	242	17	62	14	13
豊浜町計	270	21	112	26	995	16	37	8	3
全体	6,682	220	2,111	359	1,519	132	300	94	79
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
観音寺市計	177	256	176	111	266	173	198	3,838	12,381
大野原町計	71	108	42	39	153	148	73	1,726	5,182
豊浜町計	32	38	27	25	44	152	55	1,054	2,915
全体	280	402	245	175	463	473	326	6,618	20,478

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
観音寺市計	46.4%	1.2%	2.6%	2.1%	2.3%	0.8%	1.6%	0.6%	0.5%
大野原町計	13.0%	1.0%	32.4%	1.4%	4.7%	0.3%	1.2%	0.3%	0.3%
豊浜町計	9.3%	0.7%	3.8%	0.9%	34.1%	0.5%	1.3%	0.3%	0.1%
全体	32.6%	1.1%	10.3%	1.8%	7.4%	0.6%	1.5%	0.5%	0.4%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
観音寺市計	1.4%	2.1%	1.4%	0.9%	2.1%	1.4%	1.6%	31.0%	100.0%
大野原町計	1.4%	2.1%	0.8%	0.8%	3.0%	2.9%	1.4%	33.3%	100.0%
豊浜町計	1.1%	1.3%	0.9%	0.9%	1.5%	5.2%	1.9%	36.2%	100.0%
全体	1.4%	2.0%	1.2%	0.9%	2.3%	2.3%	1.6%	32.3%	100.0%

問4 ア. 就業地・通学先（年齢別）

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
10歳代	200	4	35	19	14		48		
20歳代	663	33	192	57	198	29	64	13	22
30歳代	917	46	274	86	259	32	67	25	21
40歳代	1,256	57	413	86	295	31	51	24	16
50歳代	1,579	48	470	70	345	22	51	17	15
60歳代	1,186	25	417	26	211	9	15	9	5
70歳以上	852	7	296	15	194	8	3	6	
不明	29		14		3	1	1		
全体	6,682	220	2,111	359	1,519	132	300	94	79
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
10歳代	23	27	15	10	20	6	29	25	475
20歳代	52	92	55	42	106	89	120	261	2,088
30歳代	70	87	59	34	78	104	31	353	2,543
40歳代	63	102	55	36	88	110	40	283	3,006
50歳代	60	75	51	38	103	117	48	614	3,723
60歳代	9	15	9	15	45	35	33	1,782	3,846
70歳以上	2	2	1		22	9	25	3,254	4,696
不明	1	2			1	3		46	101
全体	280	402	245	175	463	473	326	6,618	20,478

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
10歳代	42.1%	0.8%	7.4%	4.0%	2.9%	0.0%	10.1%	0.0%	0.0%
20歳代	31.8%	1.6%	9.2%	2.7%	9.5%	1.4%	3.1%	0.6%	1.1%
30歳代	36.1%	1.8%	10.8%	3.4%	10.2%	1.3%	2.6%	1.0%	0.8%
40歳代	41.8%	1.9%	13.7%	2.9%	9.8%	1.0%	1.7%	0.8%	0.5%
50歳代	42.4%	1.3%	12.6%	1.9%	9.3%	0.6%	1.4%	0.5%	0.4%
60歳代	30.8%	0.7%	10.8%	0.7%	5.5%	0.2%	0.4%	0.2%	0.1%
70歳以上	18.1%	0.1%	6.3%	0.3%	4.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%
不明	28.7%	0.0%	13.9%	0.0%	3.0%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%
全体	32.6%	1.1%	10.3%	1.8%	7.4%	0.6%	1.5%	0.5%	0.4%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
10歳代	4.8%	5.7%	3.2%	2.1%	4.2%	1.3%	6.1%	5.3%	100.0%
20歳代	2.5%	4.4%	2.6%	2.0%	5.1%	4.3%	5.7%	12.5%	100.0%
30歳代	2.8%	3.4%	2.3%	1.3%	3.1%	4.1%	1.2%	13.9%	100.0%
40歳代	2.1%	3.4%	1.8%	1.2%	2.9%	3.7%	1.3%	9.4%	100.0%
50歳代	1.6%	2.0%	1.4%	1.0%	2.8%	3.1%	1.3%	16.5%	100.0%
60歳代	0.2%	0.4%	0.2%	0.4%	1.2%	0.9%	0.9%	46.3%	100.0%
70歳以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.2%	0.5%	69.3%	100.0%
不明	1.0%	2.0%	0.0%	0.0%	1.0%	3.0%	0.0%	45.5%	100.0%
全体	1.4%	2.0%	1.2%	0.9%	2.3%	2.3%	1.6%	32.3%	100.0%

問4 ア. 就業地・通学先（性別）

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
男性	3,139	112	1,026	198	676	81	150	52	53
女性	3,480	107	1,064	160	834	49	150	42	26
不明	63	1	21	1	9	2			
全体	6,682	220	2,111	359	1,519	132	300	94	79
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
男性	220	279	180	122	341	380	200	2,421	9,630
女性	60	119	65	52	114	92	123	4,064	10,601
不明		4		1	8	1	3	133	247
全体	280	402	245	175	463	473	326	6,618	20,478

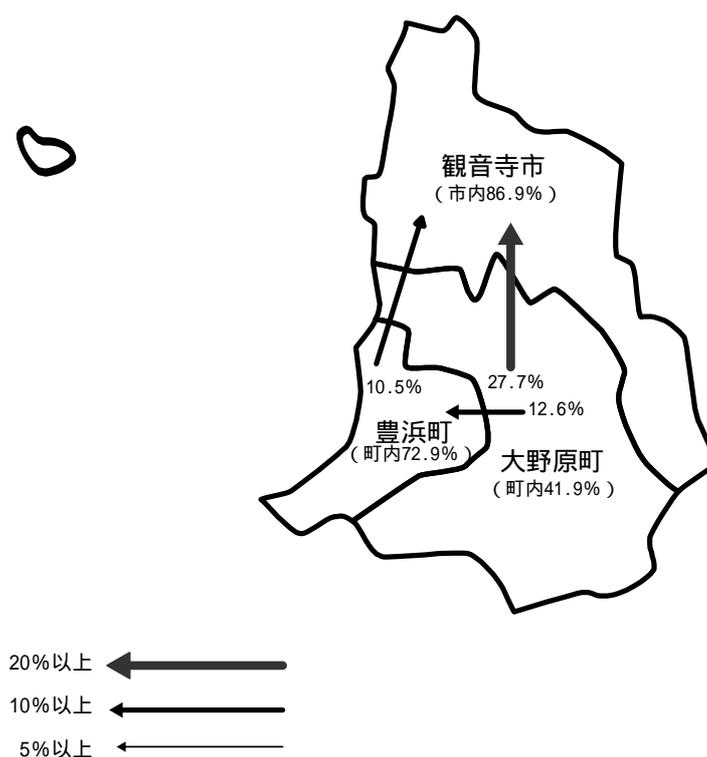
	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
男性	32.6%	1.2%	10.7%	2.1%	7.0%	0.8%	1.6%	0.5%	0.6%
女性	32.8%	1.0%	10.0%	1.5%	7.9%	0.5%	1.4%	0.4%	0.2%
不明	25.5%	0.4%	8.5%	0.4%	3.6%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	32.6%	1.1%	10.3%	1.8%	7.4%	0.6%	1.5%	0.5%	0.4%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
男性	2.3%	2.9%	1.9%	1.3%	3.5%	3.9%	2.1%	25.1%	100.0%
女性	0.6%	1.1%	0.6%	0.5%	1.1%	0.9%	1.2%	38.3%	100.0%
不明	0.0%	1.6%	0.0%	0.4%	3.2%	0.4%	1.2%	53.8%	100.0%
全体	1.4%	2.0%	1.2%	0.9%	2.3%	2.3%	1.6%	32.3%	100.0%

イ) 日用品や食料品の買物先

「日用品や食料品の買い物」について市町別に見ると、おおむね居住市町内で買物する割合が高く、観音寺市 86.9%、大野原町 41.9%、豊浜町 72.9%となっている。2町から観音寺市へは、大野原町 27.7%、豊浜町 10.5%となっている。

年齢別では観音寺市が30歳代 68.1%、40歳代 67.0%など、すべての年代で主な買物先となっている。

図 日用品や食料品の買物先



	1位		2位		3位	
観音寺市	観音寺市	86.9%	豊中町	1.0%	豊浜町	0.9%
大野原町	大野原町	41.9%	観音寺市	27.7%	豊浜町	12.6%
豊浜町	豊浜町	72.9%	観音寺市	10.5%	川之江市 伊予三島市	2.8%

問4 イ.日用品や食料品の買い物(居住市町別)

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
観音寺市計	10,758	95	40	123	114	10	23	37	9
大野原町計	1,433	20	2,173	42	652	4	8	0	0
豊浜町計	306	1	65	9	2,124	4	4	0	0
全体	12,497	116	2,278	174	2,890	18	35	37	9
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
観音寺市計	8	25	44	28	86	35	51	895	12,381
大野原町計	2	4	13	11	142	56	26	596	5,182
豊浜町計	1	4	11	6	20	82	19	259	2,915
全体	11	33	68	45	248	173	96	1,750	20,478

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
観音寺市計	86.9%	0.8%	0.3%	1.0%	0.9%	0.1%	0.2%	0.3%	0.1%
大野原町計	27.7%	0.4%	41.9%	0.8%	12.6%	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%
豊浜町計	10.5%	0.0%	2.2%	0.3%	72.9%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
全体	61.0%	0.6%	11.1%	0.8%	14.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.0%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
観音寺市計	0.1%	0.2%	0.4%	0.2%	0.7%	0.3%	0.4%	7.2%	100.0%
大野原町計	0.0%	0.1%	0.3%	0.2%	2.7%	1.1%	0.5%	11.5%	100.0%
豊浜町計	0.0%	0.1%	0.4%	0.2%	0.7%	2.8%	0.7%	8.9%	100.0%
全体	0.1%	0.2%	0.3%	0.2%	1.2%	0.8%	0.5%	8.5%	100.0%

問4 イ.日用品や食料品の買い物(年齢別)

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
10歳代	305		29	8	53			1	
20歳代	1,306	10	84	34	279	2	6	2	1
30歳代	1,732	6	167	38	379	3	10	1	
40歳代	2,014	26	259	28	472	3	5	7	2
50歳代	2,425	27	424	23	535	7	5	6	3
60歳代	2,297	20	573	27	537	2	6	8	
70歳以上	2,355	26	726	16	626	1	3	12	3
不明	63	1	16		9				
全体	12,497	116	2,278	174	2,890	18	35	37	9
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
10歳代	1	2	2	3	14	6	15	36	475
20歳代	1	15	23	27	71	34	55	138	2,088
30歳代	3	6	15	6	28	51	5	93	2,543
40歳代	1	4	11	2	15	30	6	121	3,006
50歳代		5	9	3	22	29	6	194	3,723
60歳代		1	6	3	37	16	4	309	3,846
70歳以上	5		2	1	61	7	5	847	4,696
不明								12	101
全体	11	33	68	45	248	173	96	1,750	20,478

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
10歳代	64.2%	0.0%	6.1%	1.7%	11.2%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%
20歳代	62.5%	0.5%	4.0%	1.6%	13.4%	0.1%	0.3%	0.1%	0.0%
30歳代	68.1%	0.2%	6.6%	1.5%	14.9%	0.1%	0.4%	0.0%	0.0%
40歳代	67.0%	0.9%	8.6%	0.9%	15.7%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%
50歳代	65.1%	0.7%	11.4%	0.6%	14.4%	0.2%	0.1%	0.2%	0.1%
60歳代	59.7%	0.5%	14.9%	0.7%	14.0%	0.1%	0.2%	0.2%	0.0%
70歳以上	50.1%	0.6%	15.5%	0.3%	13.3%	0.0%	0.1%	0.3%	0.1%
不明	62.4%	1.0%	15.8%	0.0%	8.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	61.0%	0.6%	11.1%	0.8%	14.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.0%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
10歳代	0.2%	0.4%	0.4%	0.6%	2.9%	1.3%	3.2%	7.6%	100.0%
20歳代	0.0%	0.7%	1.1%	1.3%	3.4%	1.6%	2.6%	6.6%	100.0%
30歳代	0.1%	0.2%	0.6%	0.2%	1.1%	2.0%	0.2%	3.7%	100.0%
40歳代	0.0%	0.1%	0.4%	0.1%	0.5%	1.0%	0.2%	4.0%	100.0%
50歳代	0.0%	0.1%	0.2%	0.1%	0.6%	0.8%	0.2%	5.2%	100.0%
60歳代	0.0%	0.0%	0.2%	0.1%	1.0%	0.4%	0.1%	8.0%	100.0%
70歳以上	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.1%	0.1%	18.0%	100.0%
不明	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.9%	100.0%
全体	0.1%	0.2%	0.3%	0.2%	1.2%	0.8%	0.5%	8.5%	100.0%

問4 イ.日用品や食料品の買い物(性別)

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
男性	5,850	36	940	92	1,238	9	16	24	4
女性	6,529	75	1,306	81	1,620	9	19	13	5
不明	118	5	32	1	32				
全体	12,497	116	2,278	174	2,890	18	35	37	9
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
男性	6	13	45	27	132	105	47	1,046	9,630
女性	4	20	21	18	106	66	48	661	10,601
不明	1		2		10	2	1	43	247
全体	11	33	68	45	248	173	96	1,750	20,478

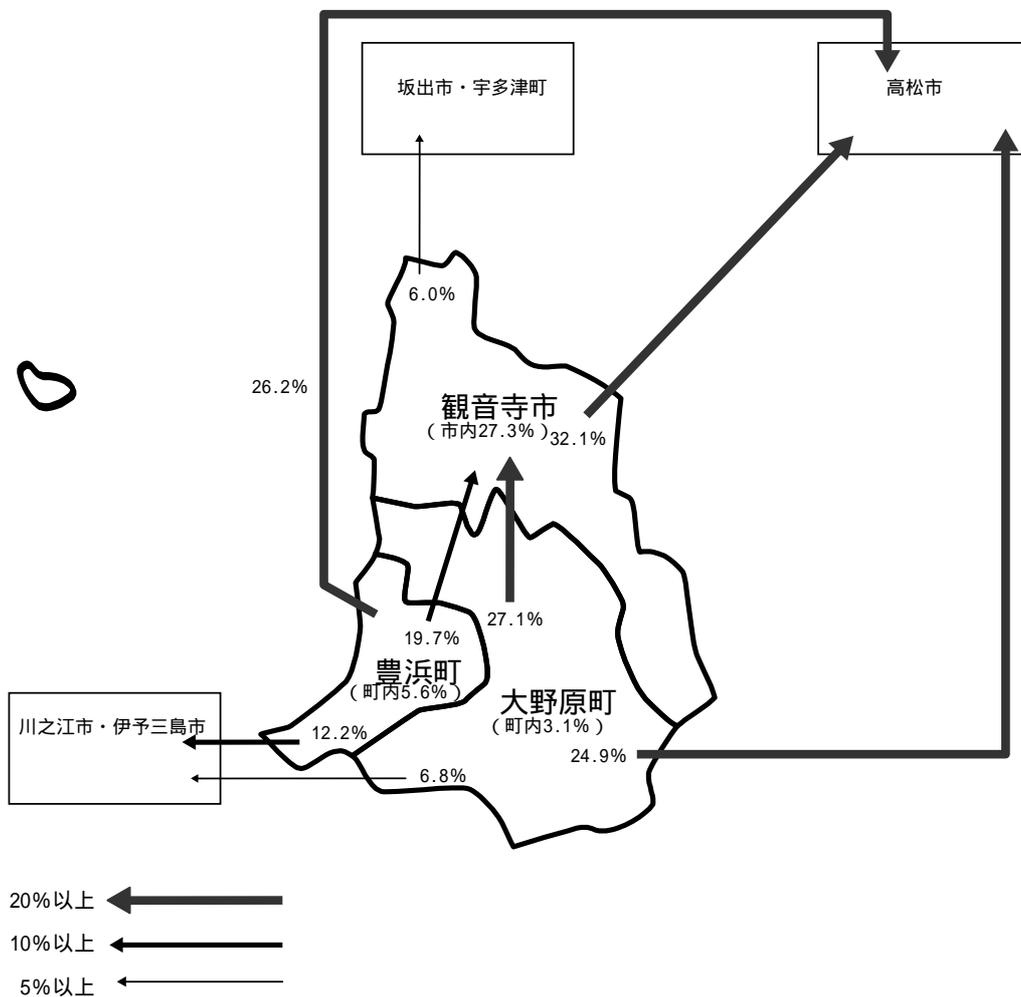
	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
男性	60.7%	0.4%	9.8%	1.0%	12.9%	0.1%	0.2%	0.2%	0.0%
女性	61.6%	0.7%	12.3%	0.8%	15.3%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%
不明	47.8%	2.0%	13.0%	0.4%	13.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	61.0%	0.6%	11.1%	0.8%	14.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.0%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
男性	0.1%	0.1%	0.5%	0.3%	1.4%	1.1%	0.5%	10.9%	100.0%
女性	0.0%	0.2%	0.2%	0.2%	1.0%	0.6%	0.5%	6.2%	100.0%
不明	0.4%	0.0%	0.8%	0.0%	4.0%	0.8%	0.4%	17.4%	100.0%
全体	0.1%	0.2%	0.3%	0.2%	1.2%	0.8%	0.5%	8.5%	100.0%

ウ) しゃれた物や高価な物の買物

「しゃれた物や高価な物の買い物」については高松市と観音寺市が主な買物先となっているが、市町別で見ると、高松市を回答したのは、観音寺市 32.1%、大野原町 24.9%、豊浜町 26.2%で、観音寺市については、観音寺市 27.3%、大野原町 27.1%、豊浜町 19.7%であった。

年齢別では、高松市を最も多く回答したのは20歳代の50.7%、ついで10歳代の48.6%、30歳代44.9%などとなっており、若い年齢層ほど高松市で買物する傾向にあることがうかがえる。

図 しゃれた物や高価な物の買物



	1位		2位		3位	
観音寺市	高松市	32.1%	観音寺市	27.3%	坂出市 宇多津町	6.0%
大野原町	観音寺市	27.1%	高松市	24.9%	川之江市 伊予三島市	6.8%
豊浜町	高松市	26.2%	観音寺市	19.7%	川之江市 伊予三島市	12.2%

問4 ウ. しゃれた物や高価な物の買い物（居住市町別）

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
観音寺市計	3,386	8	4	12	7	2	14	4	1
大野原町計	1,402	5	163	6	36	0	6	0	0
豊浜町計	573	1	6	1	163	2	2	0	0
全体	5,361	14	173	19	206	4	22	4	1
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
観音寺市計	5	34	262	745	3,975	371	311	3,240	12,381
大野原町計	0	17	69	239	1,288	352	96	1,503	5,182
豊浜町計	0	7	41	109	765	356	87	802	2,915
全体	5	58	372	1,093	6,028	1,079	494	5,545	20,478

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
観音寺市計	27.3%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
大野原町計	27.1%	0.1%	3.1%	0.1%	0.7%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
豊浜町計	19.7%	0.0%	0.2%	0.0%	5.6%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
全体	26.2%	0.1%	0.8%	0.1%	1.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
観音寺市計	0.0%	0.3%	2.1%	6.0%	32.1%	3.0%	2.5%	26.2%	100.0%
大野原町計	0.0%	0.3%	1.3%	4.6%	24.9%	6.8%	1.9%	29.0%	100.0%
豊浜町計	0.0%	0.2%	1.4%	3.7%	26.2%	12.2%	3.0%	27.5%	100.0%
全体	0.0%	0.3%	1.8%	5.3%	29.4%	5.3%	2.4%	27.1%	100.0%

問4 ウ. しゃれた物や高価な物の買い物（年齢別）

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
10歳代	75								
20歳代	208		4	3	4		2		
30歳代	399	2	7	2	8		3		
40歳代	730		6	3	24		4		
50歳代	1,187	5	22	3	31	1	8		1
60歳代	1,343	3	35	6	58	1	4	1	
70歳以上	1,386	4	98	2	81	2	1	3	
不明	33		1						
全体	5,361	14	173	19	206	4	22	4	1
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
10歳代		6	6	44	231	23	24	66	475
20歳代		11	52	307	1,058	89	143	207	2,088
30歳代	1	6	70	276	1,141	215	98	315	2,543
40歳代		11	88	218	1,111	306	85	420	3,006
50歳代	3	9	69	171	1,154	224	72	763	3,723
60歳代		10	58	56	809	157	35	1,270	3,846
70歳以上		5	25	20	505	62	36	2,466	4,696
不明	1		4	1	19	3	1	38	101
全体	5	58	372	1,093	6,028	1,079	494	5,545	20,478

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
10歳代	15.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20歳代	10.0%	0.0%	0.2%	0.1%	0.2%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
30歳代	15.7%	0.1%	0.3%	0.1%	0.3%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
40歳代	24.3%	0.0%	0.2%	0.1%	0.8%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
50歳代	31.9%	0.1%	0.6%	0.1%	0.8%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%
60歳代	34.9%	0.1%	0.9%	0.2%	1.5%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
70歳以上	29.5%	0.1%	2.1%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
不明	32.7%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	26.2%	0.1%	0.8%	0.1%	1.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
10歳代	0.0%	1.3%	1.3%	9.3%	48.6%	4.8%	5.1%	13.9%	100.0%
20歳代	0.0%	0.5%	2.5%	14.7%	50.7%	4.3%	6.8%	9.9%	100.0%
30歳代	0.0%	0.2%	2.8%	10.9%	44.9%	8.5%	3.9%	12.4%	100.0%
40歳代	0.0%	0.4%	2.9%	7.3%	37.0%	10.2%	2.8%	14.0%	100.0%
50歳代	0.1%	0.2%	1.9%	4.6%	31.0%	6.0%	1.9%	20.5%	100.0%
60歳代	0.0%	0.3%	1.5%	1.5%	21.0%	4.1%	0.9%	33.0%	100.0%
70歳以上	0.0%	0.1%	0.5%	0.4%	10.8%	1.3%	0.8%	52.5%	100.0%
不明	1.0%	0.0%	4.0%	1.0%	18.8%	3.0%	1.0%	37.6%	100.0%
全体	0.0%	0.3%	1.8%	5.3%	29.4%	5.3%	2.4%	27.1%	100.0%

問4 ウ. しゃれた物や高価な物の買い物(性別)

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
男性	2,419	6	61	11	85		14	2	1
女性	2,870	7	109	8	118	3	8	2	
不明	72	1	3		3	1			
全体	5,361	14	173	19	206	4	22	4	1
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
男性	3	27	213	544	2,746	456	242	2,800	9,630
女性	2	31	156	546	3,247	614	251	2,629	10,601
不明			3	3	35	9	1	116	247
全体	5	58	372	1,093	6,028	1,079	494	5,545	20,478

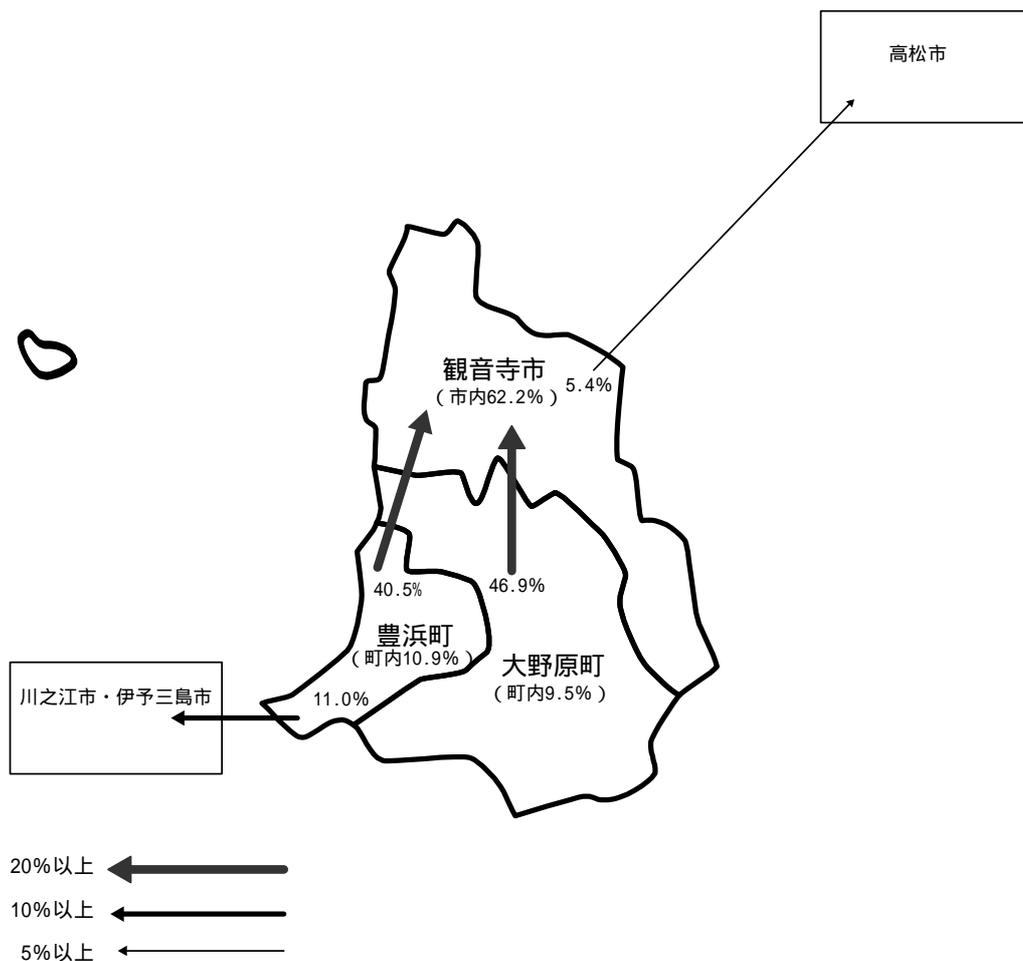
	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
男性	25.1%	0.1%	0.6%	0.1%	0.9%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
女性	27.1%	0.1%	1.0%	0.1%	1.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
不明	29.1%	0.4%	1.2%	0.0%	1.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	26.2%	0.1%	0.8%	0.1%	1.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
男性	0.0%	0.3%	2.2%	5.6%	28.5%	4.7%	2.5%	29.1%	100.0%
女性	0.0%	0.3%	1.5%	5.2%	30.6%	5.8%	2.4%	24.8%	100.0%
不明	0.0%	0.0%	1.2%	1.2%	14.2%	3.6%	0.4%	47.0%	100.0%
全体	0.0%	0.3%	1.8%	5.3%	29.4%	5.3%	2.4%	27.1%	100.0%

エ) 食事会、レストラン等での飲食

「食事会、レストラン等での飲食」についてたずねると、いずれの市町でも観音寺市が最も多く、40%をこえている。

年齢別で見ても、40歳代では63.4%、50歳代62.3%、10歳代60.2%と観音寺市の割合が高いが、20歳代では坂出市・宇津多町12.3%、高松市11.3%、丸亀市9.0%など、より人口が集積した地域で食事をとる回答が他の年齢層より多くみられた。

図 食事会、レストラン等での飲食



	1位		2位		3位	
観音寺市	観音寺市	62.2%	高松市	5.4%	坂出市 宇多津町	4.6%
大野原町	観音寺市	46.9%	大野原町	9.5%	高松市	4.7%
豊浜町	観音寺市	40.5%	川之江市 伊予三島市	11.0%	豊浜町	10.9%

問4 エ. 食卓会、レストラン等での飲食（居住市町別）

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
観音寺市計	7,704	12	46	29	15	13	32	18	2
大野原町計	2,428	7	494	16	28	1	4	0	1
豊浜町計	1,181	1	38	3	319	0	4	0	0
全体	11,313	20	578	48	362	14	40	18	3
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
観音寺市計	31	93	494	564	663	196	104	2,365	12,381
大野原町計	7	47	163	134	243	214	32	1,363	5,182
豊浜町計	0	17	69	58	136	320	30	739	2,915
全体	38	157	726	756	1,042	730	166	4,467	20,478

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
観音寺市計	62.2%	0.1%	0.4%	0.2%	0.1%	0.1%	0.3%	0.1%	0.0%
大野原町計	46.9%	0.1%	9.5%	0.3%	0.5%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
豊浜町計	40.5%	0.0%	1.3%	0.1%	10.9%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
全体	55.2%	0.1%	2.8%	0.2%	1.8%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
観音寺市計	0.3%	0.8%	4.0%	4.6%	5.4%	1.6%	0.8%	19.1%	100.0%
大野原町計	0.1%	0.9%	3.1%	2.6%	4.7%	4.1%	0.6%	26.3%	100.0%
豊浜町計	0.0%	0.6%	2.4%	2.0%	4.7%	11.0%	1.0%	25.4%	100.0%
全体	0.2%	0.8%	3.5%	3.7%	5.1%	3.6%	0.8%	21.8%	100.0%

問4 エ. 食卓会、レストラン等での飲食（年齢別）

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
10歳代	286		3	1	3		1		
20歳代	934	2	19	12	16		6	1	1
30歳代	1,466	2	46	8	23		8		2
40歳代	1,905	2	62	5	39	4	8	2	
50歳代	2,319	5	108	7	55	3	11	5	
60歳代	2,295	3	149	9	86	3	2	2	
70歳以上	2,056	6	188	6	138	4	3	8	
不明	52		3		2		1		
全体	11,313	20	578	48	362	14	40	18	3
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
10歳代		8	14	34	26	24	14	61	475
20歳代	5	23	187	257	236	95	69	225	2,088
30歳代	4	28	142	166	218	169	23	238	2,543
40歳代	7	29	156	137	153	167	23	307	3,006
50歳代	14	37	135	112	200	148	21	543	3,723
60歳代	7	22	64	31	134	86	7	946	3,846
70歳以上	1	10	24	17	70	40	9	2,116	4,696
不明			4	2	5	1		31	101
全体	38	157	726	756	1,042	730	166	4,467	20,478

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
10歳代	60.2%	0.0%	0.6%	0.2%	0.6%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%
20歳代	44.7%	0.1%	0.9%	0.6%	0.8%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%
30歳代	57.6%	0.1%	1.8%	0.3%	0.9%	0.0%	0.3%	0.0%	0.1%
40歳代	63.4%	0.1%	2.1%	0.2%	1.3%	0.1%	0.3%	0.1%	0.0%
50歳代	62.3%	0.1%	2.9%	0.2%	1.5%	0.1%	0.3%	0.1%	0.0%
60歳代	59.7%	0.1%	3.9%	0.2%	2.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%
70歳以上	43.8%	0.1%	4.0%	0.1%	2.9%	0.1%	0.1%	0.2%	0.0%
不明	51.5%	0.0%	3.0%	0.0%	2.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%
全体	55.2%	0.1%	2.8%	0.2%	1.8%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
10歳代	0.0%	1.7%	2.9%	7.2%	5.5%	5.1%	2.9%	12.8%	100.0%
20歳代	0.2%	1.1%	9.0%	12.3%	11.3%	4.5%	3.3%	10.8%	100.0%
30歳代	0.2%	1.1%	5.6%	6.5%	8.6%	6.6%	0.9%	9.4%	100.0%
40歳代	0.2%	1.0%	5.2%	4.6%	5.1%	5.6%	0.8%	10.2%	100.0%
50歳代	0.4%	1.0%	3.6%	3.0%	5.4%	4.0%	0.6%	14.6%	100.0%
60歳代	0.2%	0.6%	1.7%	0.8%	3.5%	2.2%	0.2%	24.6%	100.0%
70歳以上	0.0%	0.2%	0.5%	0.4%	1.5%	0.9%	0.2%	45.1%	100.0%
不明	0.0%	0.0%	4.0%	2.0%	5.0%	1.0%	0.0%	30.7%	100.0%
全体	0.2%	0.8%	3.5%	3.7%	5.1%	3.6%	0.8%	21.8%	100.0%

問4 エ．食事会、レストラン等での飲食（性別）

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
男性	5,277	13	329	24	185	10	19	11	2
女性	5,934	6	246	24	169	4	21	7	1
不明	102	1	3		8				
全体	11,313	20	578	48	362	14	40	18	3
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
男性	16	77	375	310	510	323	92	2,057	9,630
女性	22	78	350	442	516	405	73	2,303	10,601
不明		2	1	4	16	2	1	107	247
全体	38	157	726	756	1,042	730	166	4,467	20,478

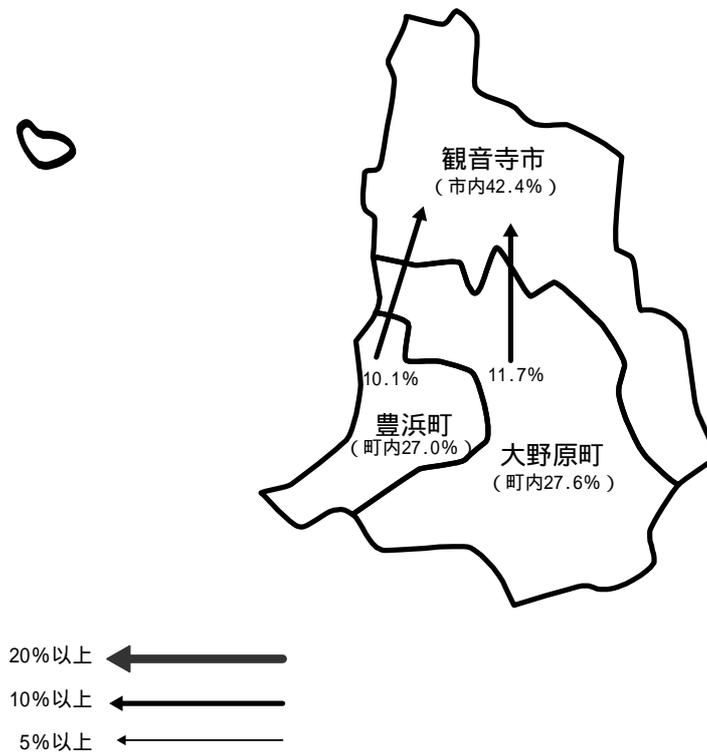
	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
男性	54.8%	0.1%	3.4%	0.2%	1.9%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%
女性	56.0%	0.1%	2.3%	0.2%	1.6%	0.0%	0.2%	0.1%	0.0%
不明	41.3%	0.4%	1.2%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	55.2%	0.1%	2.8%	0.2%	1.8%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
男性	0.2%	0.8%	3.9%	3.2%	5.3%	3.4%	1.0%	21.4%	100.0%
女性	0.2%	0.7%	3.3%	4.2%	4.9%	3.8%	0.7%	21.7%	100.0%
不明	0.0%	0.8%	0.4%	1.6%	6.5%	0.8%	0.4%	43.3%	100.0%
全体	0.2%	0.8%	3.5%	3.7%	5.1%	3.6%	0.8%	21.8%	100.0%

オ) レクリエーション、スポーツ活動

「レクリエーション、スポーツ活動」の場所に関する問いでは、居住市町を回答する割合が最も多く、観音寺市 42.4%、大野原町 27.6%、豊浜町 27.0%と1市2町全てで25%を上回っている。

年齢別ではすべての世代が観音寺市を最も多く回答し、特に10歳代で40.6%、40歳代39.6%などと高くなっており、就業・通学先でレクリエーション、スポーツ活動に取り組むことが多いことがうかがえる。

図 レクリエーション、スポーツ活動



	1位		2位		3位	
観音寺市	観音寺市	42.4%	高松市	3.0%	詫間町	2.5%
大野原町	大野原町	27.6%	観音寺市	11.7%	高松市	3.9%
豊浜町	豊浜町	27.0%	観音寺市	10.1%	高松市	3.1%

問4 オ・レクリエーション、スポーツ活動（居住市町別）

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
観音寺市計	5,245	55	112	69	47	116	105	32	21
大野原町計	608	13	1,428	12	37	33	41	5	4
豊浜町計	294	5	31	5	788	14	40	2	0
全体	6,147	73	1,571	86	872	163	186	39	25
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
観音寺市計	307	132	166	272	373	71	229	5,029	12,381
大野原町計	53	34	42	77	203	54	64	2,474	5,182
豊浜町計	32	17	32	50	91	74	57	1,383	2,915
全体	392	183	240	399	667	199	350	8,886	20,478

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
観音寺市計	42.4%	0.4%	0.9%	0.6%	0.4%	0.9%	0.8%	0.3%	0.2%
大野原町計	11.7%	0.3%	27.6%	0.2%	0.7%	0.6%	0.8%	0.1%	0.1%
豊浜町計	10.1%	0.2%	1.1%	0.2%	27.0%	0.5%	1.4%	0.1%	0.0%
全体	30.0%	0.4%	7.7%	0.4%	4.3%	0.8%	0.9%	0.2%	0.1%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
観音寺市計	2.5%	1.1%	1.3%	2.2%	3.0%	0.6%	1.8%	40.6%	100.0%
大野原町計	1.0%	0.7%	0.8%	1.5%	3.9%	1.0%	1.2%	47.7%	100.0%
豊浜町計	1.1%	0.6%	1.1%	1.7%	3.1%	2.5%	2.0%	47.4%	100.0%
全体	1.9%	0.9%	1.2%	1.9%	3.3%	1.0%	1.7%	43.4%	100.0%

問4 オ・レクリエーション、スポーツ活動（年齢別）

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
10歳代	193	2	36	2	21	2	5		
20歳代	550	16	130	9	75	13	24	5	5
30歳代	877	13	212	15	126	22	24	9	4
40歳代	1,190	18	279	23	149	33	27	8	1
50歳代	1,248	9	291	17	151	42	52	8	8
60歳代	1,103	12	325	14	157	31	40	3	6
70歳以上	960	3	289	6	191	20	12	6	1
不明	26		9		2		2		
全体	6,147	73	1,571	86	872	163	186	39	25
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
10歳代	8	7	8	20	21	4	19	127	475
20歳代	86	36	55	126	144	39	108	667	2,088
30歳代	76	54	54	70	140	47	54	746	2,543
40歳代	53	37	56	95	116	37	56	828	3,006
50歳代	98	29	40	55	112	42	64	1,457	3,723
60歳代	56	15	17	27	84	24	31	1,901	3,846
70歳以上	14	5	7	5	47	6	17	3,107	4,696
不明	1		3	1	3		1	53	101
全体	392	183	240	399	667	199	350	8,886	20,478

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
10歳代	40.6%	0.4%	7.6%	0.4%	4.4%	0.4%	1.1%	0.0%	0.0%
20歳代	26.3%	0.8%	6.2%	0.4%	3.6%	0.6%	1.1%	0.2%	0.2%
30歳代	34.5%	0.5%	8.3%	0.6%	5.0%	0.9%	0.9%	0.4%	0.2%
40歳代	39.6%	0.6%	9.3%	0.8%	5.0%	1.1%	0.9%	0.3%	0.0%
50歳代	33.5%	0.2%	7.8%	0.5%	4.1%	1.1%	1.4%	0.2%	0.2%
60歳代	28.7%	0.3%	8.5%	0.4%	4.1%	0.8%	1.0%	0.1%	0.2%
70歳以上	20.4%	0.1%	6.2%	0.1%	4.1%	0.4%	0.3%	0.1%	0.0%
不明	25.7%	0.0%	8.9%	0.0%	2.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%
全体	30.0%	0.4%	7.7%	0.4%	4.3%	0.8%	0.9%	0.2%	0.1%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
10歳代	1.7%	1.5%	1.7%	4.2%	4.4%	0.8%	4.0%	26.7%	100.0%
20歳代	4.1%	1.7%	2.6%	6.0%	6.9%	1.9%	5.2%	31.9%	100.0%
30歳代	3.0%	2.1%	2.1%	2.8%	5.5%	1.8%	2.1%	29.3%	100.0%
40歳代	1.8%	1.2%	1.9%	3.2%	3.9%	1.2%	1.9%	27.5%	100.0%
50歳代	2.6%	0.8%	1.1%	1.5%	3.0%	1.1%	1.7%	39.1%	100.0%
60歳代	1.5%	0.4%	0.4%	0.7%	2.2%	0.6%	0.8%	49.4%	100.0%
70歳以上	0.3%	0.1%	0.1%	0.1%	1.0%	0.1%	0.4%	66.2%	100.0%
不明	1.0%	0.0%	3.0%	1.0%	3.0%	0.0%	1.0%	52.5%	100.0%
全体	1.9%	0.9%	1.2%	1.9%	3.3%	1.0%	1.7%	43.4%	100.0%

問4 オ・レクリエーション、スポーツ活動（性別）

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
男性	3,014	48	796	40	448	116	146	30	8
女性	3,080	25	763	44	416	47	40	9	17
不明	53		12	2	8				
全体	6,147	73	1,571	86	872	163	186	39	25
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
男性	165	107	141	195	359	110	197	3,710	9,630
女性	226	76	98	204	295	88	152	5,021	10,601
不明	1		1		13	1	1	155	247
全体	392	183	240	399	667	199	350	8,886	20,478

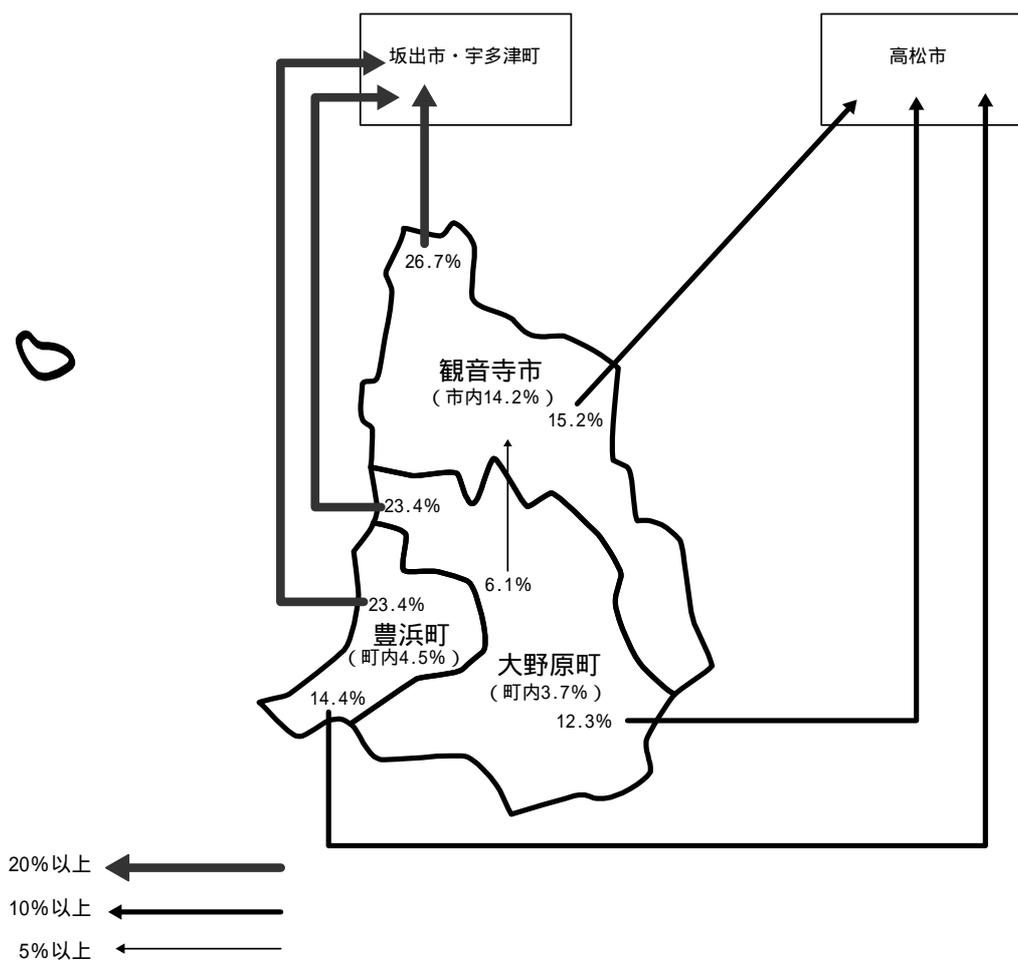
	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
男性	31.3%	0.5%	8.3%	0.4%	4.7%	1.2%	1.5%	0.3%	0.1%
女性	29.1%	0.2%	7.2%	0.4%	3.9%	0.4%	0.4%	0.1%	0.2%
不明	21.5%	0.0%	4.9%	0.8%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	30.0%	0.4%	7.7%	0.4%	4.3%	0.8%	0.9%	0.2%	0.1%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
男性	1.7%	1.1%	1.5%	2.0%	3.7%	1.1%	2.0%	38.5%	100.0%
女性	2.1%	0.7%	0.9%	1.9%	2.8%	0.8%	1.4%	47.4%	100.0%
不明	0.4%	0.0%	0.4%	0.0%	5.3%	0.4%	0.4%	62.8%	100.0%
全体	1.9%	0.9%	1.2%	1.9%	3.3%	1.0%	1.7%	43.4%	100.0%

カ) 音楽、映画、美術鑑賞等

「音楽、映画、美術鑑賞等」をたずねると、1市2町すべてで坂出市・宇多津町が最も多く、20%以上の回答となっている。ついで高松市の回答が多くなっている。

年齢別では10歳代の62.1%、20歳代の53.4%が坂出市・宇多津町を回答しており、年齢層が低くなるほど大型小売店が集積する地域へ出かける割合が多くなっている。

図 音楽、映画、美術鑑賞等



	1位		2位		3位	
観音寺市	坂出市 宇多津町	26.7%	高松市	15.2%	観音寺市	14.2%
大野原町	坂出市 宇多津町	23.4%	高松市	12.3%	観音寺市	6.1%
豊浜町	坂出市 宇多津町	23.4%	高松市	14.4%	観音寺市	4.7%

問4 力・音楽、映画、美術鑑賞等（居住市町別）

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
観音寺市計	1,758	2	2	7	8	2	4	1	0
大野原町計	316	1	191	2	8	1	2	0	0
豊浜町計	136	0	4	0	130	0	0	0	0
全体	2,210	3	197	9	146	3	6	1	
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
観音寺市計	18	46	226	3,308	1,878	30	168	4,923	12,381
大野原町計	3	24	89	1,210	638	10	62	2,625	5,182
豊浜町計	2	18	42	682	421	25	58	1,397	2,915
全体		23	88	357	5,200	2,937	65	288	8,945

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
観音寺市計	14.2%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
大野原町計	6.1%	0.0%	3.7%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
豊浜町計	4.7%	0.0%	0.1%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	24.7%	0.0%	2.2%	0.1%	1.6%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
観音寺市計	0.1%	0.4%	1.8%	26.7%	15.2%	0.2%	1.4%	39.8%	100.0%
大野原町計	0.1%	0.5%	1.7%	23.4%	12.3%	0.2%	1.2%	50.7%	100.0%
豊浜町計	0.1%	0.6%	1.4%	23.4%	14.4%	0.9%	2.0%	47.9%	100.0%
全体	0.0%	0.3%	1.0%	4.0%	58.1%	32.8%	0.7%	3.2%	100.0%

問4 力・音楽、映画、美術鑑賞等（年齢別）

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
10歳代	43		4						
20歳代	131		4		5	1			
30歳代	143		8	2	5		1	1	
40歳代	208	1	16	4	15	1			
50歳代	438		35		17	1	2		
60歳代	605	1	53	2	34		2		
70歳以上	631	1	73	1	70		1		
不明	11		4						
全体	2,210	3	197	9	146	3	6	1	
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
10歳代	1	4	8	295	46		14	60	475
20歳代		14	32	1,116	314	14	84	373	2,088
30歳代	6	16	42	1,309	425	13	43	529	2,543
40歳代	7	20	58	1,436	483	3	48	706	3,006
50歳代	2	20	88	740	754	18	40	1,568	3,723
60歳代	3	10	80	230	543	13	26	2,244	3,846
70歳以上	4	4	45	64	362	3	32	3,405	4,696
不明			4	10	10	1	1	60	101
全体	23	88	357	5,200	2,937	65	288	8,945	20,478

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
10歳代	9.1%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20歳代	6.3%	0.0%	0.2%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30歳代	5.6%	0.0%	0.3%	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
40歳代	6.9%	0.0%	0.5%	0.1%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50歳代	11.8%	0.0%	0.9%	0.0%	0.5%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
60歳代	15.7%	0.0%	1.4%	0.1%	0.9%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
70歳以上	13.4%	0.0%	1.6%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
不明	10.9%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	10.8%	0.0%	1.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
10歳代	0.2%	0.8%	1.7%	62.1%	9.7%	0.0%	2.9%	12.6%	100.0%
20歳代	0.0%	0.7%	1.5%	53.4%	15.0%	0.7%	4.0%	17.9%	100.0%
30歳代	0.2%	0.6%	1.7%	51.5%	16.7%	0.5%	1.7%	20.8%	100.0%
40歳代	0.2%	0.7%	1.9%	47.8%	16.1%	0.1%	1.6%	23.5%	100.0%
50歳代	0.1%	0.5%	2.4%	19.9%	20.3%	0.5%	1.1%	42.1%	100.0%
60歳代	0.1%	0.3%	2.1%	6.0%	14.1%	0.3%	0.7%	58.3%	100.0%
70歳以上	0.1%	0.1%	1.0%	1.4%	7.7%	0.1%	0.7%	72.5%	100.0%
不明	0.0%	0.0%	4.0%	9.9%	9.9%	1.0%	1.0%	59.4%	100.0%
全体	0.1%	0.4%	1.7%	25.4%	14.3%	0.3%	1.4%	43.7%	100.0%

問4 力・音楽、映画、美術鑑賞等（性別）

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
男性	1,118	2	83	5	67	2	4		
女性	1,061	1	110	4	74	1	2	1	
不明	31		4		5				
全体	2,210	3	197	9	146	3	6	1	
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
男性	7	35	185	2,367	1,396	37	147	4,175	9,630
女性	16	51	169	2,821	1,517	28	138	4,607	10,601
不明		2	3	12	24		3	163	247
全体	23	88	357	5,200	2,937	65	288	8,945	20,478

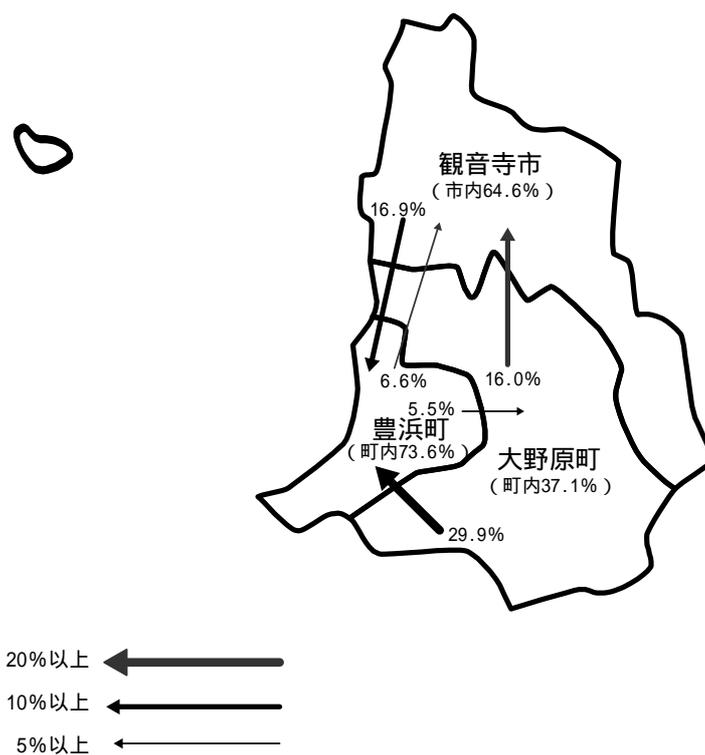
	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
男性	11.6%	0.0%	0.9%	0.1%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女性	10.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
不明	12.6%	0.0%	1.6%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	10.8%	0.0%	1.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
男性	0.1%	0.4%	1.9%	24.6%	14.5%	0.4%	1.5%	43.4%	100.0%
女性	0.2%	0.5%	1.6%	26.6%	14.3%	0.3%	1.3%	43.5%	100.0%
不明	0.0%	0.8%	1.2%	4.9%	9.7%	0.0%	1.2%	66.0%	100.0%
全体	0.1%	0.4%	1.7%	25.4%	14.3%	0.3%	1.4%	43.7%	100.0%

キ) 病院、医院、診療所等の利用

「病院、医院、診療所等の利用」先をたずねると、いずれも居住市町を最も多く回答しており、観音寺市 64.6%、大野原町 37.1%、豊浜町 73.6%となっている。

年齢別ではいずれも世代も観音寺市の回答が最も多いが、10歳代 50.5%、30歳代 50.1%など特に若い世代は観音寺市の割合が高い。ついで回答が多いのは豊浜町であるが、こちらは50歳代 31.5%、60歳代 31.1%と年齢が高い層で割合が多くなっている。

図 病院、医院、診療所等の利用



	1位		2位		3位	
観音寺市	観音寺市	64.6%	豊浜町	16.9%	大野原町	3.3%
大野原町	大野原町	37.1%	豊浜町	29.9%	観音寺市	16.0%
豊浜町	豊浜町	73.6%	観音寺市	6.6%	大野原町	5.5%

問4 キ. 病院、医院、診療所等の利用（居住市町別）

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
観音寺市計	7,998	95	408	123	2,092	18	100	31	4
大野原町計	831	35	1,922	62	1,551	8	21	3	0
豊浜町計	193	36	159	8	2,146	5	5	2	1
全体	9,022	166	2,489	193	5,789	31	126	36	5
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
観音寺市計	26	136	114	40	145	40	53	958	12,381
大野原町計	7	32	19	15	128	26	27	495	5,182
豊浜町計	5	17	12	7	25	39	18	237	2,915
全体	38	185	145	62	298	105	98	1,690	20,478

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
観音寺市計	64.6%	0.8%	3.3%	1.0%	16.9%	0.1%	0.8%	0.3%	0.0%
大野原町計	16.0%	0.7%	37.1%	1.2%	29.9%	0.2%	0.4%	0.1%	0.0%
豊浜町計	6.6%	1.2%	5.5%	0.3%	73.6%	0.2%	0.2%	0.1%	0.0%
全体	44.1%	0.8%	12.2%	0.9%	28.3%	0.2%	0.6%	0.2%	0.0%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
観音寺市計	0.2%	1.1%	0.9%	0.3%	1.2%	0.3%	0.4%	7.7%	100.0%
大野原町計	0.1%	0.6%	0.4%	0.3%	2.5%	0.5%	0.5%	9.6%	100.0%
豊浜町計	0.2%	0.6%	0.4%	0.2%	0.9%	1.3%	0.6%	8.1%	100.0%
全体	0.2%	0.9%	0.7%	0.3%	1.5%	0.5%	0.5%	8.3%	100.0%

問4 キ. 病院、医院、診療所等の利用（年齢別）

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
10歳代	240		53	3	108	1	8	1	
20歳代	938	16	266	21	451	4	28	3	1
30歳代	1,273	15	270	19	668	7	23	5	
40歳代	1,467	23	357	32	826	2	19	6	1
50歳代	1,573	31	453	43	1,173	7	16	5	
60歳代	1,570	26	462	36	1,196	2	15	5	2
70歳以上	1,914	53	614	39	1,345	7	17	11	1
不明	47	2	14		22	1			
全体	9,022	166	2,489	193	5,789	31	126	36	5
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
10歳代		5		2	4	2	12	36	475
20歳代	7	38	25	12	55	16	46	161	2,088
30歳代	5	42	22	5	31	14	7	137	2,543
40歳代	5	31	28	9	32	29	5	134	3,006
50歳代	13	33	40	19	66	27	10	214	3,723
60歳代	1	25	22	11	53	10	10	400	3,846
70歳以上	7	11	8	4	56	7	8	594	4,696
不明					1			14	101
全体	38	185	145	62	298	105	98	1,690	20,478

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
10歳代	50.5%	0.0%	11.2%	0.6%	22.7%	0.2%	1.7%	0.2%	0.0%
20歳代	44.9%	0.8%	12.7%	1.0%	21.6%	0.2%	1.3%	0.1%	0.0%
30歳代	50.1%	0.6%	10.6%	0.7%	26.3%	0.3%	0.9%	0.2%	0.0%
40歳代	48.8%	0.8%	11.9%	1.1%	27.5%	0.1%	0.6%	0.2%	0.0%
50歳代	42.3%	0.8%	12.2%	1.2%	31.5%	0.2%	0.4%	0.1%	0.0%
60歳代	40.8%	0.7%	12.0%	0.9%	31.1%	0.1%	0.4%	0.1%	0.1%
70歳以上	40.8%	1.1%	13.1%	0.8%	28.6%	0.1%	0.4%	0.2%	0.0%
不明	46.5%	2.0%	13.9%	0.0%	21.8%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
全体	44.1%	0.8%	12.2%	0.9%	28.3%	0.2%	0.6%	0.2%	0.0%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
10歳代	0.0%	1.1%	0.0%	0.4%	0.8%	0.4%	2.5%	7.6%	100.0%
20歳代	0.3%	1.8%	1.2%	0.6%	2.6%	0.8%	2.2%	7.7%	100.0%
30歳代	0.2%	1.7%	0.9%	0.2%	1.2%	0.6%	0.3%	5.4%	100.0%
40歳代	0.2%	1.0%	0.9%	0.3%	1.1%	1.0%	0.2%	4.5%	100.0%
50歳代	0.3%	0.9%	1.1%	0.5%	1.8%	0.7%	0.3%	5.7%	100.0%
60歳代	0.0%	0.7%	0.6%	0.3%	1.4%	0.3%	0.3%	10.4%	100.0%
70歳以上	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	1.2%	0.1%	0.2%	12.6%	100.0%
不明	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	13.9%	100.0%
全体	0.2%	0.9%	0.7%	0.3%	1.5%	0.5%	0.5%	8.3%	100.0%

問4 キ．病院、医院、診療所等の利用（性別）

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
男性	4,024	78	1,108	119	2,860	9	60	16	2
女性	4,914	84	1,358	72	2,867	21	66	17	3
不明	84	4	23	2	62	1		3	
全体	9,022	166	2,489	193	5,789	31	126	36	5
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
男性	24	97	87	27	160	61	47	851	9,630
女性	14	85	58	34	129	44	50	785	10,601
不明		3		1	9		1	54	247
全体	38	185	145	62	298	105	98	1,690	20,478

	観音寺市	山本町	大野原町	豊中町	豊浜町	財田町	高瀬町	仁尾町	三野町
男性	41.8%	0.8%	11.5%	1.2%	29.7%	0.1%	0.6%	0.2%	0.0%
女性	46.4%	0.8%	12.8%	0.7%	27.0%	0.2%	0.6%	0.2%	0.0%
不明	34.0%	1.6%	9.3%	0.8%	25.1%	0.4%	0.0%	1.2%	0.0%
全体	44.1%	0.8%	12.2%	0.9%	28.3%	0.2%	0.6%	0.2%	0.0%
	詫間町	善通寺市・仲多度郡	丸亀市	坂出市・宇多津町	高松市	川之江市・伊予三島市	その他	無回答	調査数
男性	0.2%	1.0%	0.9%	0.3%	1.7%	0.6%	0.5%	8.8%	100.0%
女性	0.1%	0.8%	0.5%	0.3%	1.2%	0.4%	0.5%	7.4%	100.0%
不明	0.0%	1.2%	0.0%	0.4%	3.6%	0.0%	0.4%	21.9%	100.0%
全体	0.2%	0.9%	0.7%	0.3%	1.5%	0.5%	0.5%	8.3%	100.0%

問5 合併する場合、期待すること

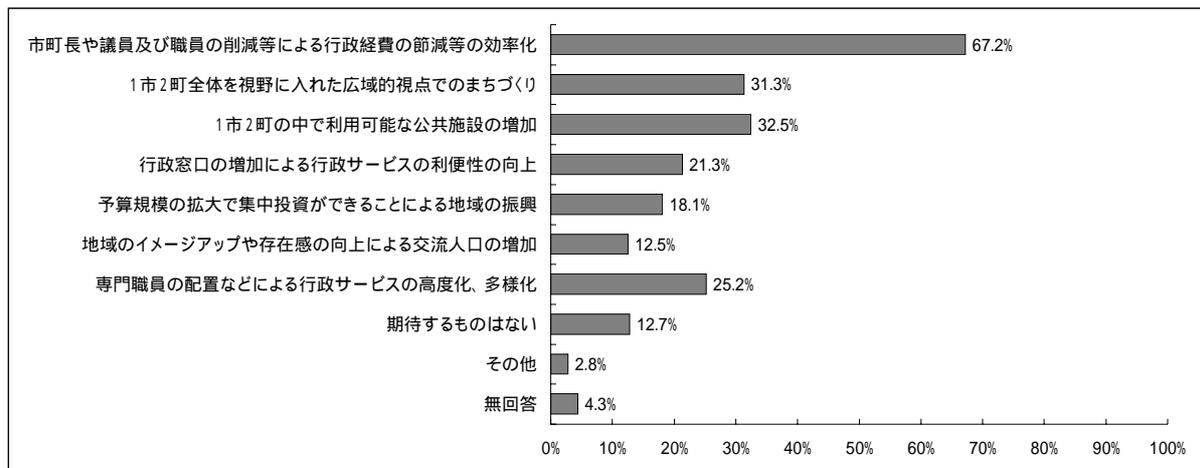
1市2町が合併する場合、期待することは何ですか？（3つ以内でお選びください）

「合併する場合、期待すること」をたずねたところ、「市町長や議員及び職員の削減等による行政経費の節減等の効率化」が全体の67.2%と最も多くっており、財政健全化、行政改革に対する期待が大きいことがうかがえる。ついで「1市2町の中で利用可能な公共施設の増加」が32.5%、「1市2町全体を視野に入れた広域的視点でのまちづくり」が31.3%と、今後の施策への期待を示していることがうかがえる。

問5 合併する場合、期待すること

調査数	市町長や議員及び職員の削減等による行政経費の節減等の効率化	1市2町全体を視野に入れた広域的視点でのまちづくり	1市2町の中で利用可能な公共施設の増加	行政窓口の増加による行政サービスの利便性の向上	予算規模の拡大で集中投資ができることによる地域の振興	地域のイメージアップや存在感の向上による交流人口の増加	専門職員の配置などによる行政サービスの高度化、多様化	期待するものはない	その他	無回答
20,478	13,761	6,407	6,647	4,366	3,715	2,556	5,162	2,609	579	890

調査数	市町長や議員及び職員の削減等による行政経費の節減等の効率化	1市2町全体を視野に入れた広域的視点でのまちづくり	1市2町の中で利用可能な公共施設の増加	行政窓口の増加による行政サービスの利便性の向上	予算規模の拡大で集中投資ができることによる地域の振興	地域のイメージアップや存在感の向上による交流人口の増加	専門職員の配置などによる行政サービスの高度化、多様化	期待するものはない	その他	無回答
100.0%	67.2%	31.3%	32.5%	21.3%	18.1%	12.5%	25.2%	12.7%	2.8%	4.3%



「合併する場合、期待すること」について居住市町別に見ると、いずれの市町でも「市町長や議員及び職員の削減等による行政経費の節減等の効率化」が最も多いが、観音寺市では回答者の70.0%となっているのに対し、豊浜町では61.3%と割合に若干差異がある。

年齢別では10歳代以外では「市町長や議員及び職員の削減等による行政経費の節減等の効率化」の回答が最も多く、60歳以上の75.2%、50歳代の74.9%が回答しているのに対し、10歳代では34.9%と低い。また、10歳代の25.7%、20歳代の20.2%が「期待するものはない」と回答しており、若い年齢層ほど合併に対する期待が薄いことがうかがえる。

問5 合併する場合、期待すること（性別）

	市町長や議員及び職員の削減等による行政経費の節減と行政運営の効率化	1市2町全体を視野に入れた広域的視点でのまちづくり	1市2町の中で利用可能な公共施設の増加	行政窓口の増加による行政サービスの利便性の向上	予算規模の拡大で集中投資ができることによる地域の振興	地域のイメージアップや存在感の向上による交流人口の増加	専門職員の配置などによる行政サービスの高度化、多様化	期待するものはない	その他
男性	6,789	3,270	2,774	1,862	2,143	1,277	2,287	1,250	319
女性	6,829	3,059	3,813	2,450	1,539	1,253	2,814	1,340	252
不明	143	78	60	54	33	26	61	19	8
全体	13,761	6,407	6,647	4,366	3,715	2,556	5,162	2,609	579

	無回答	総数
男性	346	9,630
女性	496	10,601
不明	48	247
全体	890	20,478

	市町長や議員及び職員の削減等による行政経費の節減と行政運営の効率化	1市2町全体を視野に入れた広域的視点でのまちづくり	1市2町の中で利用可能な公共施設の増加	行政窓口の増加による行政サービスの利便性の向上	予算規模の拡大で集中投資ができることによる地域の振興	地域のイメージアップや存在感の向上による交流人口の増加	専門職員の配置などによる行政サービスの高度化、多様化	期待するものはない	その他
男性	70.5%	34.0%	28.8%	19.3%	22.3%	13.3%	23.7%	13.0%	3.3%
女性	64.4%	28.9%	36.0%	23.1%	14.5%	11.8%	26.5%	12.6%	2.4%
不明	57.9%	31.6%	24.3%	21.9%	13.4%	10.5%	24.7%	7.7%	3.2%
全体	67.2%	31.3%	32.5%	21.3%	18.1%	12.5%	25.2%	12.7%	2.8%

	無回答	調査数
男性	3.6%	100.0%
女性	4.7%	100.0%
不明	19.4%	100.0%
全体	4.3%	100.0%

問5 合併する場合、期待すること（年齢別）

	市町長や議員及び職員の削減等による行政経費の節減と行財政運営の効率化	1市2町全体を視野に入れた広域的視点でのまちづくり	1市2町の中で利用可能な公共施設の増加	行政窓口の増加による行政サービスの利便性の向上	予算規模の拡大で集中投資ができることによる地域の振興	地域のイメージアップや存在感の向上による交流人口の増加	専門職員の配置などによる行政サービスの高度化、多様化	期待するものはない	その他
10歳代	166	105	177	54	78	92	72	122	20
20歳代	1,000	521	761	401	327	362	374	422	71
30歳代	1,558	670	1,044	494	409	329	494	357	104
40歳代	2,086	899	1,066	608	592	438	740	375	90
50歳代	2,787	1,300	1,009	794	795	512	1,030	444	119
60歳代	2,893	1,326	1,145	846	752	476	1,087	414	91
70歳以上	3,211	1,548	1,417	1,150	741	333	1,337	469	82
不明	60	38	28	19	21	14	28	6	2
全体	13,761	6,407	6,647	4,366	3,715	2,556	5,162	2,609	579

	無回答	調査数
10歳代	15	475
20歳代	50	2,088
30歳代	40	2,543
40歳代	52	3,006
50歳代	87	3,723
60歳代	189	3,846
70歳以上	443	4,696
不明	14	101
全体	890	20,478

	市町長や議員及び職員の削減等による行政経費の節減と行財政運営の効率化	1市2町全体を視野に入れた広域的視点でのまちづくり	1市2町の中で利用可能な公共施設の増加	行政窓口の増加による行政サービスの利便性の向上	予算規模の拡大で集中投資ができることによる地域の振興	地域のイメージアップや存在感の向上による交流人口の増加	専門職員の配置などによる行政サービスの高度化、多様化	期待するものはない	その他
10歳代	34.9%	22.1%	37.3%	11.4%	16.4%	19.4%	15.2%	25.7%	4.2%
20歳代	47.9%	25.0%	36.4%	19.2%	15.7%	17.3%	17.9%	20.2%	3.4%
30歳代	61.3%	26.3%	41.1%	19.4%	16.1%	12.9%	19.4%	14.0%	4.1%
40歳代	69.4%	29.9%	35.5%	20.2%	19.7%	14.6%	24.6%	12.5%	3.0%
50歳代	74.9%	34.9%	27.1%	21.3%	21.4%	13.8%	27.7%	11.9%	3.2%
60歳代	75.2%	34.5%	29.8%	22.0%	19.6%	12.4%	28.3%	10.8%	2.4%
70歳以上	68.4%	33.0%	30.2%	24.5%	15.8%	7.1%	28.5%	10.0%	1.7%
不明	59.4%	37.6%	27.7%	18.8%	20.8%	13.9%	27.7%	5.9%	2.0%
全体	67.2%	31.3%	32.5%	21.3%	18.1%	12.5%	25.2%	12.7%	2.8%

	無回答	調査数
10歳代	3.2%	100.0%
20歳代	2.4%	100.0%
30歳代	1.6%	100.0%
40歳代	1.7%	100.0%
50歳代	2.3%	100.0%
60歳代	4.9%	100.0%
70歳以上	9.4%	100.0%
不明	13.9%	100.0%
全体	4.3%	100.0%

問5 合併する場合、期待すること（居住市町別）

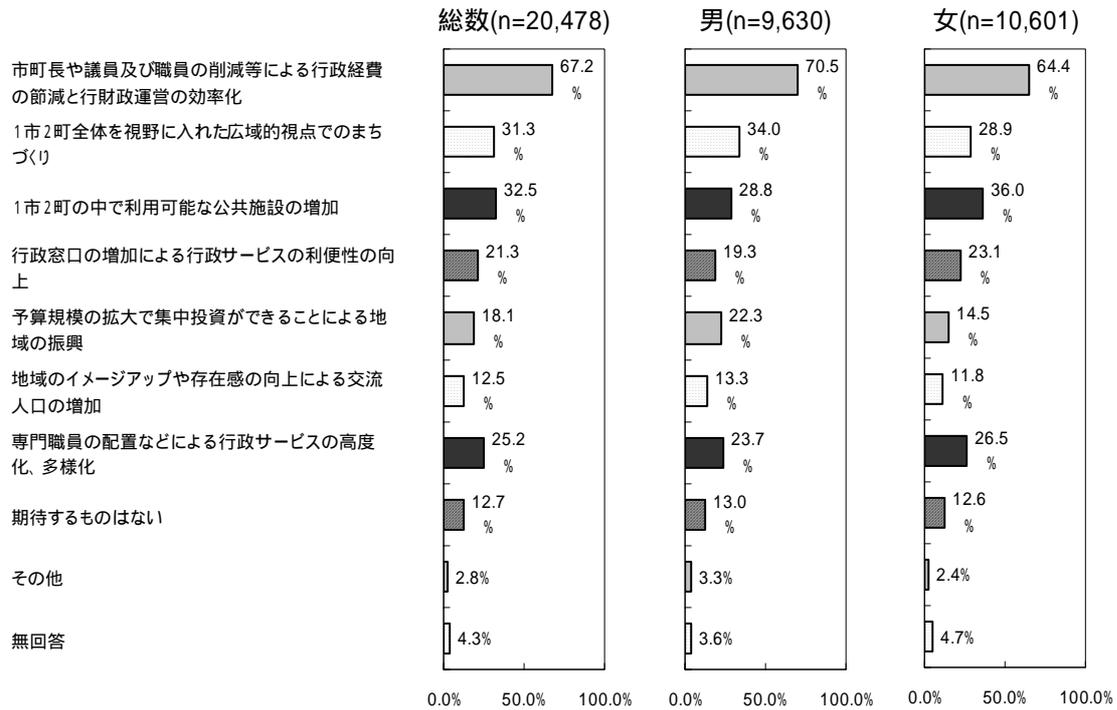
	市町長や議員及び職員の削減等による行政経費の節減と行財政運営の効率化	1市2町全体を視野に入れた広域的視点でのまちづくり	1市2町の中で利用可能な公共施設の増加	行政窓口の増加による行政サービスの利便性の向上	予算規模の拡大で集中投資ができることによる地域の振興	地域のイメージアップや存在感の向上による交流人口の増加	専門職員の配置などによる行政サービスの高度化、多様化	期待するものはない	その他
観音寺市	8,666	3,838	4,192	2,423	2,488	1,623	2,942	1,444	398
大野原町	3,307	1,665	1,579	1,238	786	606	1,429	716	120
豊浜町	1,788	904	876	705	441	327	791	449	61
全体	13,761	6,407	6,647	4,366	3,715	2,556	5,162	2,609	579

	無回答	調査数
観音寺市	484	12,381
大野原町	244	5,182
豊浜町	162	2,915
全体	890	20,478

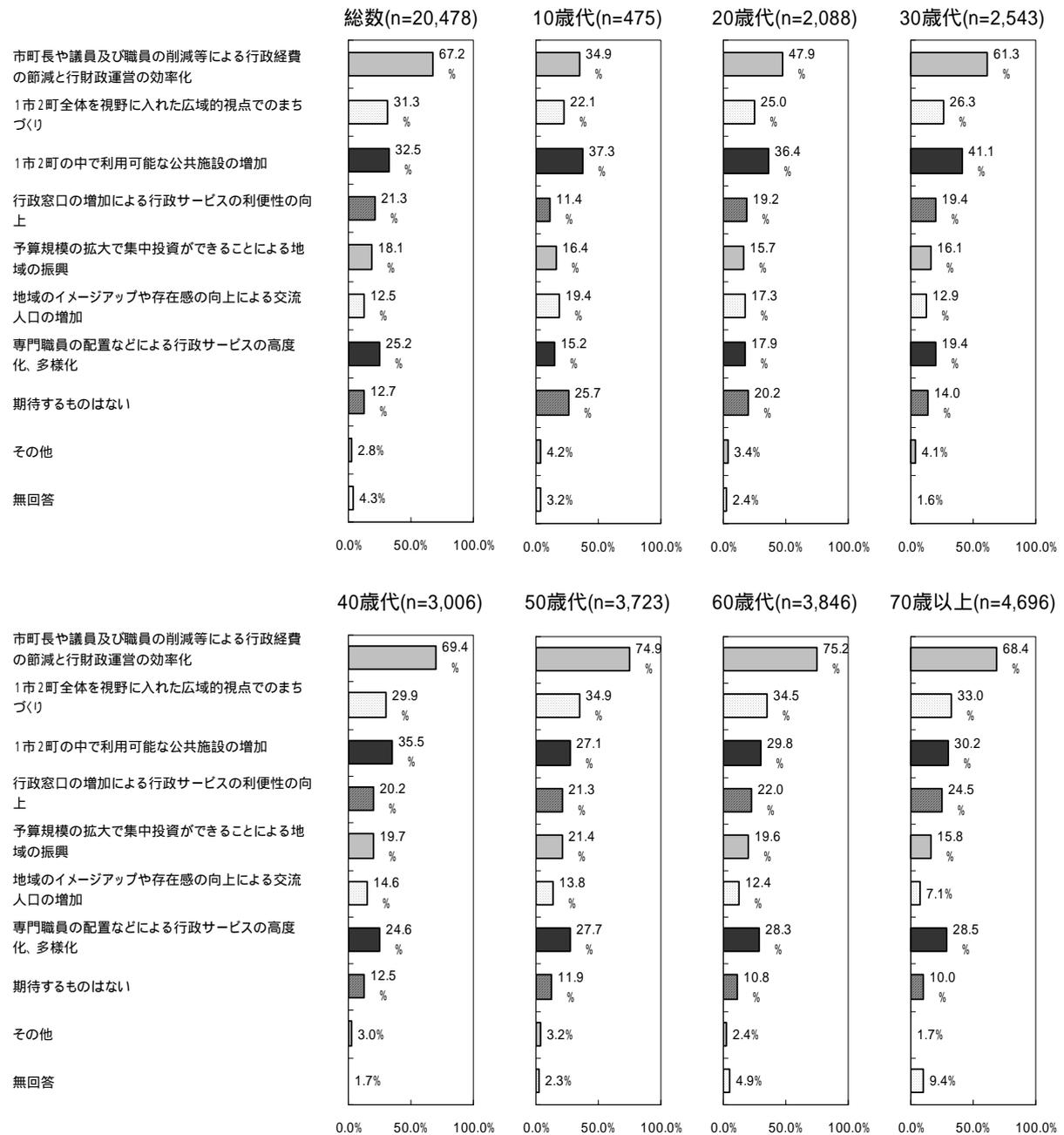
	市町長や議員及び職員の削減等による行政経費の節減と行財政運営の効率化	1市2町全体を視野に入れた広域的視点でのまちづくり	1市2町の中で利用可能な公共施設の増加	行政窓口の増加による行政サービスの利便性の向上	予算規模の拡大で集中投資ができることによる地域の振興	地域のイメージアップや存在感の向上による交流人口の増加	専門職員の配置などによる行政サービスの高度化、多様化	期待するものはない	その他
観音寺市	70.0%	31.0%	33.9%	19.6%	20.1%	13.1%	23.8%	11.7%	3.2%
大野原町	63.8%	32.1%	30.5%	23.9%	15.2%	11.7%	27.6%	13.8%	2.3%
豊浜町	61.3%	31.0%	30.1%	24.2%	15.1%	11.2%	27.1%	15.4%	2.1%
全体	67.2%	31.3%	32.5%	21.3%	18.1%	12.5%	25.2%	12.7%	2.8%

	無回答	調査数
観音寺市	3.9%	100.0%
大野原町	4.7%	100.0%
豊浜町	5.6%	100.0%
全体	4.3%	100.0%

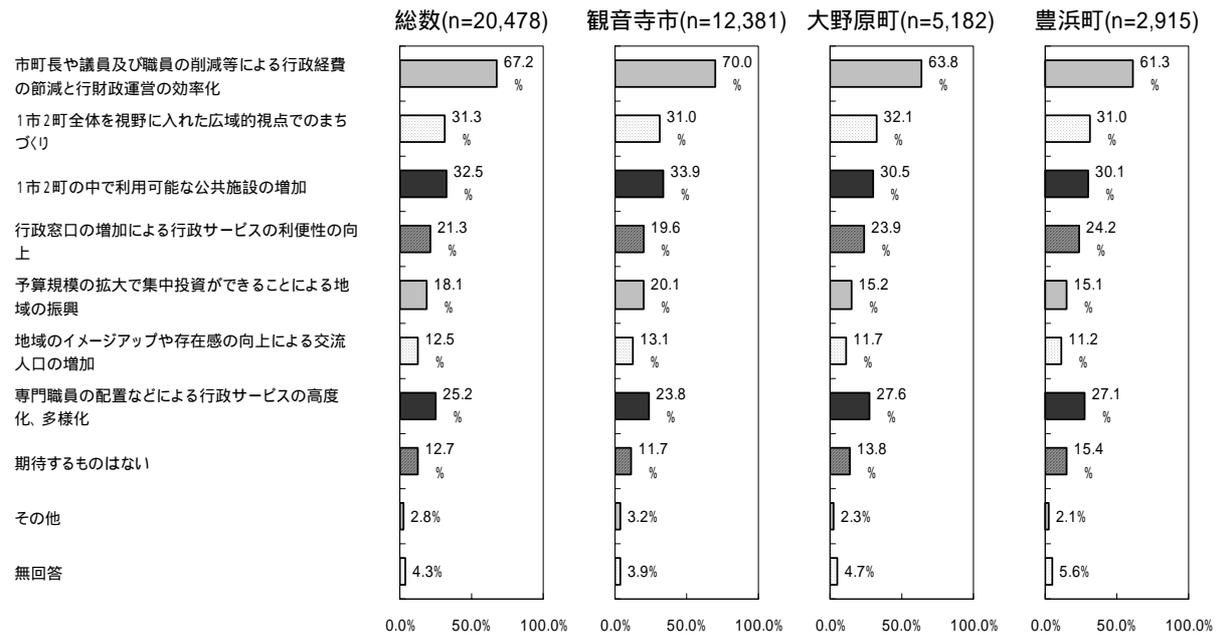
問5 合併する場合に期待すること（性別）



問5 合併する場合に期待すること（年齢別）



問5 合併する場合に期待すること（居住地区別）



問6 合併する場合、不安に思うこと

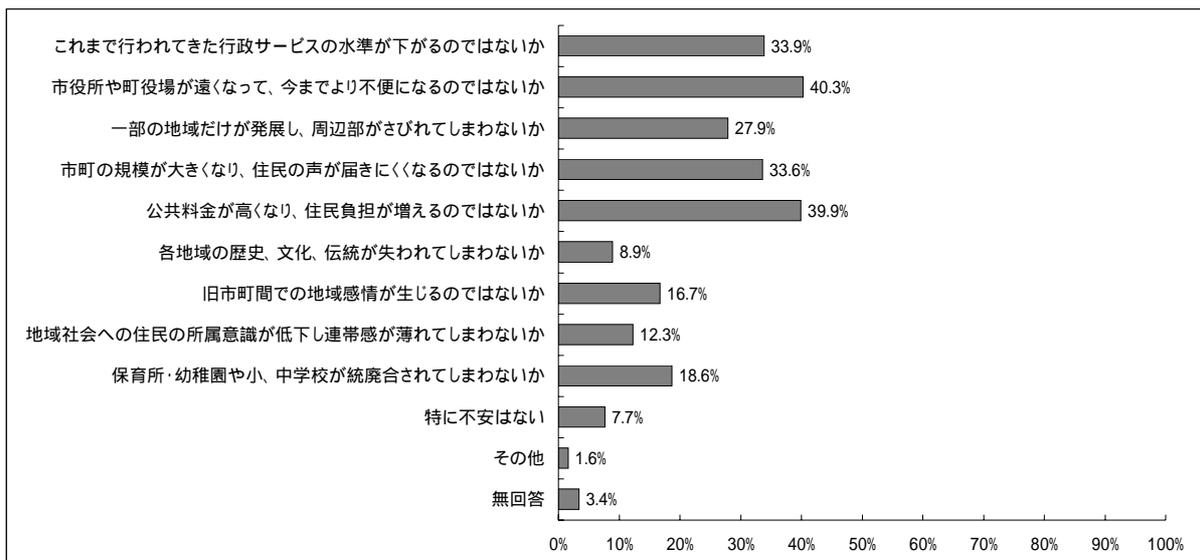
1市2町が合併する場合、不安に思うことは何ですか？（3つ以内でお選びください）

「合併する場合、不安に思うこと」をたずねたところ、「市役所や町役場が遠くなって、今までより不便になるのではないかと」の回答が40.3%と最も多く、「公共料金が高くなり、住民負担が増えるのではないかと」39.9%、「これまで行なわれてきた行政サービスの水準が下がるのではないかと」33.9%と、行政サービス低下や負担増に対する不安が多く挙がっている。

問6 合併する場合、不安に思うこと

調査数	これまで行われてきた行政サービスの水準が下がるのではないかと	市役所や町役場が遠くなって、今までより不便になるのではないかと	一部の地域だけが発展し、周辺部がさびれてしまわないかと	市町の規模が大きくなり、住民の声が届きにくくなるのではないかと	公共料金が高くなり、住民負担が増えるのではないかと	各地域の歴史、文化、伝統が失われてしまわないかと	旧市町間での地域感情が生じるのではないかと	地域社会への住民の所属意識が低下し連帯感が薄れてしまわないかと	保育所・幼稚園や小、中学校が統廃合されてしまわないかと	特に不安はない	その他	無回答
20,478	6,936	8,246	5,711	6,885	8,164	1,821	3,425	2,514	3,817	1,571	322	697

調査数	これまで行われてきた行政サービスの水準が下がるのではないかと	市役所や町役場が遠くなって、今までより不便になるのではないかと	一部の地域だけが発展し、周辺部がさびれてしまわないかと	市町の規模が大きくなり、住民の声が届きにくくなるのではないかと	公共料金が高くなり、住民負担が増えるのではないかと	各地域の歴史、文化、伝統が失われてしまわないかと	旧市町間での地域感情が生じるのではないかと	地域社会への住民の所属意識が低下し連帯感が薄れてしまわないかと	保育所・幼稚園や小、中学校が統廃合されてしまわないかと	特に不安はない	その他	無回答
100.0%	33.9%	40.3%	27.9%	33.6%	39.9%	8.9%	16.7%	12.3%	18.6%	7.7%	1.6%	3.4%



「合併する場合、不安に思うこと」について居住市町別に見ると、「市役所や町役場が遠くなって、今までより不便になるのではないかと」を半数近くが挙げているのは、観音寺市で36.3%、大野原町47.0%、豊浜町47.0%などとなっている。

また、「一部の地域だけが発展し、周辺部がさびれてしまわないか」については観音寺市21.9%、大野原町35.4%、豊浜町40.0%で、合併後の地区間格差について2町で不安を抱いていることがうかがえる。さらに、「公共料金が高くなり、住民負担が増えるのではないかと」については観音寺市40.2%、大野原町38.4%、豊浜町41.1%と居住市町間の差異は少ない。

年齢別では「これまで行なわれてきた行政サービスの水準が下がるのではないかと」について70歳以上の39.7%、60歳代の39.1%が回答しており、高い年齢層ほどサービス低下を懸念する傾向がある。また若い層では「公共料金が高くなり、住民負担が増えるのではないかと」や「保育所・幼稚園や小、中学校が統廃合されてしまわないか」などの割合が高い。

問6 合併する場合、不安に思うこと（性別）

	これまで行われてきた行政サービスの水準が下がるのではないかと	市役所や町役場が遠くなって、今までより不便になるのではないかと	一部の地域だけが発展し、周辺部がさびれてしまわないかと	市町の規模が大きくなることにより、住民の声が届きにくくなるのではないかと	公共料金が高くなり、住民負担が増えるのではないかと	各地域の歴史、文化、伝統が失われてしまわないかと	旧市町間での地域感情が生じるのではないかと	地域社会への住民の所属意識が低下し、地域の連帯感が薄れてしまわないかと	保育所・幼稚園や小、中学校が統廃合されてしまわないかと
男性	3,517	3,258	2,865	3,241	3,628	940	1,835	1,226	1,658
女性	3,340	4,892	2,781	3,572	4,451	861	1,560	1,263	2,121
不明	79	96	65	72	85	20	30	25	38
全体	6,936	8,246	5,711	6,885	8,164	1,821	3,425	2,514	3,817

	特に不安はない	その他	無回答	総数
男性	858	197	311	9,630
女性	701	121	346	10,601
不明	12	4	40	247
全体	1,571	322	697	20,478

	これまで行われてきた行政サービスの水準が下がるのではないかと	市役所や町役場が遠くなって、今までより不便になるのではないかと	一部の地域だけが発展し、周辺部がさびれてしまわないかと	市町の規模が大きくなることにより、住民の声が届きにくくなるのではないかと	公共料金が高くなり、住民負担が増えるのではないかと	各地域の歴史、文化、伝統が失われてしまわないかと	旧市町間での地域感情が生じるのではないかと	地域社会への住民の所属意識が低下し、地域の連帯感が薄れてしまわないかと	保育所・幼稚園や小、中学校が統廃合されてしまわないかと
男性	36.5%	33.8%	29.8%	33.7%	37.7%	9.8%	19.1%	12.7%	17.2%
女性	31.5%	46.1%	26.2%	33.7%	42.0%	8.1%	14.7%	11.9%	20.0%
不明	32.0%	38.9%	26.3%	29.1%	34.4%	8.1%	12.1%	10.1%	15.4%
全体	33.9%	40.3%	27.9%	33.6%	39.9%	8.9%	16.7%	12.3%	18.6%

	特に不安はない	その他	無回答	調査数
男性	8.9%	2.0%	3.2%	100.0%
女性	6.6%	1.1%	3.3%	100.0%
不明	4.9%	1.6%	16.2%	100.0%
全体	7.7%	1.6%	3.4%	100.0%

問6 合併する場合、不安に思うこと（年齢別）

	これまで行われてきた行政サービスの水準が下がるのではないかと	市役所や町役場が遠くなって、今までより不便になるのではないかと	一部の地域だけが発展し、周辺部がさびれてしまわないか	市町の規模が大きくなることにより、住民の声が届きにくくなるのではないかと	公共料金が高くなり、住民負担が増えるのではないかと	各地域の歴史、文化、伝統が失われてしまわないか	旧市町間での地域感情が生じるのではないかと	地域社会への住民の所属意識が低下し、地域の連帯感が薄れてしまわないか	保育所・幼稚園や小、中学校が統廃合されてしまわないか
10歳代	67	151	128	117	132	87	81	42	110
20歳代	479	855	542	494	913	205	272	162	530
30歳代	705	902	760	685	1,149	223	411	232	782
40歳代	975	1,111	873	1,063	1,264	245	557	395	668
50歳代	1,300	1,433	1,097	1,445	1,434	323	615	545	644
60歳代	1,502	1,597	1,084	1,508	1,512	339	665	580	567
70歳以上	1,863	2,158	1,200	1,534	1,718	393	809	546	497
不明	45	39	27	39	42	6	15	12	19
全体	6,936	8,246	5,711	6,885	8,164	1,821	3,425	2,514	3,817

	特に不安はない	その他	無回答	調査数
10歳代	61	21	16	475
20歳代	187	54	52	2,088
30歳代	172	59	46	2,543
40歳代	168	44	40	3,006
50歳代	310	67	84	3,723
60歳代	309	31	115	3,846
70歳以上	360	45	336	4,696
不明	4	1	8	101
全体	1,571	322	697	20,478

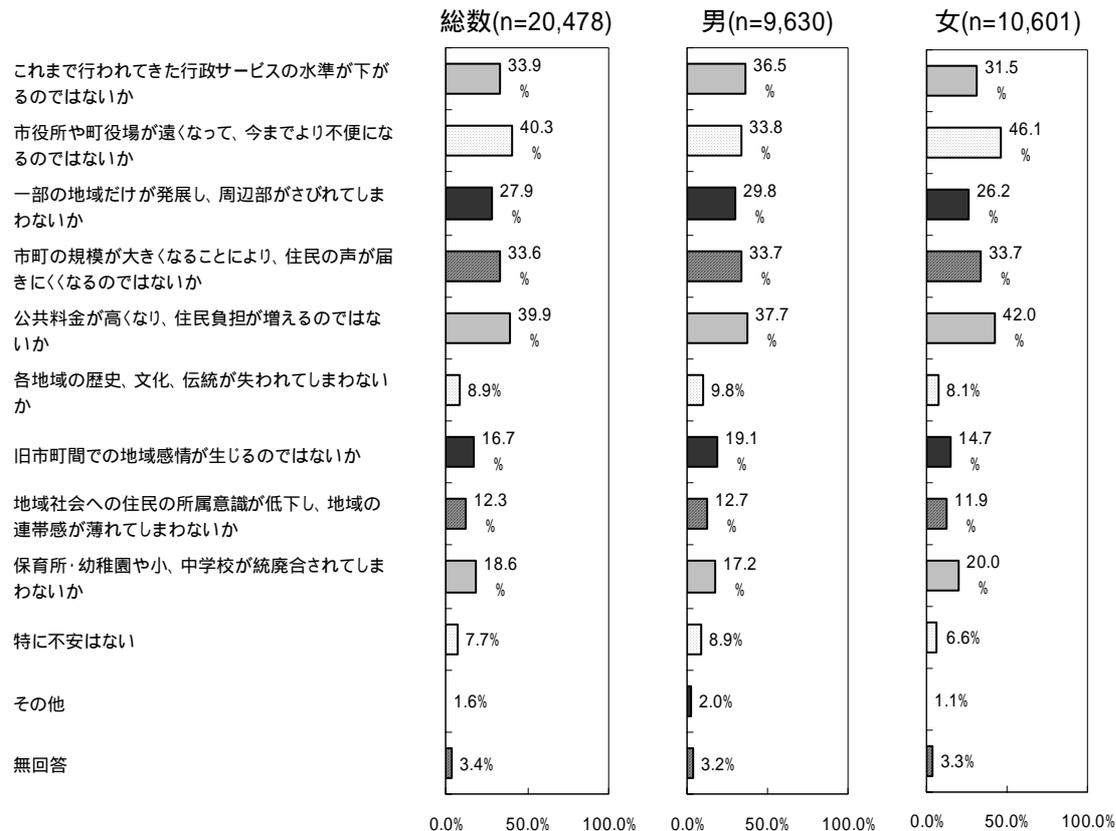
	これまで行われてきた行政サービスの水準が下がるのではないかと	市役所や町役場が遠くなって、今までより不便になるのではないかと	一部の地域だけが発展し、周辺部がさびれてしまわないかと	市町の規模が大きくなることにより、住民の声が届きにくくなるのではないかと	公共料金が高くなり、住民負担が増えるのではないかと	各地域の歴史、文化、伝統が失われてしまわないかと	旧市町間での地域感情が生じるのではないかと	地域社会への住民の所属意識が低下し、地域の連帯感が薄れてしまわないかと	保育所・幼稚園や小、中学校が統廃合されてしまわないかと
10歳代	14.1%	31.8%	26.9%	24.6%	27.8%	18.3%	17.1%	8.8%	23.2%
20歳代	22.9%	40.9%	26.0%	23.7%	43.7%	9.8%	13.0%	7.8%	25.4%
30歳代	27.7%	35.5%	29.9%	26.9%	45.2%	8.8%	16.2%	9.1%	30.8%
40歳代	32.4%	37.0%	29.0%	35.4%	42.0%	8.2%	18.5%	13.1%	22.2%
50歳代	34.9%	38.5%	29.5%	38.8%	38.5%	8.7%	16.5%	14.6%	17.3%
60歳代	39.1%	41.5%	28.2%	39.2%	39.3%	8.8%	17.3%	15.1%	14.7%
70歳以上	39.7%	46.0%	25.6%	32.7%	36.6%	8.4%	17.2%	11.6%	10.6%
不明	44.6%	38.6%	26.7%	38.6%	41.6%	5.9%	14.9%	11.9%	18.8%
全体	33.9%	40.3%	27.9%	33.6%	39.9%	8.9%	16.7%	12.3%	18.6%
	特に不安はない	その他	無回答	調査数					
10歳代	12.8%	4.4%	3.4%	100.0%					
20歳代	9.0%	2.6%	2.5%	100.0%					
30歳代	6.8%	2.3%	1.8%	100.0%					
40歳代	5.6%	1.5%	1.3%	100.0%					
50歳代	8.3%	1.8%	2.3%	100.0%					
60歳代	8.0%	0.8%	3.0%	100.0%					
70歳以上	7.7%	1.0%	7.2%	100.0%					
不明	4.0%	1.0%	7.9%	100.0%					
全体	7.7%	1.6%	3.4%	100.0%					

問6 合併する場合、不安に思うこと（居住市町別）

	これまで行われてきた行政サービスの水準が下がるのではないかと	市役所や町役場が遠くなって、今までより不便になるのではないかと	一部の地域だけが発展し、周辺部がさびれてしまわないかと	市町の規模が大きくなることにより、住民の声が届きにくくなるのではないかと	公共料金が高くなり、住民負担が増えるのではないかと	各地域の歴史、文化、伝統が失われてしまわないかと	旧市町間での地域感情が生じるのではないかと	地域社会への住民の所属意識が低下し、地域の連帯感が薄れてしまわないかと	保育所・幼稚園や小、中学校が統廃合されてしまわないかと
観音寺市	3,937	4,493	2,710	4,202	4,977	1,091	2,313	1,441	2,593
大野原町	1,955	2,383	1,836	1,756	1,990	418	718	701	841
豊浜町	1,044	1,370	1,165	927	1,197	312	394	372	383
全体	6,936	8,246	5,711	6,885	8,164	1,821	3,425	2,514	3,817
	特に不安はない	その他	無回答	調査数					
観音寺市	1,164	218	423	12,381					
大野原町	272	63	181	5,182					
豊浜町	135	41	93	2,915					
全体	1,571	322	697	20,478					

	これまで行われてきた行政サービスの水準が下がるのではないかと	市役所や町役場が遠くなって、今までより不便になるのではないかと	一部の地域だけが発展し、周辺部がさびれてしまわないかと	市町の規模が大きくなることにより、住民の声が届きにくくなるのではないかと	公共料金が高くなり、住民負担が増えるのではないかと	各地域の歴史、文化、伝統が失われてしまわないかと	旧市町間での地域感情が生じるのではないかと	地域社会への住民の所属意識が低下し、地域の連帯感が薄れてしまわないかと	保育所・幼稚園や小、中学校が統廃合されてしまわないかと
観音寺市	31.8%	36.3%	21.9%	33.9%	40.2%	8.8%	18.7%	11.6%	20.9%
大野原町	37.7%	46.0%	35.4%	33.9%	38.4%	8.1%	13.9%	13.5%	16.2%
豊浜町	35.8%	47.0%	40.0%	31.8%	41.1%	10.7%	13.5%	12.8%	13.1%
全体	33.9%	40.3%	27.9%	33.6%	39.9%	8.9%	16.7%	12.3%	18.6%
	特に不安はない	その他	無回答	調査数					
観音寺市	9.4%	1.8%	3.4%	100.0%					
大野原町	5.2%	1.2%	3.5%	100.0%					
豊浜町	4.6%	1.4%	3.2%	100.0%					
全体	7.7%	1.6%	3.4%	100.0%					

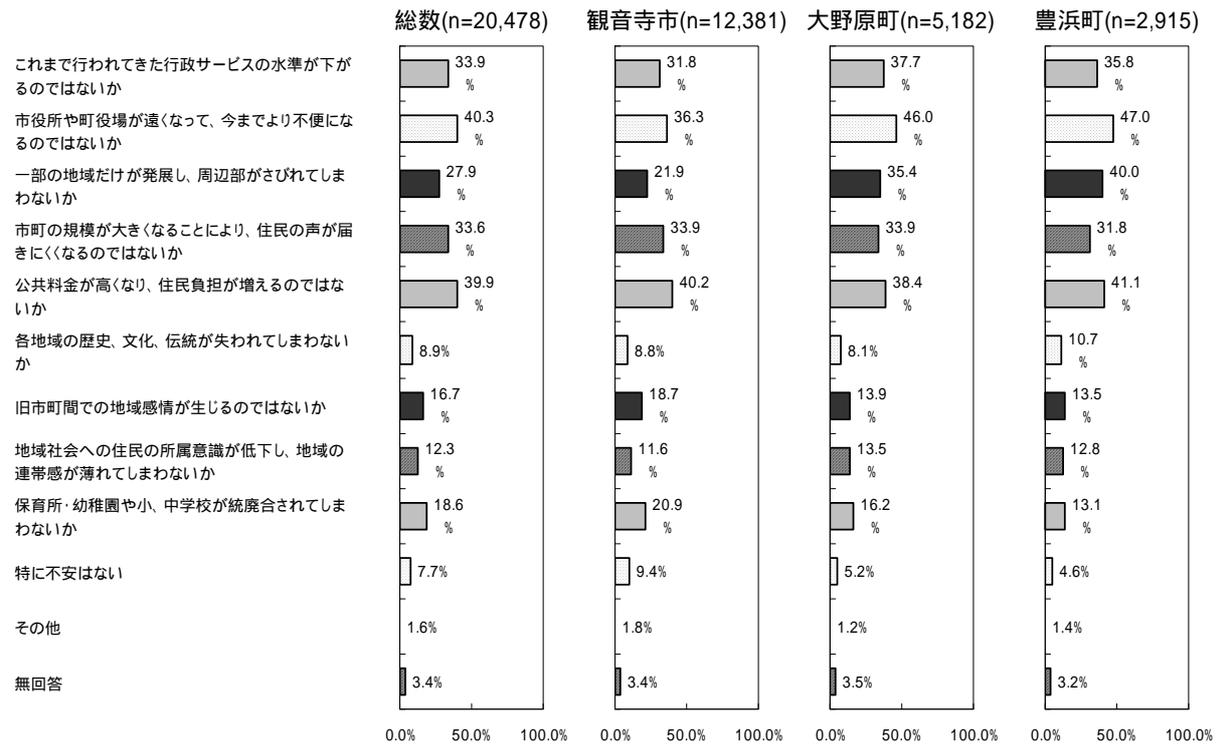
問6 合併する場合に不安なこと（性別）



問6 合併する場合に不安なこと（年齢別）



問6 合併する場合に不安なこと（居住市町別）



問7 合併する場合、将来的になってほしいまち

1市2町が合併する場合、将来的にどのようなまちになっていけばよいと思いますか？
(3つ以内でお選びください)

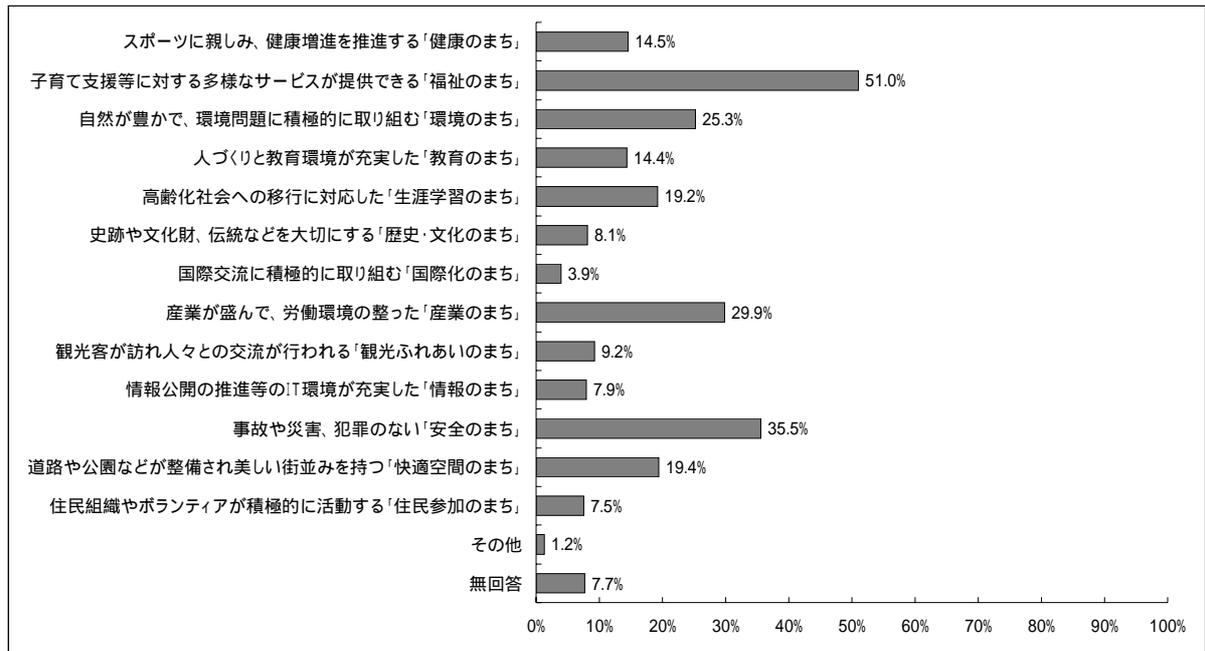
「合併する場合、将来的になってほしいまち」についてたずねたところ、最も多かったのが「子育て支援等に対する多様なサービスが提供できる福祉のまち」で51.0%、ついで「事故や災害、犯罪のない安全のまち」35.5%、「産業が盛んで、労働環境の整った産業のまち」29.9%とつづいている。そのほか「自然が豊かで、環境問題に積極的に取り組む環境のまち」25.3%、「高齢化社会への移行に対応した生涯学習のまち」19.2%といった回答が続いている。

問7 合併する場合、将来的になってほしいまち

調査数	スポーツに親しみ、健康増進を推進する「健康のまち」	子育て支援等に対する多様なサービスが提供できる「福祉のまち」	自然が豊かで、環境問題に積極的に取り組む「環境のまち」	人づくりと教育環境が充実した「教育のまち」	高齢化社会への移行に対応した「生涯学習のまち」	史跡や文化財、伝統などを大切にする「歴史・文化のまち」	国際交流に積極的に取り組む「国際化のまち」	産業が盛んで、労働環境の整った「産業のまち」	観光客が訪れ人々との交流が行われる「観光ふれあいのまち」	情報公開の推進等の「環境が充実した情報のまち」
20,478	2,978	10,448	5,172	2,942	3,939	1,656	804	6,115	1,888	1,621
事故や災害、犯罪のない「安全のまち」	道路や公園などが整備され美しい街並みを持つ「快適空間のまち」	住民組織やボランティアが積極的に活動する「住民参加のまち」	その他	無回答						
7,273	3,971	1,539	255	1,581						

調査数	スポーツに親しみ、健康増進を推進する「健康のまち」	子育て支援等に対する多様なサービスが提供できる「福祉のまち」	自然が豊かで、環境問題に積極的に取り組む「環境のまち」	人づくりと教育環境が充実した「教育のまち」	高齢化社会への移行に対応した「生涯学習のまち」	史跡や文化財、伝統などを大切にする「歴史・文化のまち」	国際交流に積極的に取り組む「国際化のまち」	産業が盛んで、労働環境の整った「産業のまち」	観光客が訪れ人々との交流が行われる「観光ふれあいのまち」	情報公開の推進等の「環境が充実した情報のまち」
100.0%	14.5%	51.0%	25.3%	14.4%	19.2%	8.1%	3.9%	29.9%	9.2%	7.9%

事故や災害、犯罪のない「安全のまち」	道路や公園などが整備され美しい街並みを持つ「快適空間のまち」	住民組織やボランティアが積極的に活動する「住民参加のまち」	その他	無回答
35.5%	19.4%	7.5%	1.2%	7.7%



「合併する場合、将来的になってほしいまち」については、すべての市町で「子育て支援等に対する多様なサービスが提供できる福祉のまち」の回答が最も多く全体の半数以上、ついで「事故や災害、犯罪のない安全のまち」となっており全体的に市町間での差異は見られない。

年齢別で見ると「子育て支援等に対する多様なサービスが提供できる福祉のまち」は70歳以上で55.2%、60歳代で54.8%と年齢が高い層で割合が高く、「産業が盛んで、労働環境の整った産業のまち」については50歳代38.2%、40歳代33.6%とこの年齢層で割合が高い。また若い層で多く見られた回答が「道路や公園などが整備され美しい街並みを持つ快適空間のまち」で20歳代30.1%、30歳代29.8%などとなっており、若い世代は街並みの景観整備を期待していることがうかがえる。

問7 合併する場合、将来的になってほしいまち（性別）

	スポーツに親しみ、健康増進を推進する「健康のまち」	子育て支援、高齢者や障害者に対する多様なサービスが提供できる「福祉のまち」	自然が豊かで、環境問題に積極的に取り組む「環境のまち」	人づくりと教育環境が充実した「教育のまち」	高齢化社会への移行に対応した「生涯学習のまち」	史跡や文化財、伝統などを大切に「歴史・文化のまち」	国際交流に積極的に取り組む「国際化のまち」	産業が盛んで、労働環境の整った「産業のまち」	多くの観光客が訪れ、人々との活発な交流が行われる「観光ふれあいのまち」
男性	1,516	4,346	2,490	1,410	1,700	881	402	3,206	959
女性	1,428	6,005	2,623	1,495	2,181	756	388	2,855	913
不明	34	97	59	37	58	19	14	54	16
全体	2,978	10,448	5,172	2,942	3,939	1,656	804	6,115	1,888

	情報公開の推進や行政サービスの「環境が充実した情報のまち」	事故や災害、犯罪のない「安全のまち」	道路や公園などが整備され、美しい街並みを持つ「快適空間のまち」	住民組織やボランティアが積極的に活動する「住民参加のまち」	その他	無回答	総数
男性	961	3,155	1,946	708	161	688	9,630
女性	637	4,049	1,996	816	92	839	10,601
不明	23	69	29	15	2	54	247
全体	1,621	7,273	3,971	1,539	255	1,581	20,478

	スポーツに親しみ、健康増進を推進する「健康のまち」	子育て支援、高齢者や障害者に対する多様なサービスが提供できる「福祉のまち」	自然が豊かで、環境問題に積極的に取り組む「環境のまち」	人づくりと教育環境が充実した「教育のまち」	高齢化社会への移行に対応した「生涯学習のまち」	史跡や文化財、伝統などを大切に「歴史・文化のまち」	国際交流に積極的に取り組む「国際化のまち」	産業が盛んで、労働環境の整った「産業のまち」	多くの観光客が訪れ、人々との活発な交流が行われる「観光ふれあいのまち」
男性	15.7%	45.1%	25.9%	14.6%	17.7%	9.1%	4.2%	33.3%	10.0%
女性	13.5%	56.6%	24.7%	14.1%	20.6%	7.1%	3.7%	26.9%	8.6%
不明	13.8%	39.3%	23.9%	15.0%	23.5%	7.7%	5.7%	21.9%	6.5%
全体	14.5%	51.0%	25.3%	14.4%	19.2%	8.1%	3.9%	29.9%	9.2%

	情報公開の推進や行政サービスのIT環境が充実した「情報のまち」	事故や災害、犯罪のない「安全のまち」	道路や公園などが整備され、美しい街並みを持つ「快適空間のまち」	住民組織やボランティアが積極的に活動する「住民参加のまち」	その他	無回答	調査数
男性	10.0%	32.8%	20.2%	7.4%	1.7%	7.1%	100.0%
女性	6.0%	38.2%	18.8%	7.7%	0.9%	7.9%	100.0%
不明	9.3%	27.9%	11.7%	6.1%	0.8%	21.9%	100.0%
全体	7.9%	35.5%	19.4%	7.5%	1.2%	7.7%	100.0%

問7 合併する場合、将来的になってほしいまち（年齢別）

	スポーツに親しみ、健康増進を推進する「健康のまち」	子育て支援、高齢者や障害者に対する多様なサービスの提供できる「福祉のまち」	自然が豊かで、環境問題に積極的に取り組む「環境のまち」	人づくりと教育環境が充実した「教育のまち」	高齢化社会への移行に対応した「生涯学習のまち」	史跡や文化財、伝統などを大切にする「歴史・文化のまち」	国際交流に積極的に取り組む「国際化のまち」	産業が盛んで、労働環境の整った「産業のまち」	多くの観光客が訪れ、人々との活発な交流が行われる「観光ふれあいのまち」
10歳代	90	146	136	49	38	59	62	78	65
20歳代	376	927	462	208	218	151	162	478	295
30歳代	379	1,345	579	447	246	166	130	690	285
40歳代	443	1,437	848	507	480	220	126	1,011	260
50歳代	486	1,851	1,058	471	856	311	105	1,421	306
60歳代	568	2,107	1,016	575	879	334	97	1,261	321
70歳以上	618	2,590	1,052	665	1,194	410	118	1,147	350
不明	18	45	21	20	28	5	4	29	6
全体	2,978	10,448	5,172	2,942	3,939	1,656	804	6,115	1,888

	情報公開の推進や行政サービスのIT環境が充実した「情報のまち」	事故や災害、犯罪のない「安全のまち」	道路や公園などが整備され、美しい街並みを持つ「快適空間のまち」	住民組織やボランティアが積極的に活動する「住民参加のまち」	その他	無回答	調査数
10歳代	38	150	137	28	15	39	475
20歳代	235	662	628	91	45	139	2,088
30歳代	246	902	757	128	50	137	2,543
40歳代	270	1,072	641	250	43	170	3,006
50歳代	284	1,283	643	361	40	242	3,723
60歳代	305	1,440	582	363	33	248	3,846
70歳以上	240	1,733	568	313	28	592	4,696
不明	3	31	15	5	1	14	101
全体	1,621	7,273	3,971	1,539	255	1,581	20,478

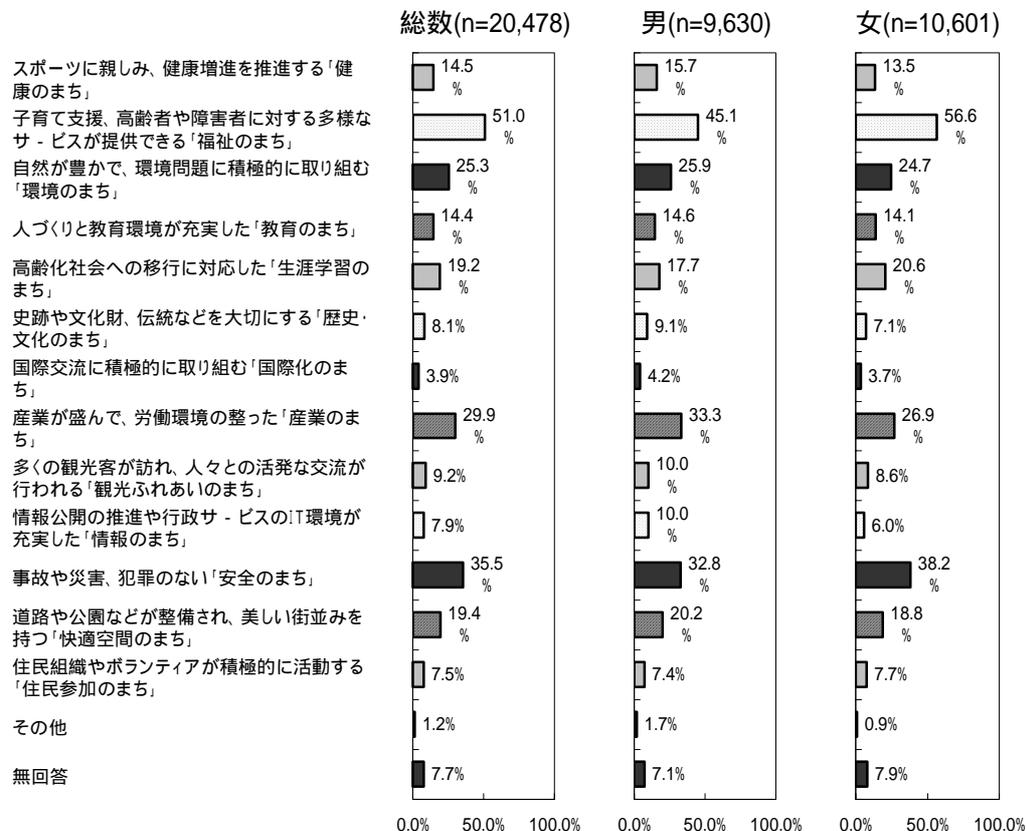
	スポーツに親しみ、健康増進を推進する「健康のまち」	子育て支援、高齢者や障害者に対する多様なサービスが提供できる「福祉のまち」	自然が豊かで、環境問題に積極的に取り組む「環境のまち」	人づくりと教育環境が充実した「教育のまち」	高齢化社会への移行に対応した「生涯学習のまち」	史跡や文化財、伝統などを大切にす「歴史・文化のまち」	国際交流に積極的に取り組む「国際化のまち」	産業が盛んで、労働環境の整った「産業のまち」	多くの観光客が訪れ、人々との活発な交流が行われる「観光ふれあいのまち」
10歳代	18.9%	30.7%	28.6%	10.3%	8.0%	12.4%	13.1%	16.4%	13.7%
20歳代	18.0%	44.4%	22.1%	10.0%	10.4%	7.2%	7.8%	22.9%	14.1%
30歳代	14.9%	52.9%	22.8%	17.6%	9.7%	6.5%	5.1%	27.1%	11.2%
40歳代	14.7%	47.8%	28.2%	16.9%	16.0%	7.3%	4.2%	33.6%	8.6%
50歳代	13.1%	49.7%	28.4%	12.7%	23.0%	8.4%	2.8%	38.2%	8.2%
60歳代	14.8%	54.8%	26.4%	15.0%	22.9%	8.7%	2.5%	32.8%	8.3%
70歳以上	13.2%	55.2%	22.4%	14.2%	25.4%	8.7%	2.5%	24.4%	7.5%
不明	17.8%	44.6%	20.8%	19.8%	27.7%	5.0%	4.0%	28.7%	5.9%
全体	14.5%	51.0%	25.3%	14.4%	19.2%	8.1%	3.9%	29.9%	9.2%
	情報公開の推進や行政サービスのIT環境が充実した「情報のまち」	事故や災害、犯罪のない「安全のまち」	道路や公園などが整備され、美しい街並みを持つ「快適空間のまち」	住民組織やボランティアが積極的に活動する「住民参加のまち」	その他	無回答	調査数		
10歳代	8.0%	31.6%	28.8%	5.9%	3.2%	8.2%	100.0%		
20歳代	11.3%	31.7%	30.1%	4.4%	2.2%	6.7%	100.0%		
30歳代	9.7%	35.5%	29.8%	5.0%	2.0%	5.4%	100.0%		
40歳代	9.0%	35.7%	21.3%	8.3%	1.4%	5.7%	100.0%		
50歳代	7.6%	34.5%	17.3%	9.7%	1.1%	6.5%	100.0%		
60歳代	7.9%	37.4%	15.1%	9.4%	0.9%	6.4%	100.0%		
70歳以上	5.1%	36.9%	12.1%	6.7%	0.6%	12.6%	100.0%		
不明	3.0%	30.7%	14.9%	5.0%	1.0%	13.9%	100.0%		
全体	7.9%	35.5%	19.4%	7.5%	1.2%	7.7%	100.0%		

問7 合併する場合、将来的になってほしいまち（居住市町別）

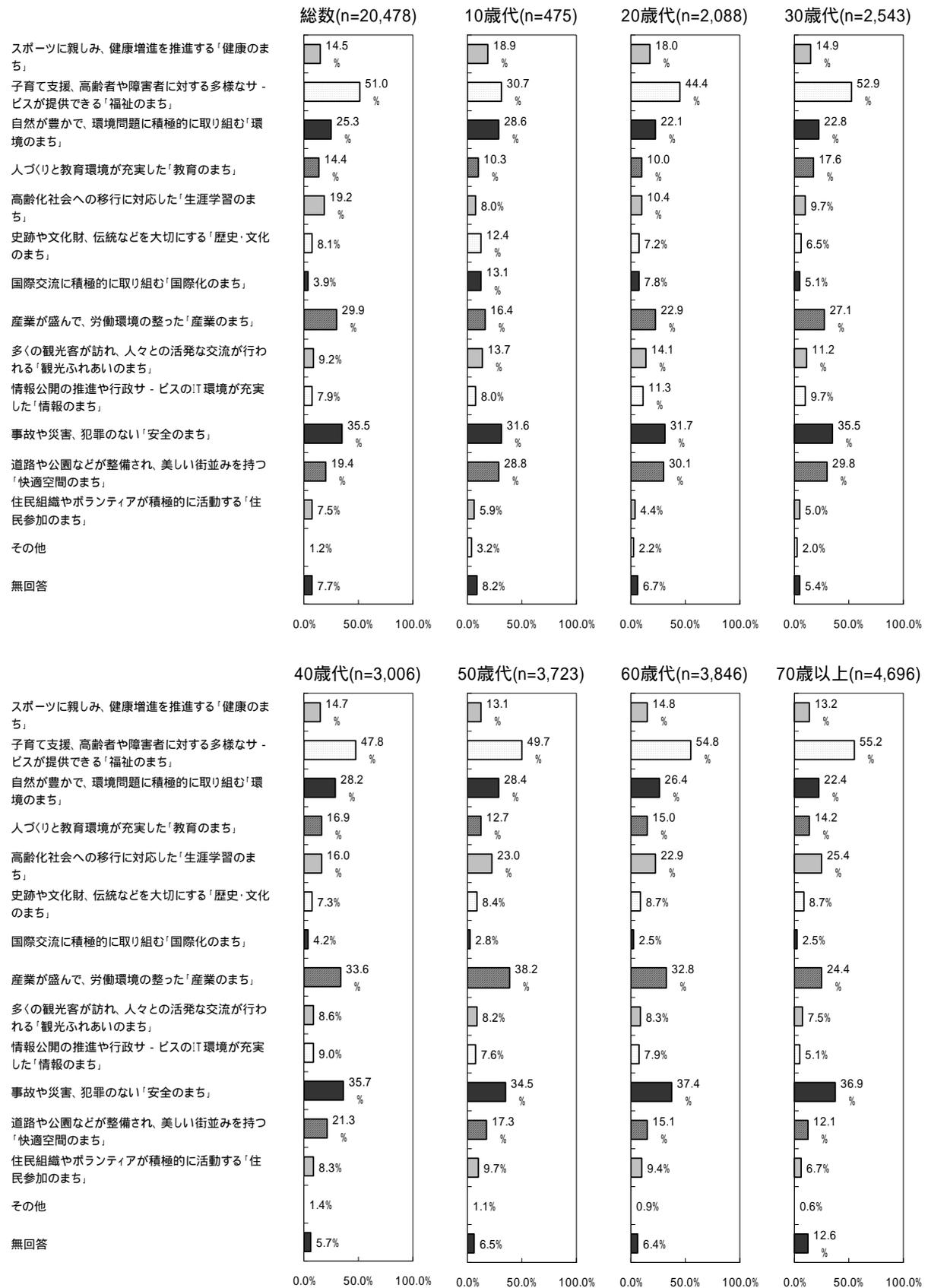
	スポーツに親しみ、健康増進を推進する「健康のまち」	子育て支援、高齢者や障害者に対する多様なサービスが提供できる「福祉のまち」	自然が豊かで、環境問題に積極的に取り組む「環境のまち」	人づくりと教育環境が充実した「教育のまち」	高齢化社会への移行に対応した「生涯学習のまち」	史跡や文化財、伝統などを大切にす「歴史・文化のまち」	国際交流に積極的に取り組む「国際化のまち」	産業が盛んで、労働環境の整った「産業のまち」	多くの観光客が訪れ、人々との活発な交流が行われる「観光ふれあいのまち」
観音寺市計	1,849	6,214	3,080	1,774	2,382	1,067	489	3,829	1,324
大野原町計	716	2,721	1,394	781	998	369	202	1,464	371
豊浜町計	413	1,513	698	387	559	220	113	822	193
全体	2,978	10,448	5,172	2,942	3,939	1,656	804	6,115	1,888
	情報公開の推進や行政サービスのIT環境が充実した「情報のまち」	事故や災害、犯罪のない「安全のまち」	道路や公園などが整備され、美しい街並みを持つ「快適空間のまち」	住民組織やボランティアが積極的に活動する「住民参加のまち」	その他	無回答	調査数		
観音寺市計	928	4,255	2,585	926	160	882	12,381		
大野原町計	445	1,918	847	409	56	429	5,182		
豊浜町計	248	1,100	539	204	39	270	2,915		
全体	1,621	7,273	3,971	1,539	255	1,581	20,478		

	スポーツに親しみ、健康増進を推進する「健康のまち」	子育て支援、高齢者や障害者に対する多様なサービスが提供できる「福祉のまち」	自然が豊かで、環境問題に積極的に取り組む「環境のまち」	人づくりと教育環境が充実した「教育のまち」	高齢化社会への移行に対応した「生涯学習のまち」	史跡や文化財、伝統などを大切にす「歴史・文化のまち」	国際交流に積極的に取り組む「国際化のまち」	産業が盛んで、労働環境の整った「産業のまち」	多くの観光客が訪れ、人々との活発な交流が行われる「観光ふれあいのまち」
観音寺市計	14.9%	50.2%	24.9%	14.3%	19.2%	8.6%	3.9%	30.9%	10.7%
大野原町計	13.8%	52.5%	26.9%	15.1%	19.3%	7.1%	3.9%	28.3%	7.2%
豊浜町計	14.2%	51.9%	23.9%	13.3%	19.2%	7.5%	3.9%	28.2%	6.6%
全体	14.5%	51.0%	25.3%	14.4%	19.2%	8.1%	3.9%	29.9%	9.2%
	情報公開の推進や行政サービスのIT環境が充実した「情報のまち」	事故や災害、犯罪のない「安全のまち」	道路や公園などが整備され、美しい街並みを持つ「快適空間のまち」	住民組織やボランティアが積極的に活動する「住民参加のまち」	その他	無回答	調査数		
観音寺市計	7.5%	34.4%	20.9%	7.5%	1.3%	7.1%	100.0%		
大野原町計	8.6%	37.0%	16.3%	7.9%	1.1%	8.3%	100.0%		
豊浜町計	8.5%	37.7%	18.5%	7.0%	1.3%	9.3%	100.0%		
全体	7.9%	35.5%	19.4%	7.5%	1.2%	7.7%	100.0%		

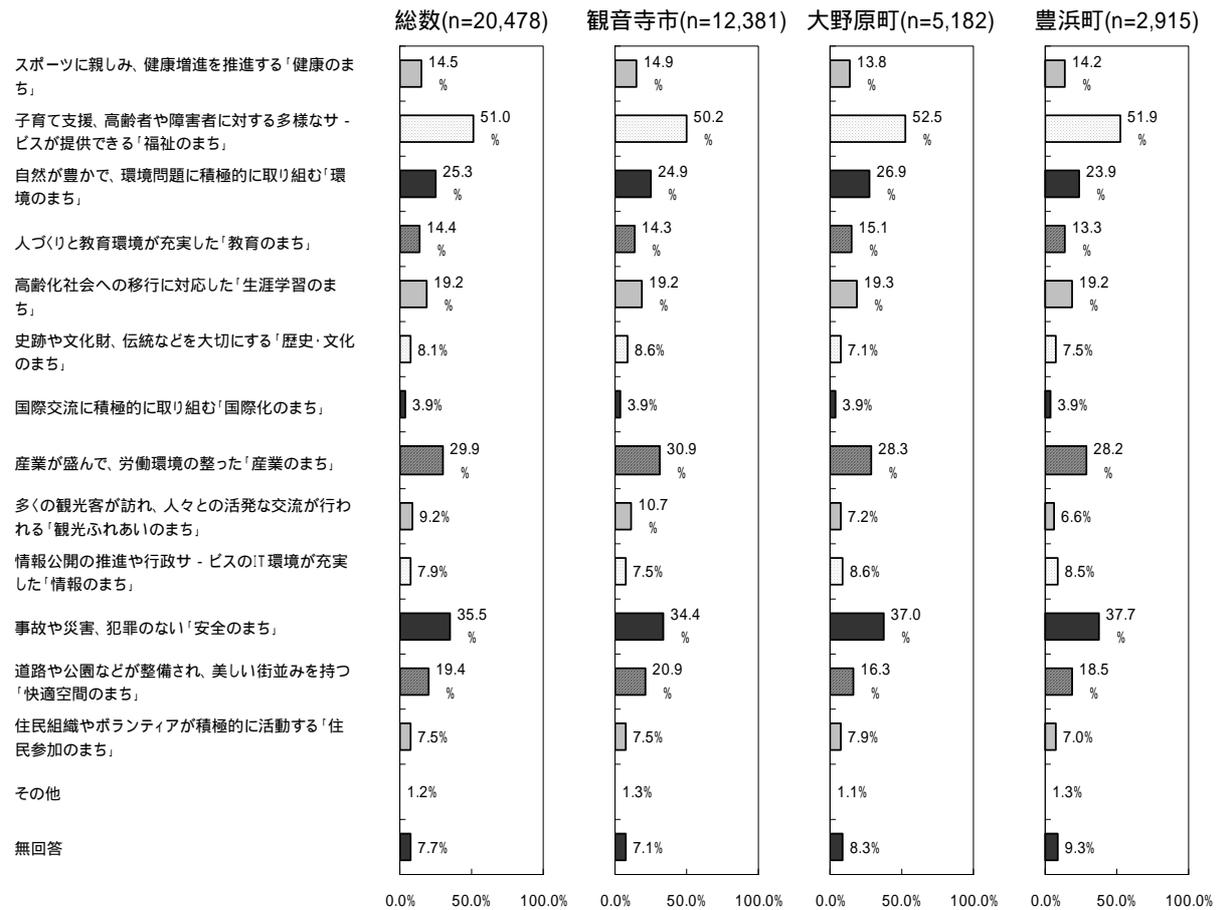
問7 合併する場合のまちの将来像（性別）



問7 合併する場合のまちの将来像（年齢別）



問7 合併する場合のまちの将来像（居住地区別）



問8 合併する場合、期待する施策

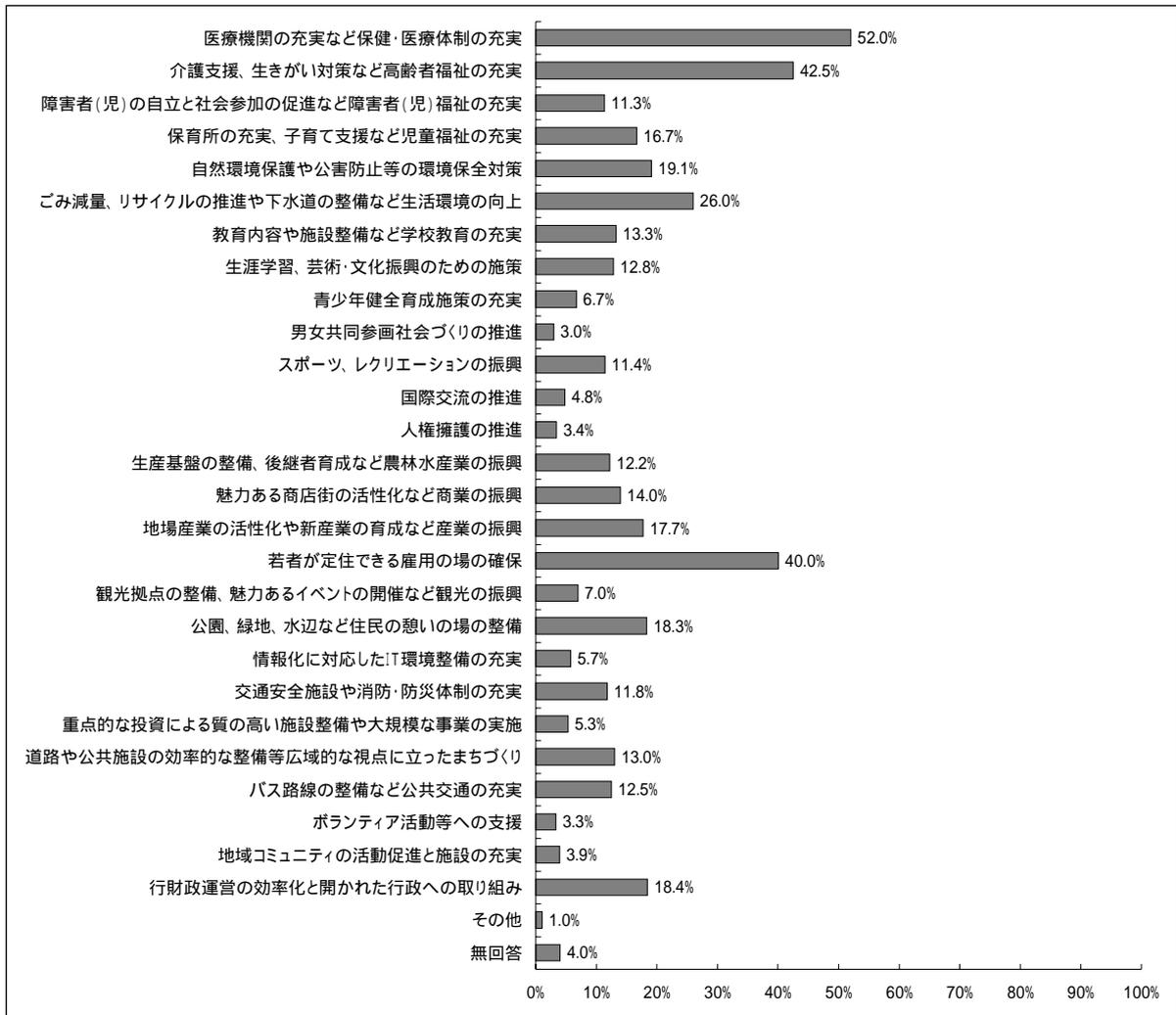
1市2町が合併する場合、特にどのような施策を期待されますか？
(5つ以内でお選びください)

「合併する場合、期待する施策」について、「医療機関の充実など保健・医療体制の充実」が52.0%と最も多く、ついで「介護支援、生きがい対策など高齢者福祉の充実」が42.5%、「若者が定住できる雇用の場の確保」40.0%とつづいている。このほか20%以上の回答を集めたものとして、「ごみ減量、リサイクルの推進や下水道の整備など生活環境の向上」26.0%が挙げられる。

問8 合併する場合、期待する施策

調査数	医療機関の充実など保健・医療体制の充実	介護支援、生きがい対策など高齢者福祉の充実	障害者(児)の自立と社会参加の促進など障害者(児)福祉の充実	保育所の充実、子育て支援など児童福祉の充実	自然環境保護や公害防止等の環境保全対策	ごみ減量、リサイクルの推進や下水道の整備など生活環境の向上	教育内容や施設整備など学校教育の充実	生涯学習、芸術・文化振興のための施策	青少年健全育成施策の充実
20,478	10,651	8,705	2,324	3,420	3,917	5,331	2,720	2,626	1,372
男女共同参画社会づくりの推進	スポーツ、レクリエーションの振興	国際交流の推進	人権擁護の推進	生産基盤の整備、後継者育成など農林水産業の振興	魅力ある商店街の活性化など商業の振興	地場産業の活性化や新産業の育成など産業の振興	若者が定住できる雇用の場の確保	観光拠点の整備、魅力あるイベントの開催など観光の振興	公園、緑地、水辺など住民の憩いの場の整備
616	2,332	986	691	2,494	2,862	3,626	8,197	1,428	3,754
情報化に対応したIT環境整備の充実	交通安全施設や消防・防災体制の充実	重点的な投資による質の高い施設整備や大規模な事業の実施	道路や公共施設の効率的な整備等広域的な視点に立ったまちづくり	バス路線の整備など公共交通の充実	ボランティア活動等への支援	地域コミュニティの活動促進と施設の充実	行財政運営の効率化と開かれた行政への取り組み	その他	無回答
1,177	2,410	1,090	2,665	2,554	679	806	3,776	209	815

調査数	医療機関の充実など保健・医療体制の充実	介護支援、生きがい対策など高齢者福祉の充実	障害者(児)の自立と社会参加の促進など障害者(児)福祉の充実	保育所の充実、子育て支援など児童福祉の充実	自然環境保護や公害防止等の環境保全対策	ごみ減量、リサイクルの推進や下水道の整備など生活環境の向上	教育内容や施設整備など学校教育の充実	生涯学習、芸術・文化振興のための施策	青少年健全育成施策の充実
100.0%	52.0%	42.5%	11.3%	16.7%	19.1%	26.0%	13.3%	12.8%	6.7%
男女共同参画社会づくりの推進	スポーツ、レクリエーションの振興	国際交流の推進	人権擁護の推進	生産基盤の整備、後継者育成など農林水産業の振興	魅力ある商店街の活性化など商業の振興	地場産業の活性化や新産業の育成など産業の振興	若者が定住できる雇用の場の確保	観光拠点の整備、魅力あるイベントの開催など観光の振興	公園、緑地、水辺など住民の憩いの場の整備
3.0%	11.4%	4.8%	3.4%	12.2%	14.0%	17.7%	40.0%	7.0%	18.3%
情報化に対応したIT環境整備の充実	交通安全施設や消防・防災体制の充実	重点的な投資による質の高い施設整備や大規模な事業の実施	道路や公共施設の効率的な整備等広域的な視点に立ったまちづくり	バス路線の整備など公共交通の充実	ボランティア活動等への支援	地域コミュニティの活動促進と施設の充実	行財政運営の効率化と開かれた行政への取り組み	その他	無回答
5.7%	11.8%	5.3%	13.0%	12.5%	3.3%	3.9%	18.4%	1.0%	4.0%



「合併する場合、期待する施策」について、おおむね市町間での差異は見られなかったが、「介護支援、生きがい対策など高齢者福祉の充実」「生産基盤の整備、後継者育成など農林水産業の振興」「魅力ある商店街の活性化など商業の振興」「公園、緑地、水辺など住民の憩いの場の整備」などで若干の差異がみられた。

年齢別で見ると、「医療機関の充実など保険・医療体制の充実」「介護支援、生きがい対策など高齢者福祉の充実」は高い年齢層ほど割合が増え、「保育所の充実、子育て支援など児童福祉の充実」は20歳代、30歳代で割合が高く3割以上が回答している。

また、「若者が定住できる雇用の場の確保」は10歳代では最も多い回答であるほか、50歳代以下の年齢層でも「医療機関の充実など保険・医療体制の充実」について多い回答となっており、住民は地域に雇用の場が不足していると考えていることがうかがえる。

さらに10歳代、20歳代で「公園、緑地、水辺など住民の憩いの場の整備」「魅力ある商店街の活性化など商業の振興」「スポーツ、レクリエーションの振興」の割合がいずれも20%を超えており、若い年齢層は地域に娯楽の場が不足していると考えていることがうかがえる。

問8 合併する場合、期待する施策（性別）

	医療機関の充実など保健・医療体制の充実	介護支援、生きがい対策など高齢者福祉の充実	障害者（児）の自立と社会参加の促進など障害者（児）福祉の充実	保育所の充実、子育て支援など児童福祉の充実	自然環境保護や公害防止等の環境保全対策	ごみ減量、リサイクルの推進や下水道の整備など生活環境の向上	教育内容や施設整備など学校教育の充実	生涯学習、芸術・文化振興のための施策	青少年健全育成施策の充実
男性	4,736	3,629	1,050	1,336	1,853	2,478	1,219	1,114	671
女性	5,809	4,977	1,244	2,053	2,031	2,798	1,473	1,479	686
不明	106	99	30	31	33	55	28	33	15
全体	10,651	8,705	2,324	3,420	3,917	5,331	2,720	2,626	1,372
	男女共同参画社会づくりの推進	スポーツ、レクリエーションの振興	国際交流の推進	人権擁護の推進	生産基盤の整備、後継者育成など農林水産業の振興	魅力ある商店街の活性化など商業の振興	地場産業の活性化や新産業の育成など産業の振興	若者が定住できる雇用の場の確保	観光拠点の整備、魅力あるイベントの開催など観光の振興
男性	280	1,243	463	332	1,475	1,255	2,053	3,757	724
女性	322	1,062	511	344	979	1,587	1,544	4,358	693
不明	14	27	12	15	40	20	29	82	11
全体	616	2,332	986	691	2,494	2,862	3,626	8,197	1,428
	公園、緑地、水辺など住民の憩いの場の整備	情報化に対応したIT環境整備の充実	交通安全施設や消防・防災体制の充実	重点的な投資による質の高い施設整備や大規模な事業の実施	道路や公共施設の効率的な整備など、広域的な視点に立ったまちづくり	バス路線の整備など公共交通の充実	ボランティア活動等への支援	地域コミュニティの活動促進と施設の充実	行財政運営の効率化と開かれた行政への取り組み
男性	1,688	763	1,090	680	1,509	972	316	333	2,190
女性	2,042	400	1,293	400	1,127	1,556	353	466	1,549
不明	24	14	27	10	29	26	10	7	37
全体	3,754	1,177	2,410	1,090	2,665	2,554	679	806	3,776

	その他	無回答	総数
男性	123	374	9,630
女性	83	403	10,601
不明	3	38	247
全体	209	815	20,478

	医療機関の充実など保健・医療体制の充実	介護支援、生きがい対策など高齢者福祉の充実	障害者(児)の自立と社会参加の促進など障害者(児)福祉の充実	保育所の充実、子育て支援など児童福祉の充実	自然環境保護や公害防止等の環境保全対策	ごみ減量、リサイクルの推進や下水道の整備など生活環境の向上	教育内容や施設整備など学校教育の充実	生涯学習、芸術・文化振興のための施策	青少年健全育成施策の充実
男性	49.2%	37.7%	10.9%	13.9%	19.2%	25.7%	12.7%	11.6%	7.0%
女性	54.8%	46.9%	11.7%	19.4%	19.2%	26.4%	13.9%	14.0%	6.5%
不明	42.9%	40.1%	12.1%	12.6%	13.4%	22.3%	11.3%	13.4%	6.1%
全体	52.0%	42.5%	11.3%	16.7%	19.1%	26.0%	13.3%	12.8%	6.7%
	男女共同参画社会づくりの推進	スポーツ、レクリエーションの振興	国際交流の推進	人権擁護の推進	生産基盤の整備、後継者育成など農林水産業の振興	魅力ある商店街の活性化など商業の振興	地場産業の活性化や新産業の育成など産業の振興	若者が定住できる雇用の場の確保	観光拠点の整備、魅力あるイベントの開催など観光の振興
男性	2.9%	12.9%	4.8%	3.4%	15.3%	13.0%	21.3%	39.0%	7.5%
女性	3.0%	10.0%	4.8%	3.2%	9.2%	15.0%	14.6%	41.1%	6.5%
不明	5.7%	10.9%	4.9%	6.1%	16.2%	8.1%	11.7%	33.2%	4.5%
全体	3.0%	11.4%	4.8%	3.4%	12.2%	14.0%	17.7%	40.0%	7.0%
	公園、緑地、水辺など住民の憩いの場の整備	情報化に対応したIT環境整備の充実	交通安全施設や消防・防災体制の充実	重点的な投資による質の高い施設整備や大規模な事業の実施	道路や公共施設の効率的な整備など、広域的な視点に立ったまちづくり	バス路線の整備など公共交通の充実	ボランティア活動等への支援	地域コミュニティの活動促進と施設の充実	行財政運営の効率化と開かれた行政への取り組み
男性	17.5%	7.9%	11.3%	7.1%	15.7%	10.1%	3.3%	3.5%	22.7%
女性	19.3%	3.8%	12.2%	3.8%	10.6%	14.7%	3.3%	4.4%	14.6%
不明	9.7%	5.7%	10.9%	4.0%	11.7%	10.5%	4.0%	2.8%	15.0%
全体	18.3%	5.7%	11.8%	5.3%	13.0%	12.5%	3.3%	3.9%	18.4%
	その他	無回答	調査数						
男性	1.3%	3.9%	100.0%						
女性	0.8%	3.8%	100.0%						
不明	1.2%	15.4%	100.0%						
全体	1.0%	4.0%	100.0%						

問8 合併する場合、期待する施策（年齢別）

	医療機関の充実など保健・医療体制の充実	介護支援、生きがい対策など高齢者福祉の充実	障害者（児）の自立と社会参加の促進など障害者（児）福祉の充実	保育所の充実、子育て支援など児童福祉の充実	自然環境保護や公害防止等の環境保全対策	ごみ減量、リサイクルの推進や下水道の整備など生活環境の向上	教育内容や施設整備など学校教育の充実	生涯学習、芸術・文化振興のための施策	青少年健全育成施策の充実
10歳代	138	86	55	63	84	110	62	53	29
20歳代	817	464	221	670	275	424	257	207	107
30歳代	1,245	702	272	855	348	594	575	303	137
40歳代	1,561	1,005	385	395	601	811	570	444	176
50歳代	1,971	1,618	428	522	831	1,020	347	566	250
60歳代	2,176	1,999	412	466	845	1,134	415	483	304
70歳以上	2,692	2,788	544	430	912	1,211	487	556	364
不明	51	43	7	19	21	27	7	14	5
全体	10,651	8,705	2,324	3,420	3,917	5,331	2,720	2,626	1,372
	男女共同参画社会づくりの推進	スポーツ、レクリエーションの振興	国際交流の推進	人権擁護の推進	生産基盤の整備、後継者育成など農林水産業の振興	魅力ある商店街の活性化など商業の振興	地場産業の活性化や新産業の育成など産業の振興	若者が定住できる雇用の場の確保	観光拠点の整備、魅力あるイベントの開催など観光の振興
10歳代	26	104	67	15	23	130	25	160	70
20歳代	81	422	189	63	118	484	230	764	267
30歳代	79	391	167	63	165	450	339	865	281
40歳代	93	410	157	99	273	426	623	1,311	205
50歳代	111	336	154	121	558	473	913	1,737	228
60歳代	95	295	121	110	627	411	807	1,675	193
70歳以上	126	353	127	216	718	478	671	1,655	177
不明	5	21	4	4	12	10	18	30	7
全体	616	2,332	986	691	2,494	2,862	3,626	8,197	1,428
	公園、緑地、水辺など住民の憩いの場の整備	情報化に対応したIT環境整備の充実	交通安全施設や消防・防災体制の充実	重点的な投資による質の高い施設整備や大規模な事業の実施	道路や公共施設の効率的な整備など、広域的な視点に立ったまちづくり	バス路線の整備など公共交通の充実	ボランティア活動等への支援	地域コミュニティの活動促進と施設整備の充実	行財政運営の効率化と開かれた行政への取り組み
10歳代	123	44	44	31	61	65	21	25	44
20歳代	527	226	181	117	326	240	73	81	231
30歳代	714	221	253	142	428	237	53	113	411
40歳代	557	232	339	199	442	260	83	164	592
50歳代	588	187	375	234	491	360	135	138	914
60歳代	583	159	500	184	458	552	146	162	851
70歳以上	641	103	707	179	448	824	164	120	715
不明	21	5	11	4	11	16	4	3	18
全体	3,754	1,177	2,410	1,090	2,665	2,554	679	806	3,776

	その他	無回答	調査数
10歳代	11	19	475
20歳代	34	57	2,088
30歳代	34	55	2,543
40歳代	39	73	3,006
50歳代	42	123	3,723
60歳代	26	142	3,846
70歳以上	23	338	4,696
不明		8	101
全体	209	815	20,478

	医療機関の充実など保健・医療体制の充実	介護支援、生きがい対策など高齢者福祉の充実	障害者(児)の自立と社会参加の促進など障害者(児)福祉の充実	保育所の充実、子育て支援など児童福祉の充実	自然環境保護や公害防止等の環境保全対策	ごみ減量、リサイクルの推進や下水道の整備など生活環境の向上	教育内容や施設整備など学校教育の充実	生涯学習、芸術・文化振興のための施策	青少年健全育成施策の充実
10歳代	29.1%	18.1%	11.6%	13.3%	17.7%	23.2%	13.1%	11.2%	6.1%
20歳代	39.1%	22.2%	10.6%	32.1%	13.2%	20.3%	12.3%	9.9%	5.1%
30歳代	49.0%	27.6%	10.7%	33.6%	13.7%	23.4%	22.6%	11.9%	5.4%
40歳代	51.9%	33.4%	12.8%	13.1%	20.0%	27.0%	19.0%	14.8%	5.9%
50歳代	52.9%	43.5%	11.5%	14.0%	22.3%	27.4%	9.3%	15.2%	6.7%
60歳代	56.6%	52.0%	10.7%	12.1%	22.0%	29.5%	10.8%	12.6%	7.9%
70歳以上	57.3%	59.4%	11.6%	9.2%	19.4%	25.8%	10.4%	11.8%	7.8%
不明	50.5%	42.6%	6.9%	18.8%	20.8%	26.7%	6.9%	13.9%	5.0%
全体	52.0%	42.5%	11.3%	16.7%	19.1%	26.0%	13.3%	12.8%	6.7%
	男女共同参画社会づくりの推進	スポーツ、レクリエーションの振興	国際交流の推進	人権擁護の推進	生産基盤の整備、後継者育成など農林水産業の振興	魅力ある商店街の活性化など商業の振興	地場産業の活性化や新産業の育成など産業の振興	若者が定住できる雇用の場の確保	観光拠点の整備、魅力あるイベントの開催など観光の振興
10歳代	5.5%	21.9%	14.1%	3.2%	4.8%	27.4%	5.3%	33.7%	14.7%
20歳代	3.9%	20.2%	9.1%	3.0%	5.7%	23.2%	11.0%	36.6%	12.8%
30歳代	3.1%	15.4%	6.6%	2.5%	6.5%	17.7%	13.3%	34.0%	11.0%
40歳代	3.1%	13.6%	5.2%	3.3%	9.1%	14.2%	20.7%	43.6%	6.8%
50歳代	3.0%	9.0%	4.1%	3.3%	15.0%	12.7%	24.5%	46.7%	6.1%
60歳代	2.5%	7.7%	3.1%	2.9%	16.3%	10.7%	21.0%	43.6%	5.0%
70歳以上	2.7%	7.5%	2.7%	4.6%	15.3%	10.2%	14.3%	35.2%	3.8%
不明	5.0%	20.8%	4.0%	4.0%	11.9%	9.9%	17.8%	29.7%	6.9%
全体	3.0%	11.4%	4.8%	3.4%	12.2%	14.0%	17.7%	40.0%	7.0%

	公園、緑地、水辺など住民の憩いの場の整備	情報化に対応したIT環境整備の充実	交通安全施設や消防・防災体制の充実	重点的な投資による質の高い施設整備や大規模な事業の実施	道路や公共施設の効率的な整備など、広域的な視点に立ったまちづくり	バス路線の整備など公共交通の充実	ボランティア活動等への支援	地域コミュニティの活動促進と施設の充実	行財政運営の効率化と開かれた行政への取り組み
10歳代	25.9%	9.3%	9.3%	6.5%	12.8%	13.7%	4.4%	5.3%	9.3%
20歳代	25.2%	10.8%	8.7%	5.6%	15.6%	11.5%	3.5%	3.9%	11.1%
30歳代	28.1%	8.7%	9.9%	5.6%	16.8%	9.3%	2.1%	4.4%	16.2%
40歳代	18.5%	7.7%	11.3%	6.6%	14.7%	8.6%	2.8%	5.5%	19.7%
50歳代	15.8%	5.0%	10.1%	6.3%	13.2%	9.7%	3.6%	3.7%	24.6%
60歳代	15.2%	4.1%	13.0%	4.8%	11.9%	14.4%	3.8%	4.2%	22.1%
70歳以上	13.6%	2.2%	15.1%	3.8%	9.5%	17.5%	3.5%	2.6%	15.2%
不明	20.8%	5.0%	10.9%	4.0%	10.9%	15.8%	4.0%	3.0%	17.8%
全体	18.3%	5.7%	11.8%	5.3%	13.0%	12.5%	3.3%	3.9%	18.4%
	その他	無回答	調査数						
10歳代	2.3%	4.0%	100.0%						
20歳代	1.6%	2.7%	100.0%						
30歳代	1.3%	2.2%	100.0%						
40歳代	1.3%	2.4%	100.0%						
50歳代	1.1%	3.3%	100.0%						
60歳代	0.7%	3.7%	100.0%						
70歳以上	0.5%	7.2%	100.0%						
不明	0.0%	7.9%	100.0%						
全体	1.0%	4.0%	100.0%						

問8 合併する場合、期待する施策（居住市町別）

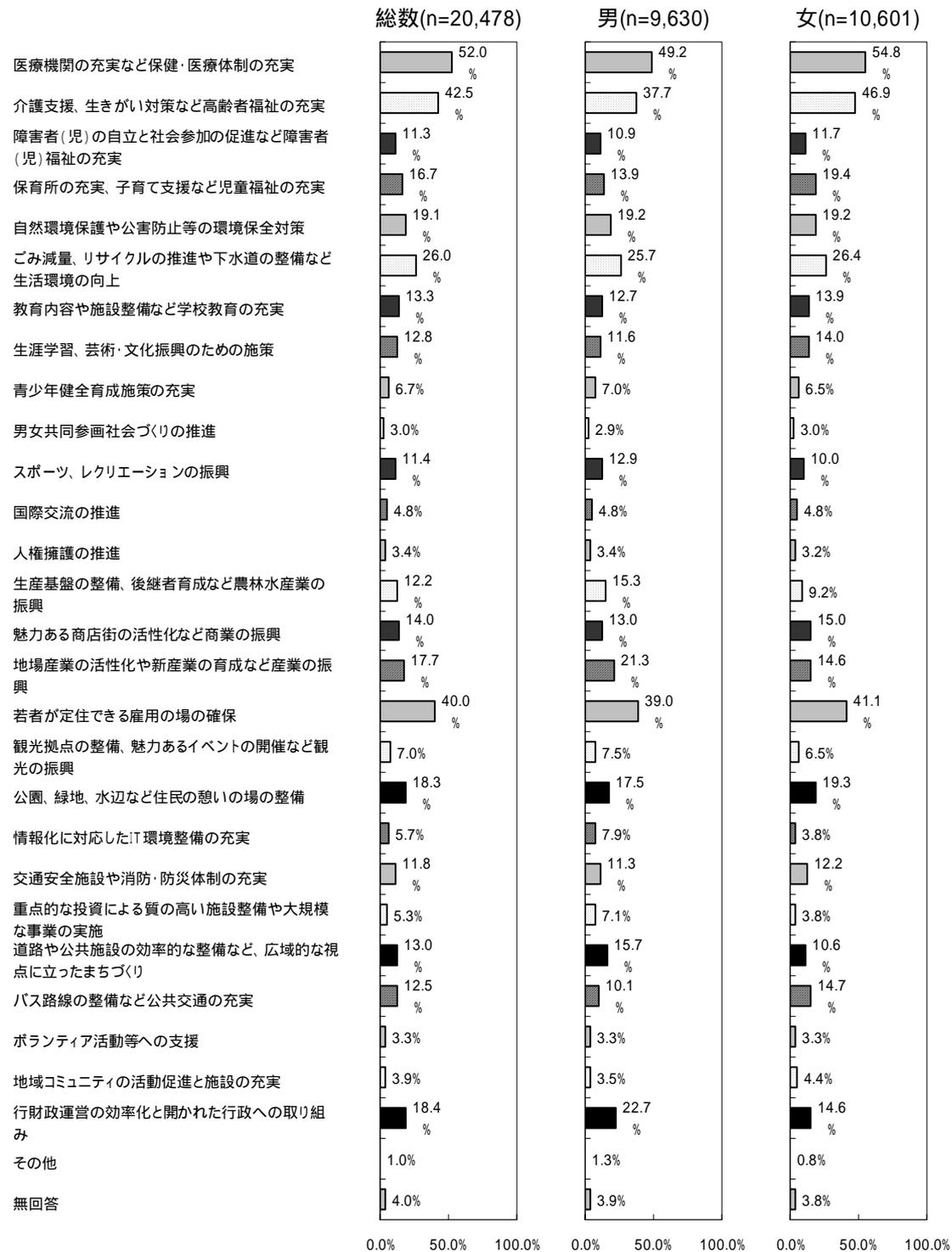
	医療機関の充実など保健・医療体制の充実	介護支援、生きがい対策など高齢者福祉の充実	障害者（児）の自立と社会参加の促進など障害者（児）福祉の充実	保育所の充実、子育て支援など児童福祉の充実	自然環境保護や公害防止等の環境保全対策	ごみ減量、リサイクルの推進や下水道の整備など生活環境の向上	教育内容や施設整備など学校教育の充実	生涯学習、芸術・文化振興のための施策	青少年健全育成施策の充実
観音寺市計	6,560	5,060	1,379	2,112	2,330	3,053	1,706	1,744	825
大野原町計	2,656	2,298	606	844	1,051	1,489	669	526	347
豊浜町計	1,435	1,347	339	464	536	789	345	356	200
全体	10,651	8,705	2,324	3,420	3,917	5,331	2,720	2,626	1,372
	男女共同参画社会づくりの推進	スポーツ、レクリエーションの振興	国際交流の推進	人権擁護の推進	生産基盤の整備、後継者育成など農林水産業の振興	魅力ある商店街の活性化など商業の振興	地場産業の活性化や新産業の育成など産業の振興	若者が定住できる雇用の場の確保	観光拠点の整備、魅力あるイベントの開催など観光の振興
観音寺市計	341	1,433	598	364	1,370	1,984	2,347	4,893	977
大野原町計	173	558	238	213	817	551	817	2,109	278
豊浜町計	102	341	150	114	307	327	462	1,195	173
全体	616	2,332	986	691	2,494	2,862	3,626	8,197	1,428

	公園、緑地、水辺など住民の憩いの場の整備	情報化に対応したIT環境整備の充実	交通安全施設や防災体制の充実	重点的な投資による質の高い施設整備や大規模な事業の実施	道路や公共施設の効率的な整備など、広域的な視点に立ったまちづくり	バス路線の整備など公共交通の充実	ボランティア活動等への支援	地域コミュニティの活動促進と施設の充実	行財政運営の効率化と開かれた行政への取り組み
観音寺市計	2,505	663	1,394	704	1,655	1,535	422	480	2,282
大野原町計	772	310	630	233	644	614	149	207	986
豊浜町計	477	204	386	153	366	405	108	119	508
全体	3,754	1,177	2,410	1,090	2,665	2,554	679	806	3,776
	その他	無回答	調査数						
観音寺市計	135	454	12,381						
大野原町計	44	238	5,182						
豊浜町計	30	123	2,915						
全体	209	815	20,478						

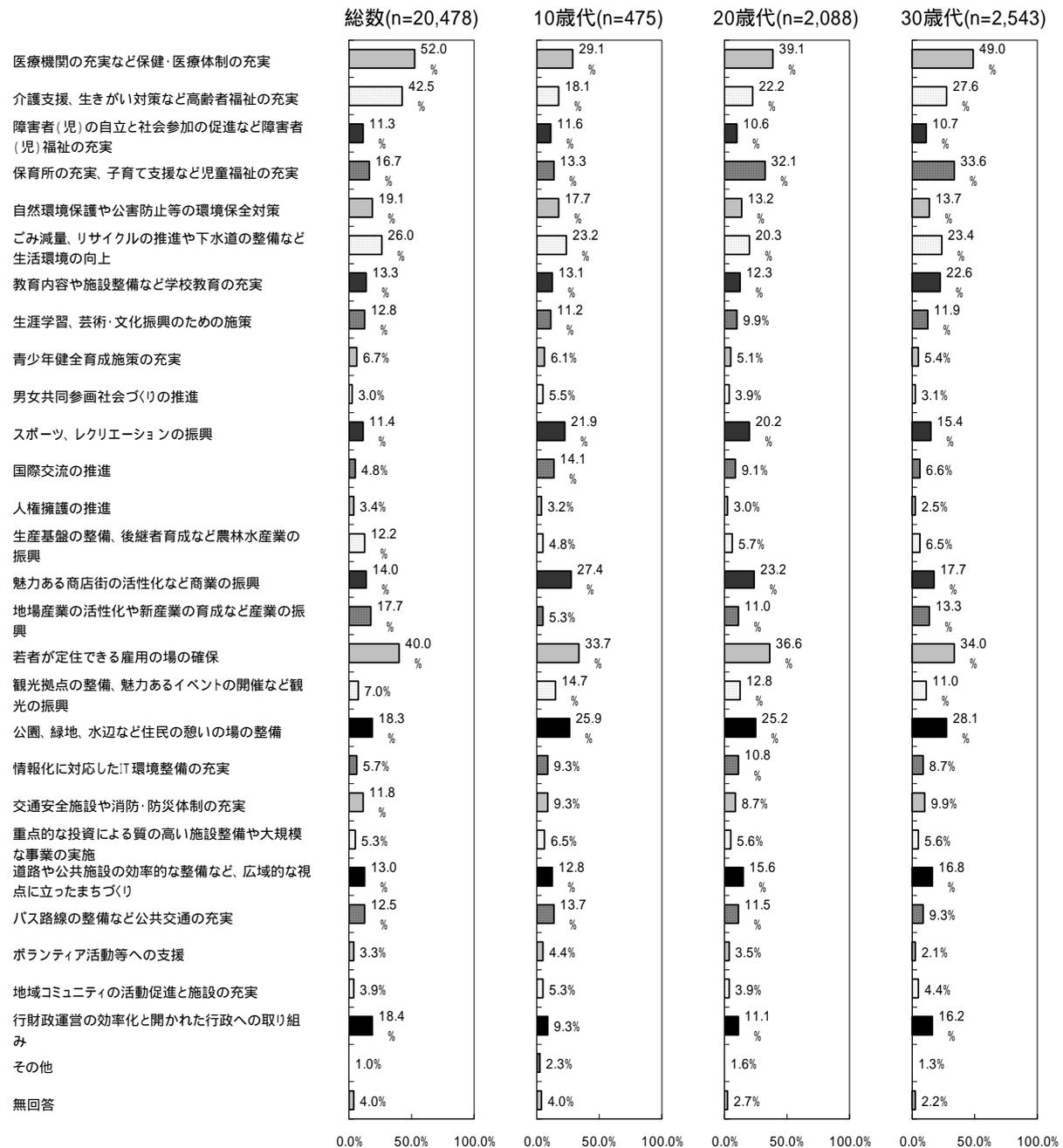
	医療機関の充実など保健・医療体制の充実	介護支援、生きがい対策など高齢者福祉の充実	障害者（児）の自立と社会参加の促進など障害者（児）福祉の充実	保育所の充実、子育て支援など児童福祉の充実	自然環境や公害防止等の環境保全対策	ごみ減量、リサイクルの推進や下水道の整備など生活環境の向上	教育内容や施設整備など学校教育の充実	生涯学習、芸術・文化振興のための施策	青少年健全育成施策の充実
観音寺市計	53.0%	40.9%	11.1%	17.1%	18.8%	24.7%	13.8%	14.1%	6.7%
大野原町計	51.3%	44.3%	11.7%	16.3%	20.3%	28.7%	12.9%	10.2%	6.7%
豊浜町計	49.2%	46.2%	11.6%	15.9%	18.4%	27.1%	11.8%	12.2%	6.9%
全体	52.0%	42.5%	11.3%	16.7%	19.1%	26.0%	13.3%	12.8%	6.7%
	男女共同参画社会づくりの推進	スポーツ、レクリエーションの振興	国際交流の推進	人権擁護の推進	生産基盤の整備、後継者育成など農林水産業の振興	魅力ある商店街の活性化など商業の振興	地場産業の活性化や新産業の育成など産業の振興	若者が定住できる雇用の場の確保	観光拠点の整備、魅力あるイベントの開催など観光の振興
観音寺市計	2.8%	11.6%	4.8%	2.9%	11.1%	16.0%	19.0%	39.5%	7.9%
大野原町計	3.3%	10.8%	4.6%	4.1%	15.8%	10.6%	15.8%	40.7%	5.4%
豊浜町計	3.5%	11.7%	5.1%	3.9%	10.5%	11.2%	15.8%	41.0%	5.9%
全体	3.0%	11.4%	4.8%	3.4%	12.2%	14.0%	17.7%	40.0%	7.0%

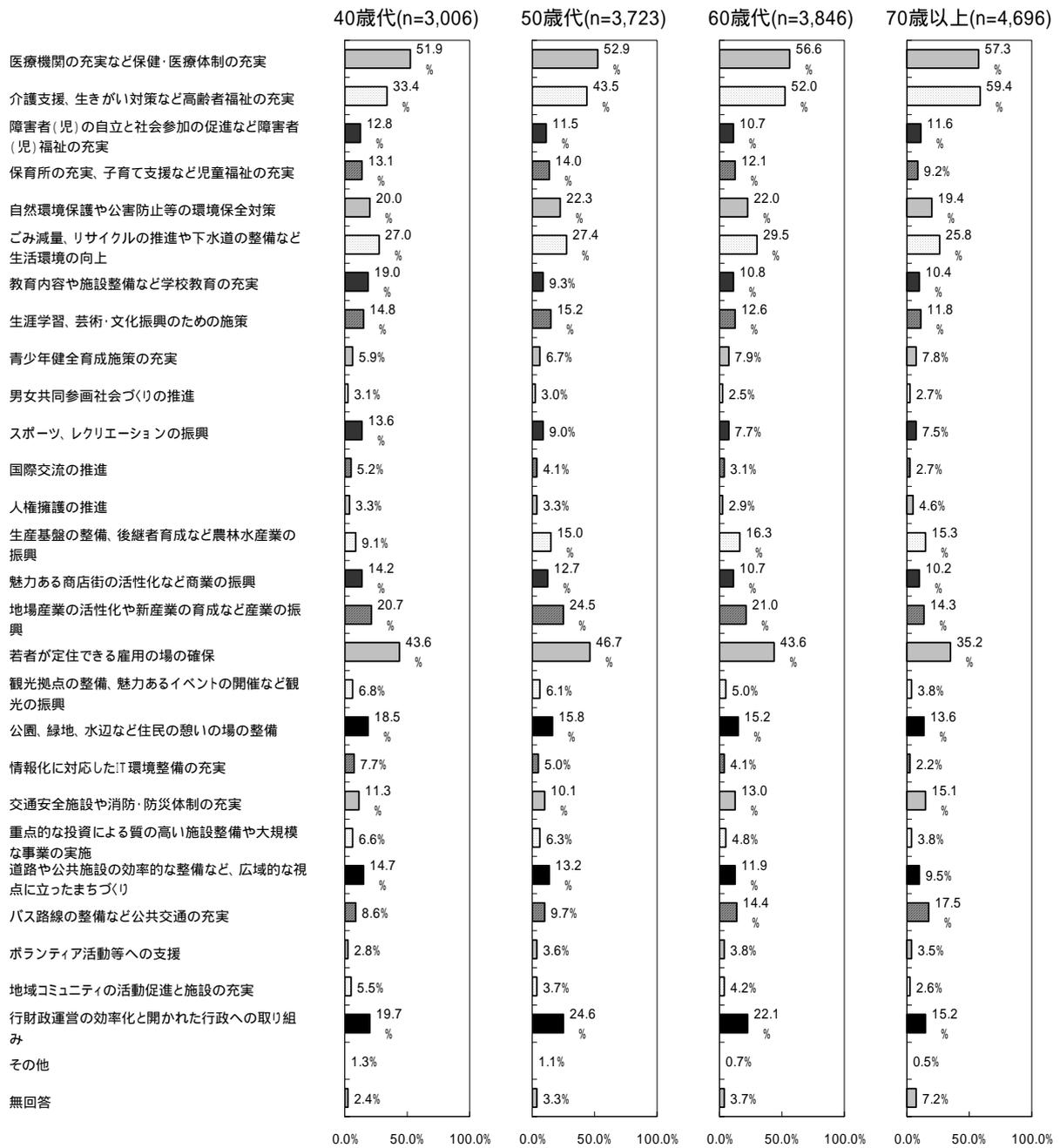
	公園、緑地、水辺など住民の憩いの場の整備	情報化に対応したIT環境整備の充実	交通安全施設や消防・防災体制の充実	重点的な投資による質の高い施設整備や大規模な事業の実施	道路や公共施設の効率的な整備など、広域的な視点に立ったまちづくり	バス路線の整備など公共交通の充実	ボランティア活動等への支援	地域コミュニティの活動促進と施設の充実	行財政運営の効率化と開かれた行政への取り組み
観音寺市計	20.2%	5.4%	11.3%	5.7%	13.4%	12.4%	3.4%	3.9%	18.4%
大野原町計	14.9%	6.0%	12.2%	4.5%	12.4%	11.8%	2.9%	4.0%	19.0%
豊浜町計	16.4%	7.0%	13.2%	5.2%	12.6%	13.9%	3.7%	4.1%	17.4%
全体	18.3%	5.7%	11.8%	5.3%	13.0%	12.5%	3.3%	3.9%	18.4%
	その他	無回答	調査数						
観音寺市計	1.1%	3.7%	100.0%						
大野原町計	0.8%	4.6%	100.0%						
豊浜町計	1.0%	4.2%	100.0%						
全体	1.0%	4.0%	100.0%						

問8 合併する場合、期待する施策（性別）

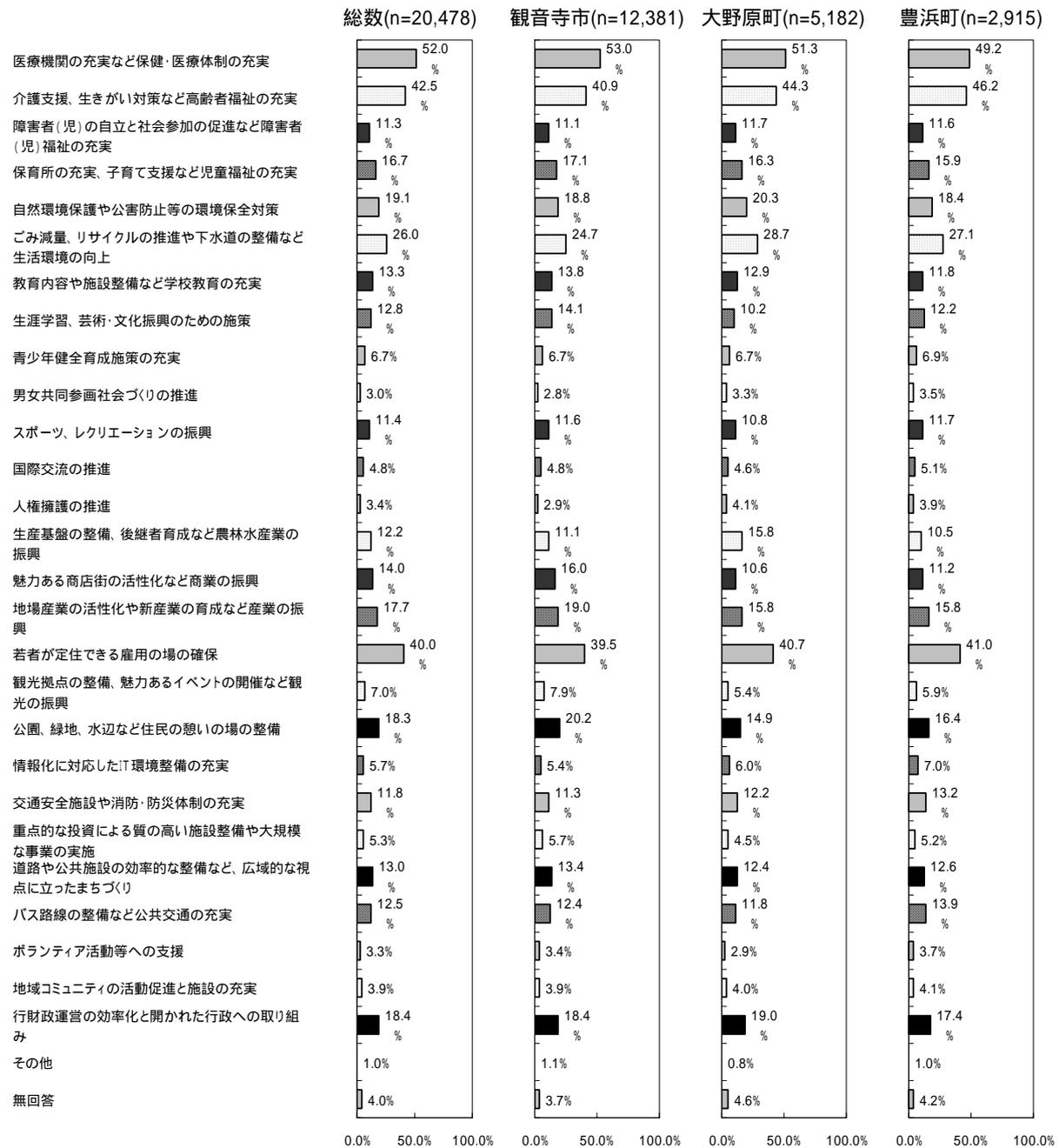


問8 合併する場合、期待する施策（年齢別）





問8 合併する場合、期待する施策（居住市町別）



新市建設計画（案）

（第1章から第3章）

平成16年6月

観音寺市・大野原町・豊浜町合併協議会

目 次

第1章 序 論	1
1 合併の必要性と効果.....	1
2 計画の策定方針.....	6
第2章 現状と課題	7
1 地理的条件.....	7
2 1市2町のなりたち.....	9
3 人口・世帯.....	10
4 産 業.....	12
5 生活基盤.....	16
6 圏域構造.....	19
7 地域の課題.....	20
第3章 主要指標の見通し	22
1 人 口.....	22
2 世 帯.....	25

第1章 序 論

1 合併の必要性と効果

(1) 合併の必要性

生活圏と一体化した行政組織の確立

全国的に市町村合併が進んだ昭和30年代以降、交通網の発達などに伴い、日常生活で移動する範囲は、従来の市町村内にとどまらず、大きく拡大してきています。

観音寺市、大野原町、豊浜町(以下「1市2町」という。)においても、通勤、通学や買物、医療(通院)等の日常行動については、各市町の区域を越えた日常的な流動が見られ、ほぼ1市2町を単位として日常生活圏域が形成されています。

また、1市2町においては、讃岐山脈の雲辺寺山、金見山や七宝山などの森林、そこから流れ出る河川、ため池、平野部の田園地帯や市街地、そして海や島しょが一体となって良好な環境を形成しています。

こうした中で、道路交通網や防災体制の整備、環境対策など、市町の区域を越えたより広域的な観点から一体的なまちづくりを進めることが課題となっています。さらに、公共施設の利用などの行政サービスについても、自らの住む市町以外でも享受できるように、生活の範囲に合った行政サービスの提供が求められています。

このようなことから、住民生活の圏域と一体化した行政組織を確立し、住民ニーズに的確に対応したまちづくりや行政サービスを行うことができる体制を確立する必要があります。

住民ニーズの多様化・高度化への対応

社会経済情勢や個人の価値観の変化、環境に対する関心の高まりや情報通信技術の革新による情報化社会の進展などにより、行政に対する住民ニーズは、ますます多様化・高度化しています。

このような住民ニーズの多様化・高度化に対応していくためには、行政組織の規模を大きくして、専門職や企画立案能力を備えた職員を養成・確保する必要があります。

また、住民の公共サービスの利用は、より高度な機能を持つ施設に集中する傾向が見られ、こうした施設の設置・運営にあたっては、複数の自治体が調整をしながら進めるよりも、一つの自治体として一体的に進めるほうが、効率性や効果の面から望ましいと考えられます。

少子・高齢化への対応

全国的に少子・高齢化が急速に進行するとともに、今後も人口の減少が予測されています。これらに伴って、保健・医療・福祉などの行政需要が増大する一方で、地域の担い手の減少や活力の低下、税収の減少などが懸念されるなど、今後の社会経済に大きな影響を及ぼすことが予想されています。

1市2町においても、全国平均を上回るペースで少子・高齢化が進んでおり、今後ますます保健・医療・福祉などの行政需要が増大することが予想されています。また、1市2町における住民アンケートの結果においても「医療機関の充実など保健・医療体制の充実」「介護支援、生きがい対策など高齢者福祉の充実」が合併する場合に期待する施策の上位に挙げられています。

こうしたことから、今後とも住民が老後も憂いなく暮らすことができ、また子育てがしやすい条件を整え、健康で長生きできるまちをつくる大きな課題となっています。

厳しい行財政環境の中で、少子・高齢化に的確に対応していくためには、これらの施策に組織・人員と財源を重点的に配分できる余力を持った行政組織を確立する必要があります。

地方分権の進展への対応

わが国における近年の地方分権の推進に伴い、国と地方自治体は対等の関係として、様々な制度が改善されつつあります。

このため、市町は、自ら考え、実行していく能力をますます高める必要があります。そして、地域の実情に即した住民に身近な行政を最も身近な地方自治体である市町が担っていくためには、専門的な技能と経験を持った職員を確保し、より高度な取り組みを行える体制を整えていくことが課題となっています。

さらに、地域の自主性を育てるためには住民の主体的な参画が不可欠であり、行政としてもこれを促すような仕組みを構築していくことが大きな課題となっています。

そのためには、基礎自治体としての市町にあっても一定の規模をもち、自らの施策立案や住民参画の促進に対応できる専門的職員と組織体制を確保することが必要です。

基礎自治体としての行財政基盤の確立

国・地方自治体の財政状況は極めて厳しい状況にあり、経済状況の低迷に伴う税収の落ち込みや、経済対策に伴う公債の大量発行などによって、巨額の負債を抱えるに至っています。こうした状況の中で、地方交付税や国の補助金を含めた現在の地方財政制度について、三位一体改革（国と地方の税財政改革）が進められています。

全国の大半の市町村と同様に1市2町の財政は、国からの地方交付税や補助金が財政運営上の貴重な財源となっています。この見直しの動向によっては現行水準の行政サービスを維持できなくなる可能性があり、効率的な行政運営と行財政基盤の確立が課題となっています。1市2町における住民アンケート結果の中でも、合併への期待として「市町長や議員及び職員の削減等による行政経費の節減等の効率化」が回答数の67.2%を占めるなど、行財政の効率化に高い関心と期待が集まっています。

こうしたことから、今後長期にわたる安定的な行財政運営が求められており、これが可能になるような規模と効率性を持った行政組織を確立することが必要です。

地域特性を活かした活力ある地域の形成

1市2町は、香川県の西南部に位置し、西讃地域の中核都市を形成する一方で、徳島県・愛媛県に接するほか、さらに高知県にも近く、インターチェンジを介して高速道路にアクセスでき、四国地方にとどまらず岡山県などの中国地方との交通にも恵まれた、いわば四国の高速交通の中心的位置にあります。

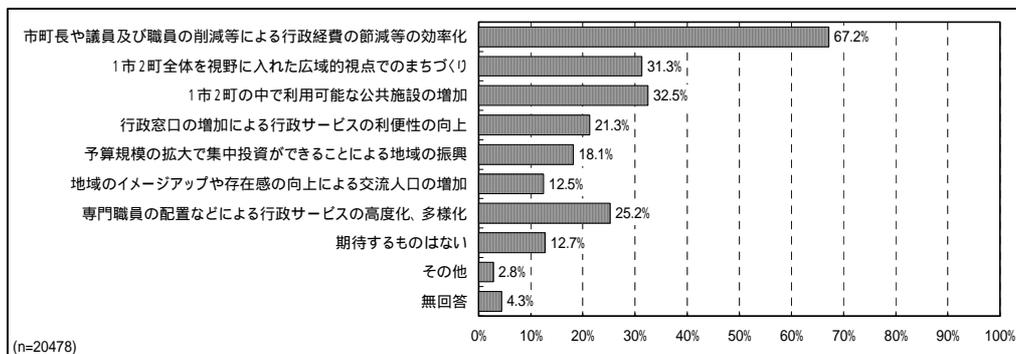
これに加えて、1市2町には銭形や四国霊場八十八ヵ所札所、遍路道、温泉・温浴施設、道の駅、さらには「ちょうさ」などによって多くの来訪者を集めています。このように四国の中央部の拠点性や個性ある資源を活かして、産業の振興や人的交流を促進し、若者が定住できる活力ある地域を形成することが重要な課題となっています。

こうした活力ある地域を形成するため、行政規模を拡大して拠点性を高めるとともに、的確な行政施策を実施できる体制の確立が求められており、市町合併を契機として地域の一体的な取り組みを実現することが必要です。

参考: 1市2町住民アンケート結果(抜粋)

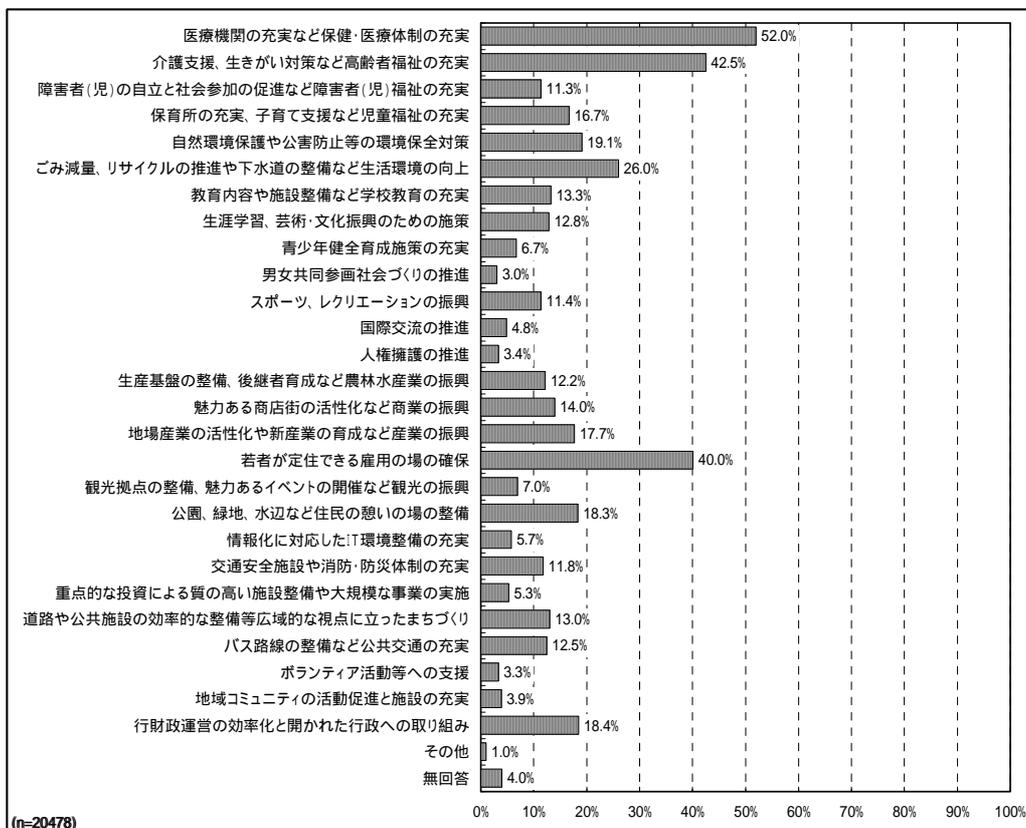
合併に期待すること

「合併する場合、期待すること」を尋ねたところ、「市町長や議員及び職員の削減等による行政経費の節減等の効率化」が67.2%となっており、財政状況、行政改革に対する期待が上位に挙がっています。



期待する施策

「合併する場合、期待する施策」について、「医療機関の充実など保健・医療体制の充実」が52.0%と最も多く、ついで「介護支援、生きがい対策など高齢者福祉の充実」が42.5%となっています。



(2) 合併の効果

新しいまちづくりの発想と施策の展開

市町合併を通じて、日常生活圏に対応した組織体制を確立することによって、従来の市町の枠をこえた発想のもとで、新しいまちづくりが進むことが考えられます。すなわち、1市2町が持つ様々な可能性を活かし、都市の持つ利便性と、豊かな自然に恵まれた田園地域のゆとりを両立させた、これまでにない「新田園都市」を形成することが可能になります。また、重点的な投資によって、四国の中央部としての拠点性を高め活力ある地域を形成することが期待できます。さらに、1市2町が一体化することによって、本地域の存在感の向上やイメージアップが図られ、若者の定着や企業の進出などに向け、より一層のアピールとなることが考えられます。

専門的職員の確保と組織体制の確立

1市2町が一体となることで、地方分権時代に対応した基礎自治体にふさわしい行政組織・体制を確立することができます。また、類似の業務や管理部門を統合して専門的分野の職員（社会福祉士、看護師、保健師、土木技師、建築技師等）を確保することにより、新市としての主体的判断と自己責任によって施策展開を図ることが可能になるなど、まちづくりの取り組みが一層充実することが考えられます。

多様で高度な行政サービスの実現

市町合併によるスケールメリットを活かしながら、ヘルパー等の人材育成や各種の福祉施設の整備、子育て支援、一時預かりなど生活に密着した質の高いサービスを安定して供給できる体制の整備が可能になります。これによって、少子・高齢化に対応した適切な行政サービスを提供できるようになり、住み慣れた家庭や地域で安心していきいきと暮らすことのできる、真に豊かなまちづくりを進めていくことが期待できます。

財政基盤の確立と行政運営の効率化

市町合併に伴い、市町長や議員、職員の削減等による行政経費の節減、総務や企画といった管理部門の職員などの重複部分が縮減され、効率的な行政運営を実現することができ、地方分権の受け皿となる基礎自治体にふさわしい行財政基盤の確立が期待できます。

また、合併特例法に基づく地方交付税の特例措置が適用されるとともに、合併特例債の活用により、従来の市町単位では実施が困難であった事業を行うことが可能となります。

2 計画の策定方針

(1) 計画策定の趣旨

本計画は、観音寺市、大野原町、豊浜町の合併後の新市におけるまちづくり全般のマスタープランとなるものであり、本計画の実現を図ることにより、1市2町の速やかな一体化を促進し、住民福祉の向上と新市全体の均衡ある発展を図るものです。

なお、新市の進むべき方向のより詳細かつ具体的内容については、新市において策定する基本構想及び基本計画に委ねていきます。

(2) 計画の構成

本計画は、新市を建設していくための基本方針と、それを実現するための主要事業、公共的施設の適正配置と整備及び財政計画を中心として構成します。

(3) 計画の期間

本計画における主要事業、公共的施設の適正配置と整備及び財政計画は、合併後おおむね10年間について定めます。

(4) その他の策定方針

新市建設の基本方針を定めるにあたっては、将来を展望した長期的視点に立つものとしします。

公共的施設の適正配置と整備については、住民生活に急激な変化を及ぼさないよう十分配慮し、地域バランス、さらに財政事情を考慮しながら逐次整備していきます。

財政計画については、地方交付税、国や県の補助金、地方債等の依存財源を過大に見積もることなく、新市において健全な財政運営が行われるよう十分留意して策定するものとしします。

第2章 現状と課題

1 地理的条件

(1) 位置・面積

1市2町は香川県の西南部に位置し、西は瀬戸内海の燧灘に面し、沖合いに島しょを有しています。南は讃岐山脈の雲辺寺山、金見山などを境に徳島県や愛媛県に接しています。さらに、高知県にも近く、四国の中央部に位置しています。

1市2町の総面積は117.45k㎡となり、県の総面積1,876.16k㎡の6.3%を占めています。

1市2町の位置



(2) 地勢・気候

1市2町の地勢は、東部から南部にかけては讃岐山脈の雲辺寺山、金見山を経て海岸部に連なる山間地、北部は七宝山などと丘陵地が連なっています。西部は、瀬戸内海の燧灘に面し、遠浅の美しい海岸線が続いており、沖合いには伊吹島などがあります。

中央部には三豊平野が広がり、そのほぼ東部から西部に向かって財田川、柞田

川などの河川が流れ、豊かな田園地帯となっており、河口付近に観音寺市の市街地が形成されています。また、三豊平野にはため池が多数点在し、1市2町の地勢の大きな特色となっています。

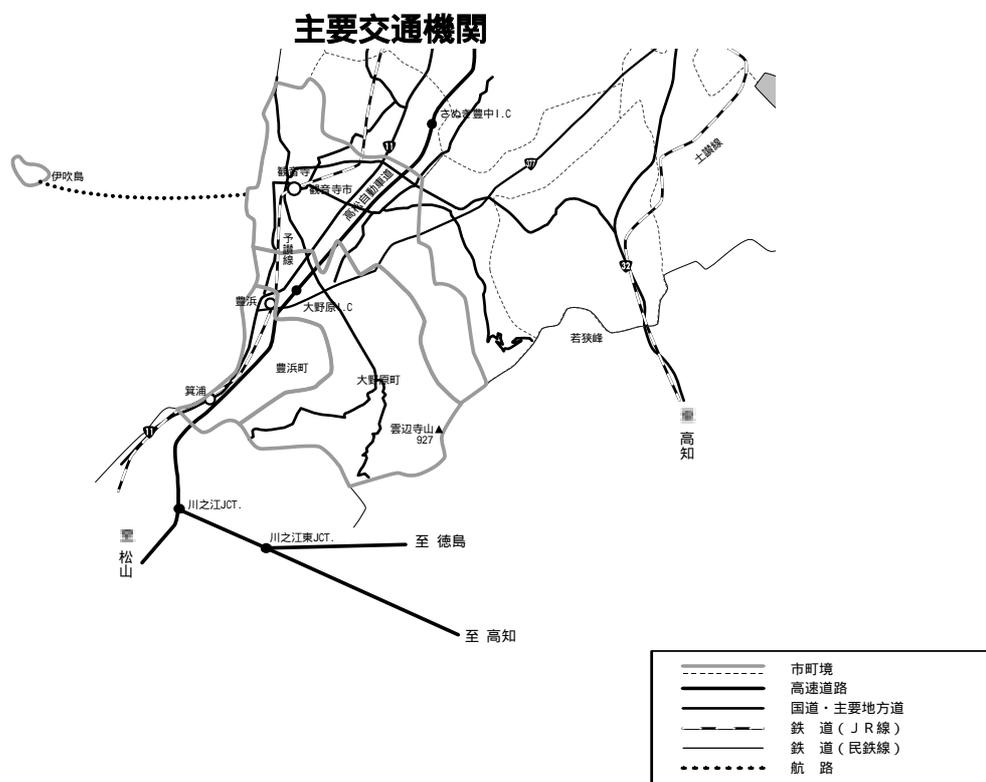
1市2町の気候は、瀬戸内式気候に属しますが、降水量は、年間1,000ミリメートル前後で、梅雨期と台風時に集中し、冬季は、平野部において少なくなります。平均気温は摂氏15～16度、最高気温は摂氏35度に達し、最低気温は氷点下4度にもなりますが、1年を通して温暖です。

(3) 交通条件

1市2町の幹線交通としては、北東から南西に向かう高松自動車道、国道11号、377号、JR予讃線によって、幹線交通軸が形成されています。特に、高速道路については、1市2町の域内に大野原インターチェンジを有し、四国横断自動車道と四国縦貫自動車道が交差する川之江ジャンクションに近接しています。

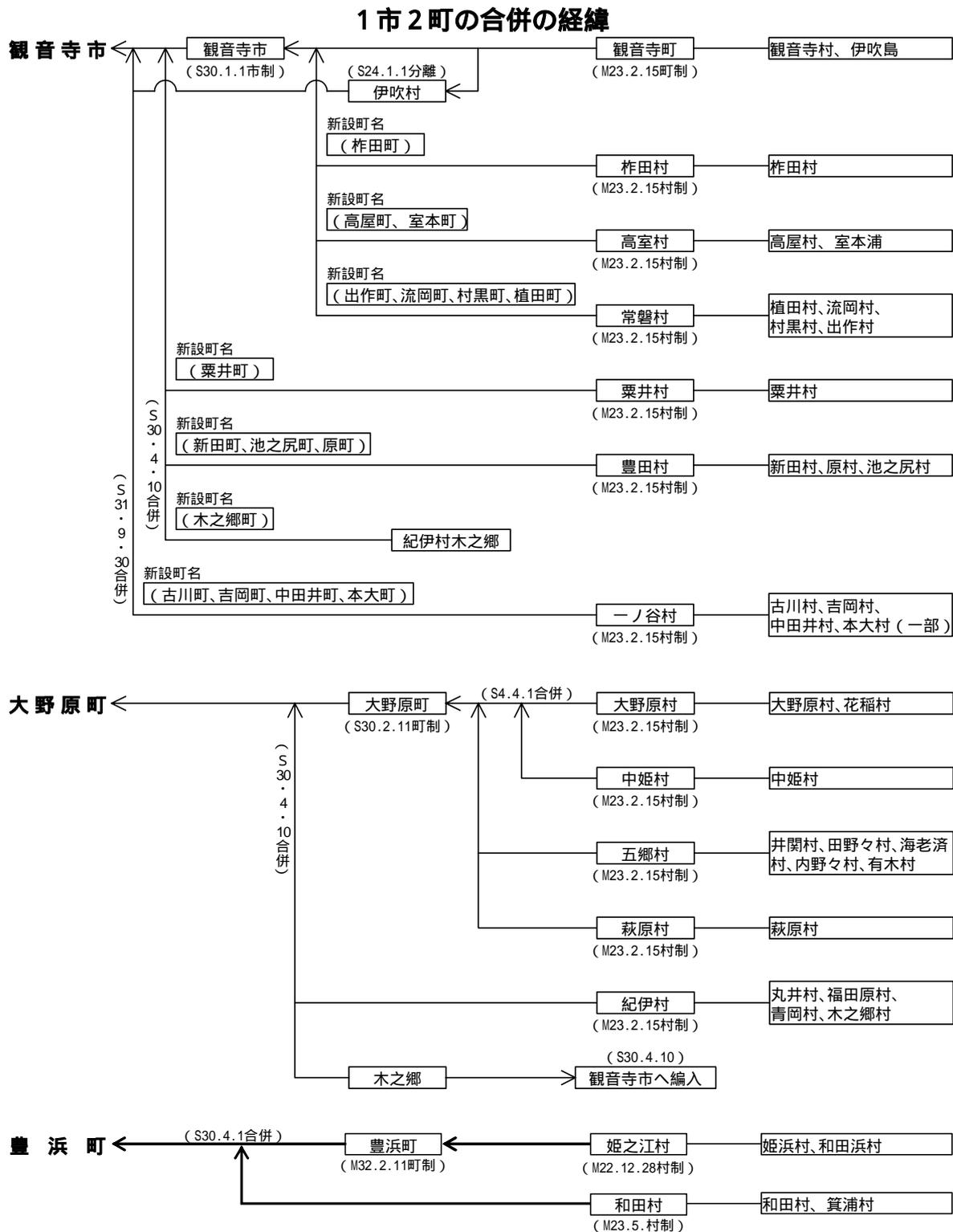
さらに、JR観音寺駅には高松・岡山と松山を結ぶ特急電車が停車するほか、土讃線の分岐点であるJR多度津駅、高松空港など交通の結節点にも近く、四国の中心的な位置に近い立地となっています。

また、地域内交通としては、観音寺市の市街地から放射線状に幹線道路が伸びており、それと交差する形で国道11号、377号などが走っています。JR予讃線については観音寺駅のほか豊浜駅、箕浦駅があり、通勤、通学等の足となっています。そのほか、伊吹島へは市営の航路があります。



2 1市2町のなりたち

現在の1市2町は、昭和30年代前半の「昭和の大合併」の時期に形成されています。



3 人口・世帯

(1) 人口

平成12年(2000年)の国勢調査によると、1市2町の総人口は66,555人で、昭和60年(1985年)の69,308人と比較して、2,753人(4.0%)の減少となっています。

人口推移

単位：人

	昭和40年 (1965年)	昭和45年 (1970年)	昭和50年 (1975年)	昭和55年 (1980年)	昭和60年 (1985年)	平成2年 (1990年)	平成7年 (1995年)	平成12年 (2000年)
観音寺市	44,200	43,162	44,131	44,927	45,569	45,500	45,103	44,755
大野原町	14,135	13,256	13,052	13,264	13,473	13,262	13,068	12,799
豊浜町	10,764	10,235	10,237	10,244	10,266	9,674	9,371	9,001
1市2町計(a)	69,099	66,653	67,420	68,435	69,308	68,436	67,542	66,555
香川県計(b)	900,845	907,897	961,292	999,864	1,022,569	1,023,412	1,027,006	1,022,890
1市2町割合 (a)/(b)%	7.67%	7.34%	7.01%	6.84%	6.78%	6.69%	6.58%	6.51%

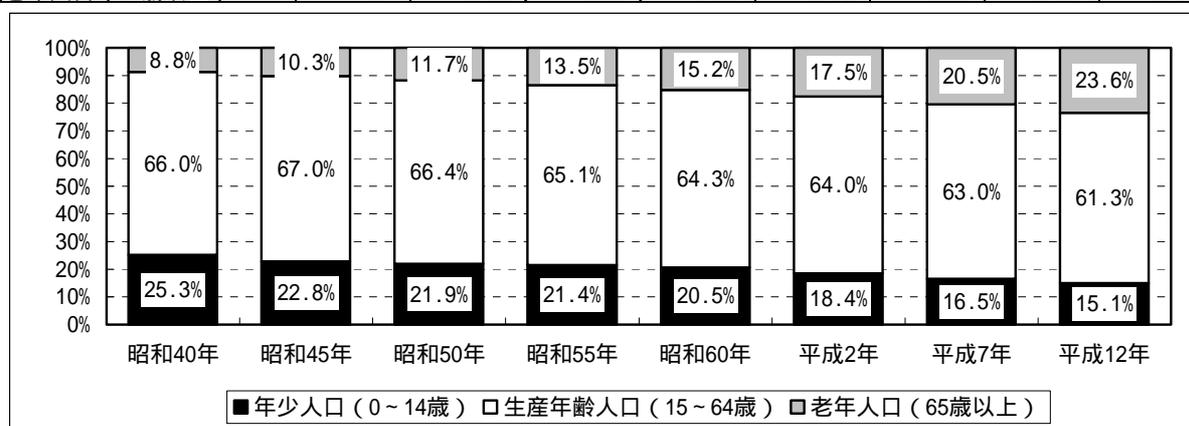
資料：国勢調査

また、年齢階層別に見ると、昭和60年(1985年)には15.2%であった65歳以上の老年人口比率が平成12年(2000年)には23.6%となり、一方、年少人口(0~14歳)比率は昭和60年(1985年)の20.5%から平成12年(2000年)には15.1%となっています。平成12年(2000年)におけるわが国全体の老年人口比率は17.3%、年少人口比率は14.6%となっており、1市2町は全国平均よりも高齢化が進んでいます。

このように、少子・高齢化が進行しつつある中で、15歳から64歳までの生産年齢人口も減少傾向にあり、1市2町における活力の低下が懸念されます。

年齢階層別人口比率の推移

	昭和40年 (1965年)	昭和45年 (1970年)	昭和50年 (1975年)	昭和55年 (1980年)	昭和60年 (1985年)	平成2年 (1990年)	平成7年 (1995年)	平成12年 (2000年)
1市2町計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
年少人口(0~14歳)	25.3%	22.8%	21.9%	21.4%	20.5%	18.4%	16.5%	15.1%
生産年齢人口(15~64歳)	66.0%	67.0%	66.4%	65.1%	64.3%	64.0%	63.0%	61.3%
老年人口(65歳以上)	8.8%	10.3%	11.7%	13.5%	15.2%	17.5%	20.5%	23.6%



資料：国勢調査

(2) 世帯数

1市2町の世帯数は平成12年に21,393世帯となり、これまで一貫して世帯数の増加が続いています。一方、1世帯あたりの人員については、核家族化等に伴い、昭和60年(1985年)の3.59人から平成12年(2000年)には3.11人となり減少が続いています。

世帯数推移(昭和40年～平成12年)

	昭和40年 (1965年)	昭和45年 (1970年)	昭和50年 (1975年)	昭和55年 (1980年)	昭和60年 (1985年)	平成2年 (1990年)	平成7年 (1995年)	平成12年 (2000年)
人口	69,099	66,653	67,420	68,435	69,308	68,436	67,542	66,555
世帯数	16,100	16,818	17,822	18,925	19,322	19,679	20,481	21,393
1世帯あたり人員	4.29	3.96	3.78	3.62	3.59	3.48	3.30	3.11

資料：国勢調査

4 産 業

(1) 就業構造・事業所数

1市2町の産業別就業人口は、平成12年(2000年)に34,978人となっており、このうち第1次産業が14.5%、第2次産業が34.8%、第3次産業が50.5%となっています。

産業別就業人口(平成12年)

単位：人

	就業人口					構成比			
	第1次産業	第2次産業	第3次産業	分類不能	合計	第1次産業	第2次産業	第3次産業	分類不能
観音寺市	2,502	8,144	12,443	63	23,152	10.8%	35.2%	53.7%	0.3%
大野原町	2,003	2,286	2,955	0	7,244	27.7%	31.6%	40.8%	0.0%
豊浜町	565	1,754	2,262	1	4,582	12.3%	38.3%	49.4%	0.0%
1市2町計	5,070	12,184	17,660	64	34,978	14.5%	34.8%	50.5%	0.2%
香川県計	37,582	149,372	322,675	1,725	511,354	7.3%	29.2%	63.1%	0.3%

資料：国勢調査

また、事業所統計によると、平成13年(2001年)の事業所数は3,985、従業者数は31,881人となっており、平成8年(1996年)に比較すると、いずれも減少傾向にあります。

事業所数・従業者数

単位：人

	事業所数					従業者数				
	昭和61年 (1986年)	平成3年 (1991年)	平成8年 (1996年)	平成11年 (1999年)	平成13年 (2001年)	昭和61年 (1986年)	平成3年 (1991年)	平成8年 (1996年)	平成11年 (1999年)	平成13年 (2001年)
1市2町計	4,258	4,299	4,303	3,871	3,985	30,492	31,205	37,774	29,913	31,881
香川県計	61,309	62,090	61,183	55,790	57,335	454,192	489,876	517,224	446,111	486,512
1市2町割合	6.95%	6.92%	7.03%	6.94%	6.95%	6.71%	6.37%	7.30%	6.71%	6.55%

注：平成11年は公務を除く

資料：事業所統計

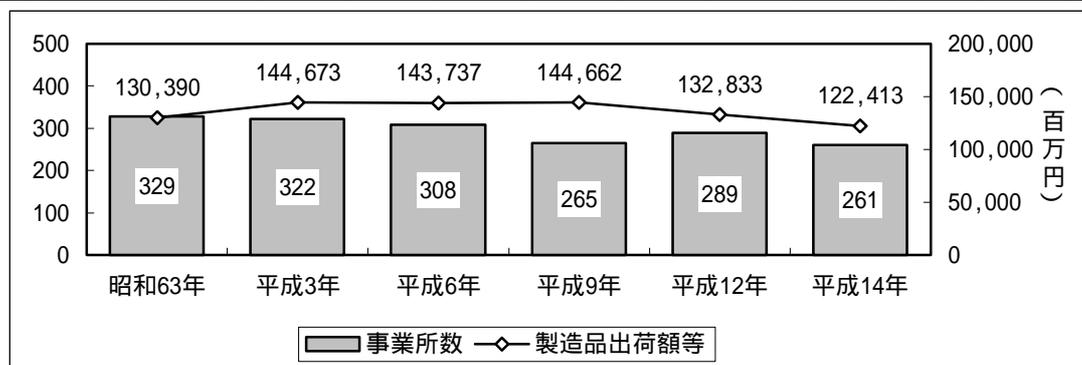
(2) 工 業

工業統計によると、1市2町の事業所(工場)数は、平成14年(2002年)に261、製造品出荷額等は約1,224億円となっています。

事業所(工場)数・製造品出荷額等

単位：百万円

	事業所数						製造品出荷額等					
	昭和63年 (1988年)	平成3年 (1991年)	平成6年 (1994年)	平成9年 (1997年)	平成12年 (2000年)	平成14年 (2002年)	昭和63年 (1988年)	平成3年 (1991年)	平成6年 (1994年)	平成9年 (1997年)	平成12年 (2000年)	平成14年 (2002年)
1市2町計	329	322	308	265	289	261	130,390	144,673	143,737	144,662	132,833	122,413
香川県計	4,350	4,229	3,899	3,470	3,124	2,706	1,986,793	2,602,886	2,355,600	2,501,875	2,145,909	2,053,636
1市2町割合	7.56%	7.61%	7.90%	7.64%	9.25%	9.65%	6.56%	5.56%	6.10%	5.78%	6.19%	5.96%



資料：工業統計

1市2町の特徴としては、製造品出荷額等（従業者4人以上の事業所）について産業分類別に見ると、「パルプ」「食料品」「印刷」「一般機械」「衣服」などが盛んであり、特に「パルプ」は香川県内での割合が高くなっています。

近年、1市2町においては、工場立地が進む一方、閉鎖や休業も見られることから、今後の製造品出荷額等の推移は厳しいものになることが予想されます。

主要製造品出荷額等（産業中分類：平成14年）

単位：万円

	パルプ	食料品	印刷	一般機械	衣服
1市2町計	3,812,123	3,341,844	421,216	936,401	308,905
香川県計	10,907,965	28,403,098	5,397,815	13,352,063	5,056,040
1市2町割合	34.95%	11.77%	7.80%	7.01%	6.11%
1市2町事業所数	18	94	16	21	28

資料：工業統計

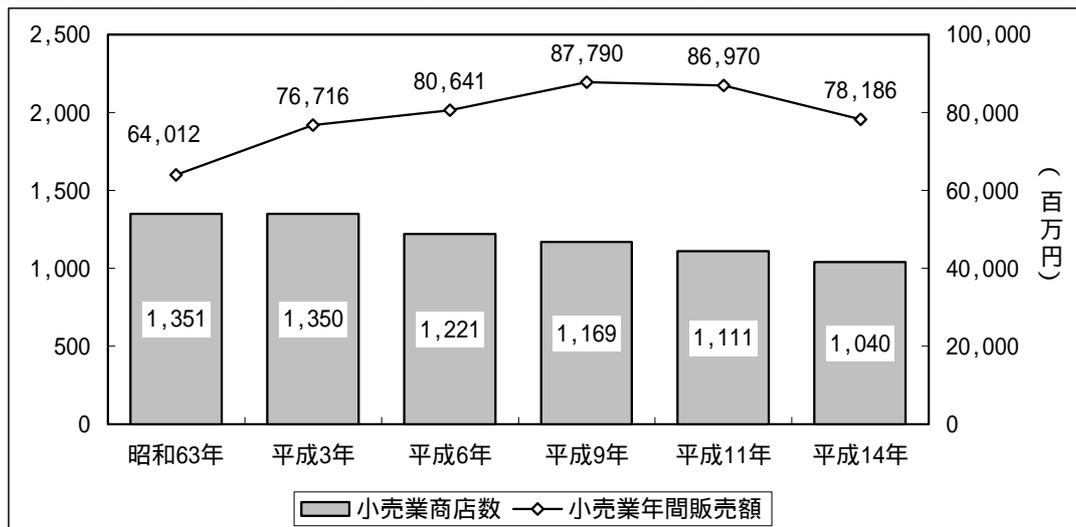
（3）商業

商業統計によると、1市2町の小売業商店数は、平成14年（2002年）1,040、小売業の年間販売額は約781億円となっており、これまで商店数が減少する一方で販売額が増加していることから、商店の大型化が進んでいることがうかがえます。さらに、近年の小売業年間販売額は、1市2町については、増加傾向にありますが香川県全体では、減少傾向を示しており、1市2町の香川県内における割合は高まり、平成14年（2002年）には6.44%に達しています。

小売業商店数・年間販売額

単位：百万円

	小売業商店数						小売業年間販売額					
	昭和63年 (1988年)	平成3年 (1991年)	平成6年 (1994年)	平成9年 (1997年)	平成11年 (1999年)	平成14年 (2002年)	昭和63年 (1988年)	平成3年 (1991年)	平成6年 (1994年)	平成9年 (1997年)	平成11年 (1999年)	平成14年 (2002年)
1市2町計	1,351	1,350	1,221	1,169	1,111	1,040	64,012	76,716	80,641	87,790	86,970	78,186
香川県計	15,839	15,792	14,897	13,944	13,648	12,502	1,039,261	1,294,163	1,346,963	1,418,836	1,375,844	1,213,446
1市2町割合	8.53%	8.55%	8.20%	8.38%	8.14%	8.32%	6.16%	5.93%	5.99%	6.19%	6.32%	6.44%



資料：商業統計

(4) 農業

1市2町の農産物の販売農家総数は、平成12年(2000年)に3,294戸となり減少傾向が続いています。一方、香川県においては、昭和55年以降販売農家の減少傾向が著しく、この結果香川県に占める1市2町の販売農家戸数の割合は、相対的に高まり、平成12年(2000年)には9.01%に達しています。

農産物販売農家総数推移(昭和55年～平成12年)

単位：戸

	昭和55年 (1980年)	昭和60年 (1985年)	平成2年 (1990年)	平成7年 (1995年)	平成12年 (2000年)
1市2町計	4,932	4,637	3,751	3,536	3,294
香川県計	60,258	56,854	43,604	40,099	36,553
1市2町割合	8.18%	8.16%	8.60%	8.82%	9.01%

資料：農業センサス

農産物の品目別に収穫量を見ると、野菜類で県内収穫量の10%以上を占めるものが多く存在し、特にレタスでは76.42%、たまねぎでは50.70%に達しています。また、稲(水稲)、梨の生産も盛んであることから、1市2町は、県内における農業生産の中心地となっていると考えられます。

主要農産物収穫量(野菜類：平成14年)

単位：t

	にんじん	ねぎ	キャベツ	トマト	きゅうり	いちご	たまねぎ	レタス	パクリーガスアス	なす
1市2町計	668	1,483	1,346	806	1,841	590	10,800	24,300	189	1,452
香川県計	3,530	3,880	9,810	4,680	7,960	3,760	21,300	31,800	883	3,470
1市2町割合	18.92%	38.22%	13.72%	17.22%	23.13%	15.69%	50.70%	76.42%	21.40%	41.84%

主要農産物収穫量(果樹・稲・いも類：平成14年)

単位：t

	みかん	なし	もも	かき	稲(水稲)	かんしょ	ばれいしょ
1市2町計	3,563	667	41	27	7,209	504	231
香川県計	22,600	771	2,610	1,940	79,100	5,310	2,130
1市2町割合	15.77%	86.51%	1.57%	1.39%	9.11%	9.49%	10.85%

資料：「香川農林水産統計年報」

(5) 水産業

観音寺市、大野原町、豊浜町のすべての市町で水産業が営まれており、水産業経営体総数は149経営体となっています。そのうち個人の経営体が最も多く135経営体、次いで会社が12経営体となっています。

水産業経営組織別経営体数（平成 14 年）

単位：経営体

	総数	個人	会社	漁業 協同 組合	漁業 生産 組合	共同 経営	官公庁 学校 試験場
1市2町計	149	135	12	0	0	2	0
香川県計	2,230	2,045	126	3	1	53	2
1市2町割合	6.68%	6.60%	9.52%	0.00%	0.00%	3.77%	0.00%

資料：「香川農林水産統計年報」

（6）林業

1市2町の林家の総数は437戸あり、うち面積1～3haの林家が294戸と最も多く、次いで3～5ha、5～10haとなっています。

保有林規模別林家数（平成 12 年）

単位：戸

	総数	林 家								
		1～3ha	3～5	5～10	10～20	20～30	30～50	50～100	100～500	500ha 以上
1市2町計	437	294	54	52	21	4	10	2	0	0
香川県計	8,821	5,706	1,346	1,092	455	111	67	37	6	1
1市2町割合	4.95%	5.15%	4.01%	4.76%	4.62%	3.60%	14.93%	5.41%	0.00%	0.00%

資料：「香川農林水産統計年報」

5 生活基盤

(1) 健康・福祉、医療施設

住民が健康で安心して暮らすことのできる地域づくりを進めるうえで、福祉施設や医療施設は重要な役割を担っています。1市2町内には、介護保険施設としては、特別養護老人ホーム4カ所、介護老人保健施設4カ所、介護療養型医療施設9カ所があります。また、障害者福祉施設としては、身体障害者福祉施設1カ所、知的障害者福祉施設3カ所、精神障害者福祉施設3カ所があります。

介護保険施設

	特別養護 老人ホーム	介護老人 保健施設	介護療養型 医療施設
1市2町計	4	4	9

資料：平成15年 介護サービス施設・事業所調査

障害者福祉施設

	身体障害者 福祉施設	知的障害者 福祉施設	精神障害者 福祉施設
1市2町計	1	3	3

資料：平成15年度 社会福祉施設等一覧

また、医療施設については、1市2町内の病院数は公立病院が1カ所（三豊総合病院）で、病床数は519床、公立以外の病院は6カ所あり病床数は851床となっています。診療所は市町立、市町立以外を合わせて56カ所あり、合計病床数は308床となっています。

病院・診療所数

	病院		一般診療所	
	箇所数	病床数	箇所数	病床数
1市2町計	7	1,370	52	308
香川県計	108	17,472	802	3,055
1市2町割合	6.5%	7.8%	6.5%	10.1%

資料：平成14年 香川県の医療施設

1市2町では、三豊総合病院と地域の診療所が連携し、住民の健康管理に努めるなど、地域医療と高度医療の連携が進んでおり、健康管理に関しては先進的な地域であるということが考えられます。

このほか、住民が健康づくりに利用する施設として、保健センターや保健所など健康診断や健康相談に利用する施設があるほか、より日常的に利用する施設として、温泉・温浴施設を挙げるすることができます。

(2) 子育て支援（保育所・幼稚園）施設

子育て支援は近年の重要な政策課題であり、その中で保育所や幼稚園は、大きな役割を担っています。保育所数について見ると、1市2町内に市町立の保育所が6カ所あり、定員は555人、市町立以外の保育所は5カ所あり定員は540人となっています。幼稚園数は市町立、市町立以外を合わせて10カ所あり定員は971人となっています。

保育所

	保育園					
	合計		公立		私立	
	園数	園児数	園数	園児数	園数	園児数
1市2町計	11	1,095	6	555	5	540

資料：香川県 健康福祉部 子育て支援課（H15.4.1現在）

幼稚園

	幼稚園	
	園数	園児数
1市2町計	10	971

資料：平成15年度 学校基本調査

(3) 教育・文化・スポーツ施設

学校施設は教育の拠点として重要であるばかりでなく、地域社会の中で重要な位置を占めています。

1市2町内の小学校は、市町立が14カ所で児童数は3,893人であり、中学校は、市町立が5カ所で生徒数は1,756人となっております。またその他に一部事務組合立が1カ所あります。また、1市2町内には高等学校が3校立地していますが、大学等の高等教育機関が立地しておらず、高度な「知」を生む施設が充足しているとは言えない状況にあります。

小学校・中学校・高等学校

	小学校		中学校		高等学校	
	学校数	児童数	学校数	生徒数	学校数	生徒数
1市2町計	14	3,893	5	1,756	3	2,168
香川県計	217	56,868	91	30,237	45	31,514
1市2町割合	6.5%	6.8%	5.5%	5.8%	6.7%	6.9%

資料：平成15年度 学校基本調査

このほか、1市2町にはさまざまな教育・文化・スポーツ等の施設があり、市町立の図書館、市民会館、体育館などがあります。また、住民が気軽に利用できる海水浴場やプール、公園などが立地しているほか、内外からの来訪者を多く集めるスキー場などがあります。

さらに、全国的に四国霊場八十八カ所札所めぐりがブームとなっており、1市2町においても、六十六番札所(雲辺寺)、六十八番札所(神恵院)、六十九番札所(観音寺)を訪れ、心の癒しを求める人が増えています。また、伝統的な「ちょうさ」などの歴史・文化的な資源が多くあります。

(4) 都市基盤施設

1市2町の道路の現状を見ると、実延長の54.6%が改良済みとなっており、91.4%が舗装済みとなっています。このように、生活道路を含む道路全体については概ね整備が進捗しつつありますが、一方で国道11号をはじめとする幹線道路については、その混雑が激しくなっており、抜本的な解決が求められています。

公園については、1市2町全体で、764,063 m²となっており、そのうち都市計画区域内に470,872 m²あります。

道路改良率および舗装率・公園面積

	道路 (m)			公園 (m ² , 人)			
	実延長	改良済延長	舗装済延長	都市計画区域内公園面積	行政区域内公園面積	市町立都市公園面積	都市計画区域内人口
1市2町計	552,484	301,614	504,789	470,872	721,723	65,372	36,737

資料：平成14年度市町村公共施設状況調査

上水道等については、1市2町ともに90%以上の普及率となっております。

また、観音寺市、豊浜町では、都市計画区域が設定されております。

さらに、下水道処理状況については、観音寺市において公共下水道が整備されており、計画処理区域面積5,980,000 m²のうち、現在処理が行われている区域の面積は2,366,570 m²となっています。下水道事業認可区域以外の観音寺市と2町については、合併浄化槽等によって生活排水処理が行われています。なお、大野原町、豊浜町では、一部の地区において農業集落排水を供用開始しています。

上水道等普及率

	普及率
観音寺市	98.9%
大野原町	94.1%
豊浜町	98.7%

資料：香川縣市町行財政要覧 (H16.2)

6 圏域構造

住民アンケート等の結果から、1市2町とその内外における住民の日常的な活動範囲をみると、多様な商業や文化施設を立地する地域への流出が一部見られるものの、多くの日常行動を通じて、1市2町における一体的な圏域構造を明らかにすることができます。

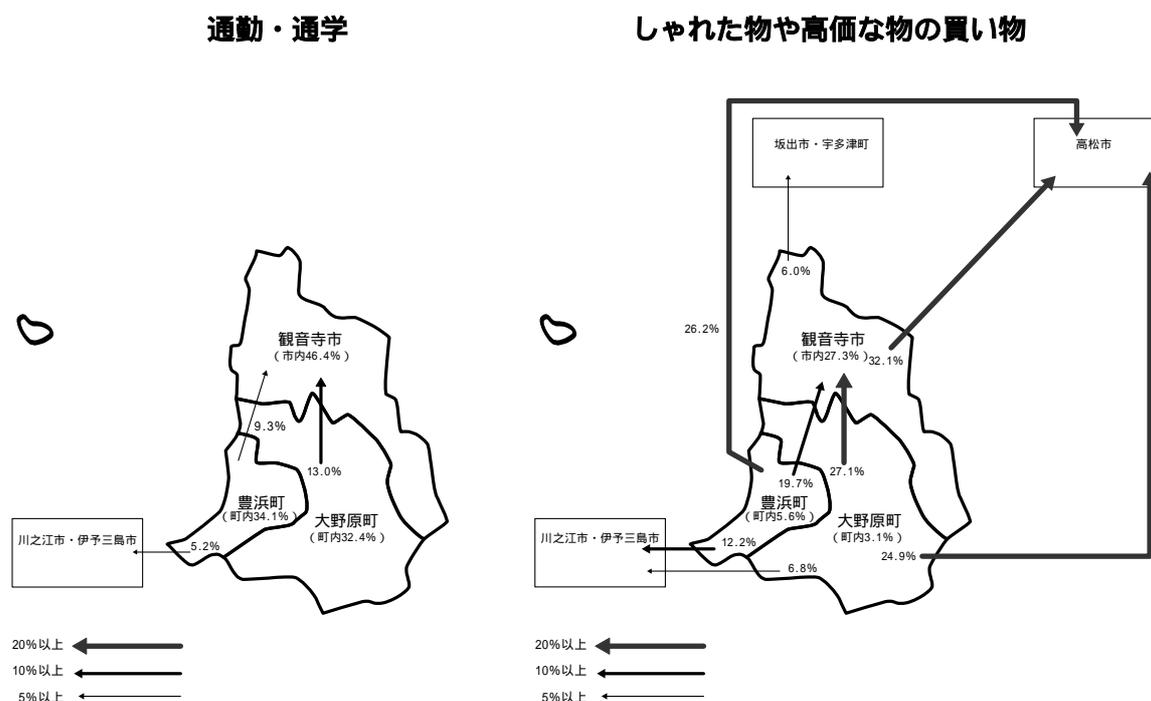
【通勤・通学、日常の買い物、通院行動などで1市2町内の流動が中心】

通勤・通学動向からは、観音寺市をはじめとして1市2町内の流動が盛んであり、一部三豊郡内の他町への流動が見られるものの通勤・通学に関してはほぼ一体的な圏域であるといえます。また買い物行動においても、日用品や食料品の買い物は、概ね1市2町内で完結しています。

さらに、1市2町には広域的な拠点となる医療施設が多いことから、通院行動（病院、医院、診療所等の利用）において1市2町の地域内での流動が大きく、他市町への流出があまり見られなくなっています。

【多様な都市機能を求めて1市2町外へ流出】

一方、買い物行動の中でしゃれた物や高価な物の買い物は高松市への流出が大きく、音楽、映画、美術鑑賞等において坂出市・宇多津町への流出が大きくなっています。



7 地域の課題

1市2町は香川県南西部において、通勤、通学や通院等に関する拠点性を持っていることに加えて、四国4県がほぼ接する位置にあり、高速交通基盤にも恵まれていることから、今後は四国の結節点としての期待が大きく、「拠点性・利便性」に優れた地域といえます。

その一方で、1市2町は農林水産業の位置づけが大きい地域であり、広い平野に宅地や農地が広がるなど、医療サービスを中心として、公共サービスが充実した地域であることから、大都市にはない「ゆとりある生活環境」を有しています。こうした魅力を最大限に活用することで、地域外からの人を呼び寄せる可能性を持った地域であるということが出来ます。

このように、地域ならではの資源を生かしながら、「拠点性・利便性」を發揮し、かつ豊かな自然の中で、「ゆとりある生活環境」を達成できる、新しい都市の創造の可能性をもった地域であることから、今後は豊かな自然の中で大都市にないゆとりを持った都市（新田園都市）の形成に努めることが求められています。

（1）住民と来訪者の心身の健康づくり

1市2町においては、拠点的病院と地域の診療所との連携による多様なサービスの提供が行われています。今後は、こうしたネットワークをさらに充実させていくとともに、きめ細やかな在宅サービスを支える人材の確保等に取り組み、1市2町の住民が老後も憂いなく、健康で長生きできるまちをつくることが課題となっています。

また、1市2町では温浴等の施設を活用した健康づくりや、1市2町の優れた条件を生かした保健・福祉などのサービス提供によって、働き盛り世代を中心とした住民と来訪者が、日常の煩雑さを離れて癒されるまちをつくることが課題となっています。

（2）経済的自立の達成と利便性向上

1市2町においては、農林水産業が産業全体の中で重要な位置を占めている一方、経済のグローバル化に伴って製造業をはじめとする既存産業は極めて厳しい状況になりつつあり、その活性化が強く求められています。

こうした中で、地域の産業を多様化して雇用の確保を図っていくためには、これまで中心的であったフルタイム・終身雇用とは異なり、社会経済の変動に対応しうる、柔軟で多様な産業構造と就労スタイルを確立することが課題となっています。具体的には、地域の資源を生かした農業と商業、水産業と観光産業といった複合的な就労形態を選択肢の一つとしていくことが求められています。

さらに、休日のショッピングや映画鑑賞等について1市2町外に流出している現状に対応し、これまで以上に人を呼び寄せる工夫を喚起するとともに、経済活動と住民生活を支える利便性の高い交通基盤の確立によって、内外の来訪者が訪れやすく、また住民生活における移動のしやすさを確保することが課題となっています。

(3) 地域社会を支え、豊かさをもたらす人材の育成

1市2町においては全国同様に地域の持続性を担保し、住民の安心感と信頼感を確立することが求められていますが、地域の持続性を担保するものとして挙げられるのは若い人材です。このため、地域の未来を託す子どもたちの健全育成が極めて重要な課題となっています。

また1市2町は、「ちょうさ」など地域固有の文化が、地域の連帯や独自性の基礎となっています。また、四国八十八カ所札所や遍路道に代表される「癒しの文化」を継承し、地域文化の基盤を確固としたものとするのが求められています。このため、地域の歴史を継承し、より充実したものにしていく、専門的知識と経験をもった人材の育成が課題となっています。

(4) 自然環境の保全と生活環境の調和

1市2町においては、山間丘陵部も多く、森林の育成が重要な課題となっていますが、現在の林業は産業として危機的な状況にあることから、新しい森林保全体制の構築を通じて、豊かな自然を保全し、未来に継承することが求められています。これとともに、ため池、海岸線、河川等の水辺保全を図り、山から海まで一体的な環境の保全と育成に努める必要があります。

さらに、不法投棄等の防止や廃棄物の削減、資源のリサイクル・有効活用等によって環境負荷を軽減し、生活環境（衛生）の充実と、自然環境の負荷軽減との両立によって未来に向けて持続性のある地域社会を形成していくことが課題となっています。

(5) 地域の自立と協働の仕組みづくり

1市2町におけるこれからの地域社会は、住民自らの権利と責任によって地域コミュニティを活性化させ、地域の多様性・特性を発揮するという、真の「自治」を確立する方向に向かうものと考えられます。したがって、住民自らの権利と責任の明確化を通じた「自治」の確立に努めることが課題となっています。

こうした方向に対応して新市の行政においても、まちづくりの活動に参画するNPO や住民団体など多様な担い手をバックアップしながら、行政と住民の協働のもとで、行政サービスのあり方を見直していくことが求められます。

また、地方自治体においては本当に必要な部分へ行政資源を投入することが極めて重要な課題となります。これからは、より一層効果の高い事業への集中と成果の検証を行う、成果志向に立った行政運営への転換を図る必要があります、こうした行政運営を行うことができる組織体制の確立が求められます。

第3章 主要指標の見通し

1 人口

(1) 総人口

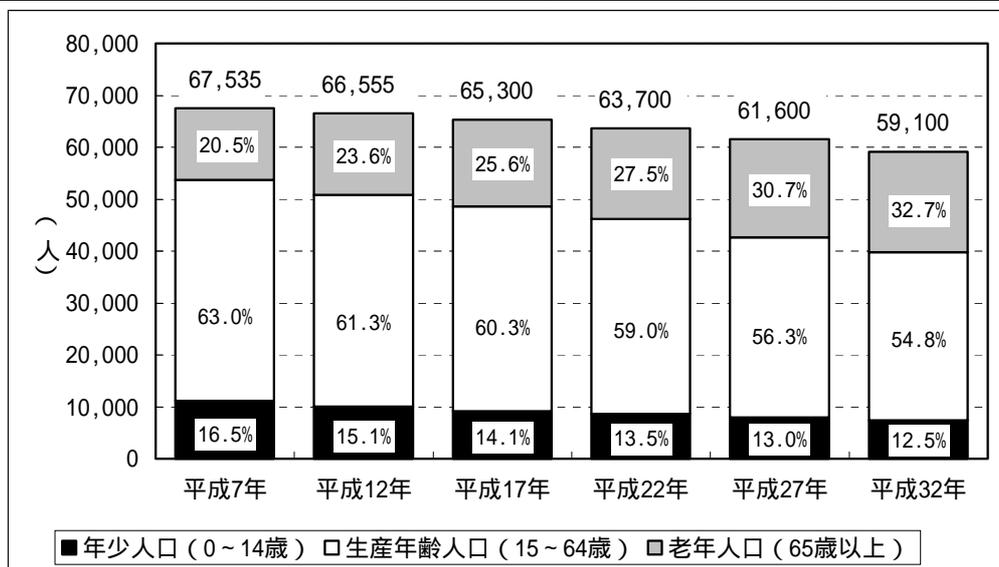
平成7年及び平成12年の国勢調査人口に基づき、コーホート要因法による推計を行った結果、新市の人口は平成32年(2020年)には約6万人以下にまで減少することが予測されます。なお、この間65歳以上の高齢者が占める比率(老年人口比率)は、上昇を続け、平成32年(2020年)には32%を超え、人口の約3分の1が高齢者になると予想されます。

新市において、本建設計画の施策を着実に実行することによって、将来の生産年齢人口(15~64歳)や年少人口(0~14歳)の減少の抑制を図ります。

新市将来人口推計

単位：人

	平成7年 (1995年)	平成12年 (2000年)	平成17年 (2005年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)
総人口	67,535	66,555	65,300	63,700	61,600	59,100
年少人口(0~14歳)	11,110	10,028	9,200	8,600	8,000	7,400
生産年齢人口(15~64歳)	42,566	40,829	39,400	37,600	34,700	32,400
老年人口(65歳以上)	13,859	15,698	16,700	17,500	18,900	19,300
年少人口比率	16.5%	15.1%	14.1%	13.5%	13.0%	12.5%
生産年齢人口比率	63.0%	61.3%	60.3%	59.0%	56.3%	54.8%
老年人口比率	20.5%	23.6%	25.6%	27.5%	30.7%	32.7%



(参考) コーホート要因法の解説

- コーホートとは、同年（または同期間）に出生した集団のことを言い、コーホート要因法とは、その集団ごとの変化を用いて人口推計を行う方法。例えば、ある地域の現在 20～24 歳の住民は、5 年後には 25～29 歳に達するが、その間の死亡や転入・転出による移動によって人口に変化が生じる。このような年齢階層ごとの変化が、今後の 5 年間も継続すると仮定して、現在の人口を基にある階層における移動の数と人口の割合を用いて 5 年後の人口を推計することが可能となるという考え方。

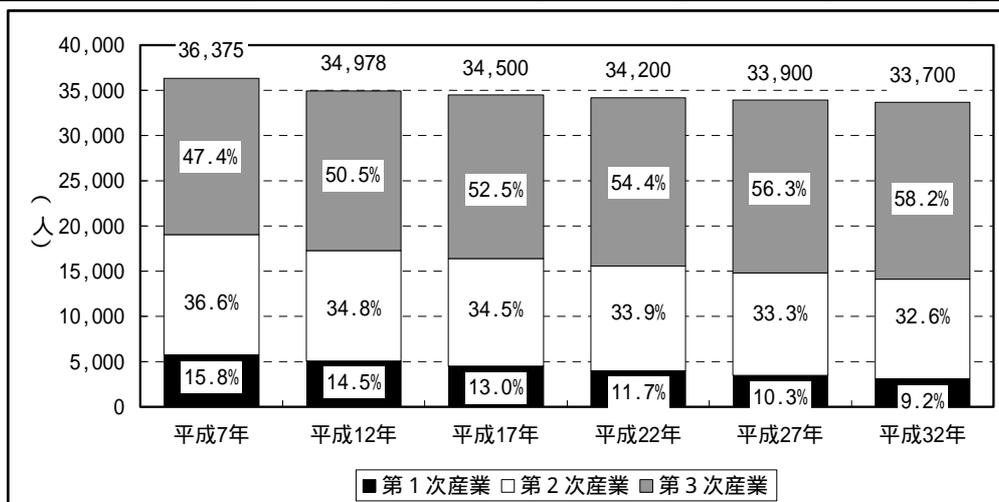
(2) 就業人口

人口推計の結果、平成 7 年（1995 年）と 12 年（2000 年）の産業別就業人口の比率から将来の就業人口を推計すると、新市の就業人口は、平成 32 年（2020 年）には 33,700 人となり、平成 12 年（2000 年）より約 1,200 人減少することが予測されます。

また、産業別就業人口は、平成 32 年（2020 年）に第 1 次産業 3,100 人、第 2 次産業 11,000 人、第 3 次産業 19,600 人となり、今後とも第 3 次産業の増加が続くことが考えられます。

新市産業別就業人口推計

区 分	平成7年 (1995年)	平成12年 (2000年)	平成17年 (2005年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)
就業人口	36,375	34,978	34,500	34,200	33,900	33,700
第1次産業	5,765	5,070	4,500	4,000	3,500	3,100
第2次産業	13,316	12,184	11,900	11,600	11,300	11,000
第3次産業	17,259	17,660	18,100	18,600	19,100	19,600
構成比						
第1次産業	15.8%	14.5%	13.0%	11.7%	10.3%	9.2%
第2次産業	36.6%	34.8%	34.5%	33.9%	33.3%	32.6%
第3次産業	47.4%	50.5%	52.5%	54.4%	56.3%	58.2%



推計方法

- 平成 12 年における、「総人口」に対する「就業人口」の比率（就業人口比率）を算出（52.55%）した。今後ともこの比率で就業人口が確保されると仮定し、平成 32 年までの就業人口を推計した。
参考）平成 7 年の就業人口比率は、53.86%
- 将来の就業人口を推計した上で、産業別就業人口を推計する。全国的動向から第 1 次産業は減少傾向にあり、平成 7 年から 12 年の減少数（率）が今後とも続くものとして、平成 32 年までの第 1 次産業の就業人口を推計した。
- 次に、「平成 32 年までの就業人口」から「平成 32 年までの第 1 次産業就業人口」を除いた数（第 2 次・第 3 次産業就業人口）に占める、第 2 次産業と第 3 次産業の割合を算出した。
- 「第 2 次・第 3 次産業就業人口」に占める第 2 次産業就業人口の割合は、平成 7 年から 12 年の間で 2.72 ポイント低下し、同じく第 3 次産業就業人口の割合は 2.72 ポイント上昇している。平成 17 年以降もこの割合で第 2 次産業が減少し、第 3 次産業が増加するものと仮定し、平成 32 年までの第 2 次・第 3 次産業の就業人口を推計した。

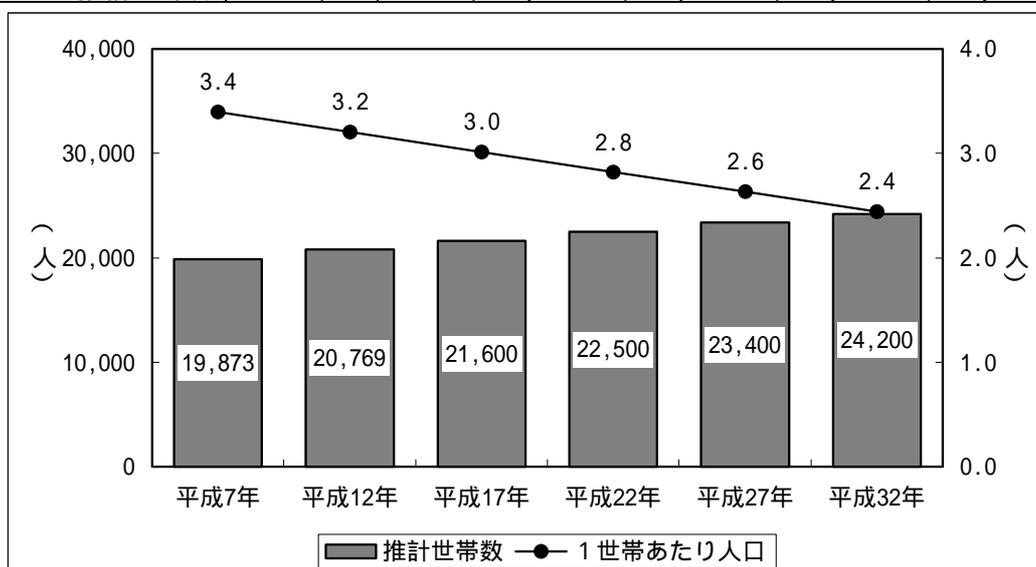
2 世 帯

世帯数については、人口の減少にもかかわらず、核家族化の進行や一人暮らしの高齢者世帯の増加などにより、1世帯あたりの人員が減少し、今後も世帯数が増加することが予想されます。

新市において、1世帯あたりの人員がこれまでと同じ傾向で減少するとした場合には、平成32年(2020年)には24,200戸になると予想されます。

新市世帯数推計

	平成7年 (1995年)	平成12年 (2000年)	平成17年 (2005年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)
推計人口	67,542	66,555	65,300	63,700	61,600	59,100
1世帯あたり人口	3.4	3.2	3.0	2.8	2.6	2.4
推計世帯数	19,873	20,769	21,600	22,500	23,400	24,200



推計方法

- 平成7年と12年における、「1世帯あたり人口」の推移を確認し、その差を算出した。
参考)平成7年の1世帯あたり人口は3.399、平成12年の1世帯あたり人口は3.205となり、その差は0.194となる。
- 今後とも同様の推移で1世帯あたり人口が減少するものとみなし、5年間で概ね0.190~0.195ずつ減少するものと想定した(関数Trendの活用)
- 平成37年までの新市将来人口を、上記の1世帯あたり人口で除し、新市の世帯数を推計した。